令和８年度

浦 添 市 の 教 育







宮城小学校屋内運動場（竣工：令和８年１月 29 日）

浦添市教育委員会



市　章

『無限に進展する平和郷』浦添市を象徴。
無限に進展する意はウの字の出部で表現、
平和はウラソエの4文字を円形に図案化
して表現した。

浦添の語源

浦添の地名は、ウラオソイという言葉が語源。
津々浦々をおそう、つまり諸国を支配すると
いう意味で、これが転化してウラシイとなり、
浦添の文字があてられた。

てだこの語源

「 てだこ 」は、太陽の子という意味。
琉球第二の王統として栄えた英祖の敬称でも
あった。伊祖城主 ・ 恵祖の妻は日輪がふと
ころに入る夢を見、間もなく懐妊して英祖が
生まれ、その神号を恵祖のてだこといった。

目　　次

発刊に当たって

1. 浦添市の概要……1

2. 基本方針
　教育目標・教育振興基本計画の概要 ……3

3. 組　織
　行政機構図・事務分掌・職員配置表……6

4. 市立学校概要
　学校別施設状況・児童生徒(学級)数・教員及び職員数 ……10

5. 教育財政
　一般会計歳出予算額、地方教育費調査、育英会……16

6. 社会教育の推進
　社会教育 ……21
　浦添市立中央公民館 ……24
　浦添市立図書館……29

7. スポーツ・芸術の振興
　学校体育施設開放事業 ……35
　浦添市美術館……37

8. 文化財の保護・継承と活用……40

9. 就学前・学校教育の充実
　学校教育指導指針施策体系 ……44
　浦添市の特徴……46
　浦添市立教育研究所 ……49

10. 学校給食……53

11. 青少年健全育成
　青少年健全育成、こども育成……55

資　料
　浦添市教育振興基本計画……(1)
　教育委員会の沿革 ……(6)
　歴代教育委員・教育長……(11)
　教育委員会会議(議案一覧) ……(12)
　附属機関等委員名簿 ……(15)
　教育機関等一覧……(19)
　刊行物一覧 ……(20)
　浦添市管内図……(21)

発刊に当たって

今年度から「浦添市教育振興基本計画（後期）」（令和8年度～令和12年度）がスタートしました。本計画は、「浦添市教育振興基本計画（前期）」（令和3年度～令和7年度）に基づく取組について点検・評価を行い、必要な見直しを加えた上で策定したものです。今後5年間にわたり、教育大綱に代わる計画として、総合計画5本柱の一つである「世界にはばたく多文化交流都市～生きる力を育み、誇りと愛着のもてるまち～」の実現を目指し、本市の教育目標の達成に向けて、各種教育施策を推進してまいります。

また、社会教育の分野においては、これまで社会教育活動の拠点として機能してきた中央公民館が、老朽化に伴い昨年度末をもって閉館となりました。今年度からは、あかひらステーションビル１階へ移転し、引き続き社会教育の拠点としての役割を担ってまいります。移転後の施設は、規模及び機能が一部縮小されたものの、「つながるパレット」制度を活用し、「集う・学ぶ・つながる」をキーワードに、社会教育のセンター機能を維持しながら各種事業を実施してまいります。

さらに、浦添市にゆかりのある「尚寧王」を題材としたドラマが制作され、テレビ放映される予定であることから、本市の歴史や浦添城跡、浦添ようどれなどの歴史的遺跡への興味・関心の高まりも期待されます。こうした機運を好機と捉え、歴史・文化に対する愛着をより一層深める取組も進めてまいります。

本市ではこれまでも、学校教育、社会教育等の充実を図ることにより、幼児から高齢者まで、すべての世代に対して生涯学習の機会と環境の充実に努めてまいりました。今後も、一人一人の豊かな成長と社会の発展に資する教育の実現を目指し、次のとおり市民のニーズに応じた教育施策に取り組んでまいります。

〇学校教育においては、児童・生徒が、「浦添」に誇りを持ち、主体的・対話的で深い学びに向けて、基礎的な知識・技能を身に付け、コミュニケーションを通した豊かな人間性や健康な体を育むことのできる教育の充実を図ります。

〇青少年健全育成においては、青少年が心身ともに健やかに成長できるよう個々の状況に寄り添う支援体制の充実を図り、学校と地域が連携した活動の充実に努めます。

〇社会教育においては、市民の多様な価値観や学習ニーズを踏まえ、誰もが生きがいを持って学ぶことができるよう、学習内容や推進体制の充実を図ります。また、学習の成果を反映したまちづくりや仲間づくりにつながる社会教育の充実に努めます。

〇芸術においては、市民ニーズに応じた浦添市美術館や他の施設の機能の充実、利用促進を行うなど芸術に親しむ機会の創出や場の充実に努めます。

〇文化財においては、国指定史跡浦添城跡をはじめ、市内に所在する文化財の保護・継承と整備・活用に努め、歴史と文化を日常的に感じ、誇りとすることができるまちづくりを推進します。

本冊子は、浦添市教育振興基本計画をはじめ、本年度における本市教育委員会の施策等を紹介し、市民の皆様や関係各位の利用に供することを目的として編さんしたものです。広くご活用いただき、本市の教育について一層ご理解を深めていただくとともに、ご意見やご助言を賜れば幸甚に存じます。

令和８年11月

浦添市教育委員会

教育長　銘苅　健

1 浦添市の概要

浦添市は沖縄本島の中部に位置し、東シナ海に面する西海岸沿いにあって、東は西原町、南に那覇市、北東に宜野湾市に隣接しており、市域は、東西 8.4 ㎞、南北 4.6 ㎞である。

地勢は、市東部に沖縄本島軸と並行する丘陵地が広がり、その丘陵地から西側はなだらかな傾斜をなしている。また、北部の北西-南東にかけて断層崖が走る。河川は、東部丘陵地を上流として西側へ4本の河川（安謝川、小湾川、シリン川、牧港川）が流れている。地質は、新第三紀砂岩と泥岩を基盤として、その上に琉球石灰岩が覆い、土壌はそれらの風化土であるジャーガルと島尻マージが広く分布している。気候は、亜熱帯性に属し、高温多湿である。

浦添はかつて、西暦 1187 年から 1406 年までの 220 年の間、舜天王統 3 代 73 年間、英祖王統 5 代 90 年間、察度王統 2 代 57 年間、琉球国中山の王都として繁栄していたという。その頃は、海外との交易、税制度、中国への留学など政治、経済をはじめ、学問・芸術・文化が浦添城を中心として華開いていたようである。

尚巴志三山統一後、王都は首里に移り、浦添は一間切となった。1897 年に間切番所から間切役場に改められ、1908 年に村制施行がなされ、引き続き純農村として発展を遂げた。

しかしながら、今次大戦においては沖縄戦の天王山ともいうべき決死の攻防戦が前田高地（浦添城跡）を中心に展開され、家屋をはじめ一木一草に至るまで焼き尽くされた。

戦後は、方々に離散していた村民の受け入れ作業から始められ、1946 年 4 月、村役場が再開し、戦災復旧活動とともに農村を指向した再建活動が行われた。こうした中で、1950 年米軍の第 2 兵站部隊が移駐してきたことに伴い村勢は変わり、県都那覇市に隣接しているという地の利も加わり、人口が急増し、昭和 45 年 7 月、人口 4 万人余を有し市に昇格した。その後も人口の増加は続き、県下第 4 番目の人口を擁する市として、現在に至っている。（資料：人口統計　総務省統計局）

令和 3 年 3 月には多くの市民の参画の下に、第 5 次浦添市基本構想が策定された。現在、令和 3 年度から令和 12 年度までの 10 年間を目標年度とする第 5 次総合計画が策定されており、時代に即したまちづくりに取り組んでいる。

浦添市の概況
（令和 8 年 4 月末現在）

人　口	115,002 人
世 帯 数	55,177 世帯
面　積	19.44 ㎢
密　度	5,916 人/㎢

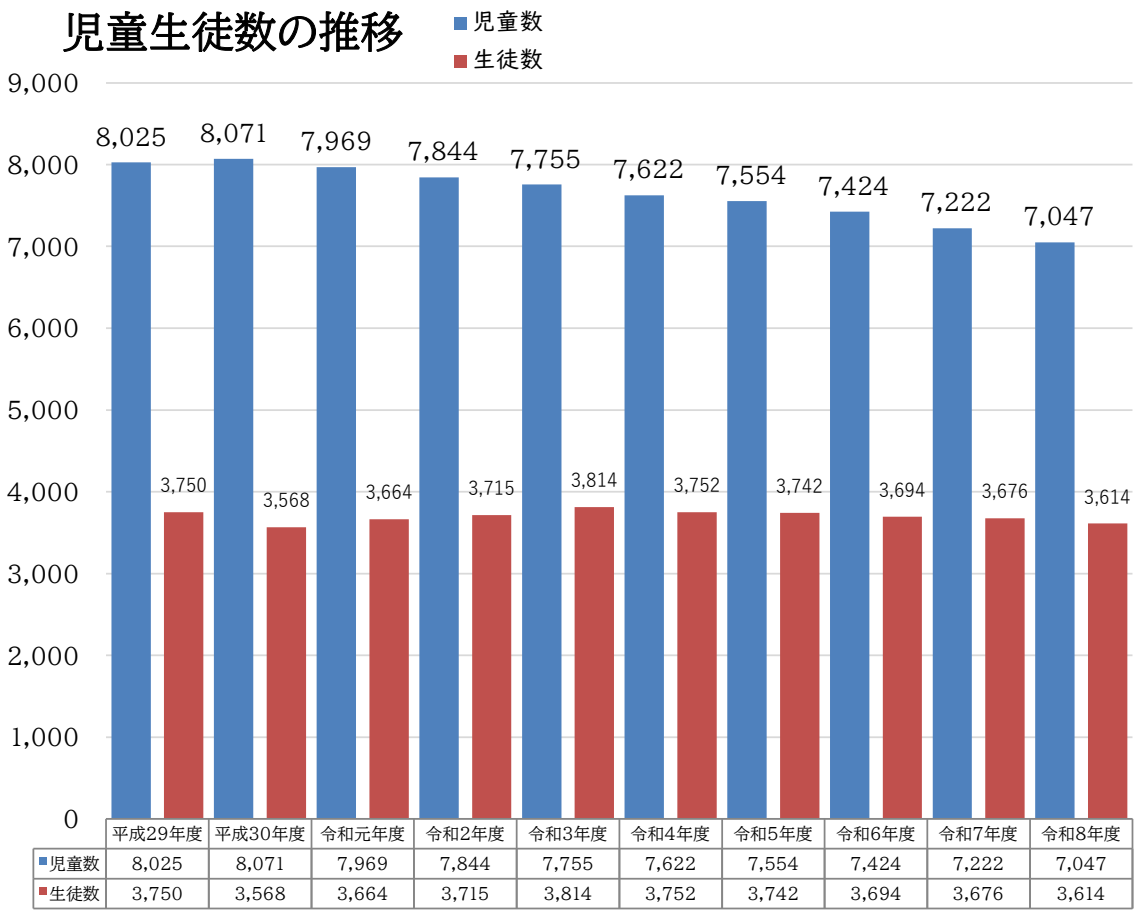
就業状態等基本調査

	構成人数	構成割合
第1次産業	172 人	0.4%
第2次産業	5,781 人	12.9%
第3次産業	36,730 人	81.7%
そ の 他	2,264 人	5.0%
計	44,947 人	100.0%

「国勢調査（総務省）2020年」より

市の人口と児童生徒数の推移

単位(人)



	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
児童数	8,025	8,071	7,969	7,844	7,755	7,622	7,554	7,424	7,222	7,047
生徒数	3,750	3,568	3,664	3,715	3,814	3,752	3,742	3,694	3,676	3,614

令和8年5月1日現在

単位(人)

年度	人　口	児童数	生徒数	児童生徒数合計	人口に占める児童生徒の割合(%)
平成29年度	113,913	8,025	3,750	11,775	10.34%
平成30年度	113,890	8,071	3,568	11,639	10.22%
令和元年度	114,471	7,969	3,664	11,633	10.16%
令和2年度	115,223	7,844	3,715	11,559	10.03%
令和3年度	115,660	7,755	3,814	11,569	10.00%
令和4年度	115,411	7,622	3,752	11,374	9.86%
令和5年度	115,091	7,554	3,742	11,296	9.81%
令和6年度	115,411	7,424	3,694	11,118	9.63%
令和7年度	115,117	7,222	3,676	10,898	9.47%
令和8年度	115,002	7,047	3,614	10,661	9.27%

注)児童生徒数は公立の数　　資料:指導部学校教育課

2 基本方針

浦添市の教育目標

昭和62年６月５日制定
平成14年7月 19 日全部改正

浦添市教育委員会は、個性の尊重を基本とし、国及び郷土「てだこの都市・浦添」に誇りをもち、人間性豊かで国際性に富み21世紀を拓く人材の育成を期して、次のことを目標に教育施策を推進する。

基礎基本を身につけ、自ら学び、心豊かでたくましく、個性的で創造性あふれる幼児児童生徒を育成する。

浦添市民憲章の精神に基づき、郷土を愛し、創造性・国際性に富み、人間性豊かな市民を育成する。

市民の連帯感を育み、家庭・学校・地域社会・行政の相互連携のもとに、まちづくり生涯学習社会を形成する。

教育長及び教育委員



教 育 長
銘苅 健



教育長職務代理者
宮城 靖



委 員
大兼 奈月



委 員
初鹿野 修



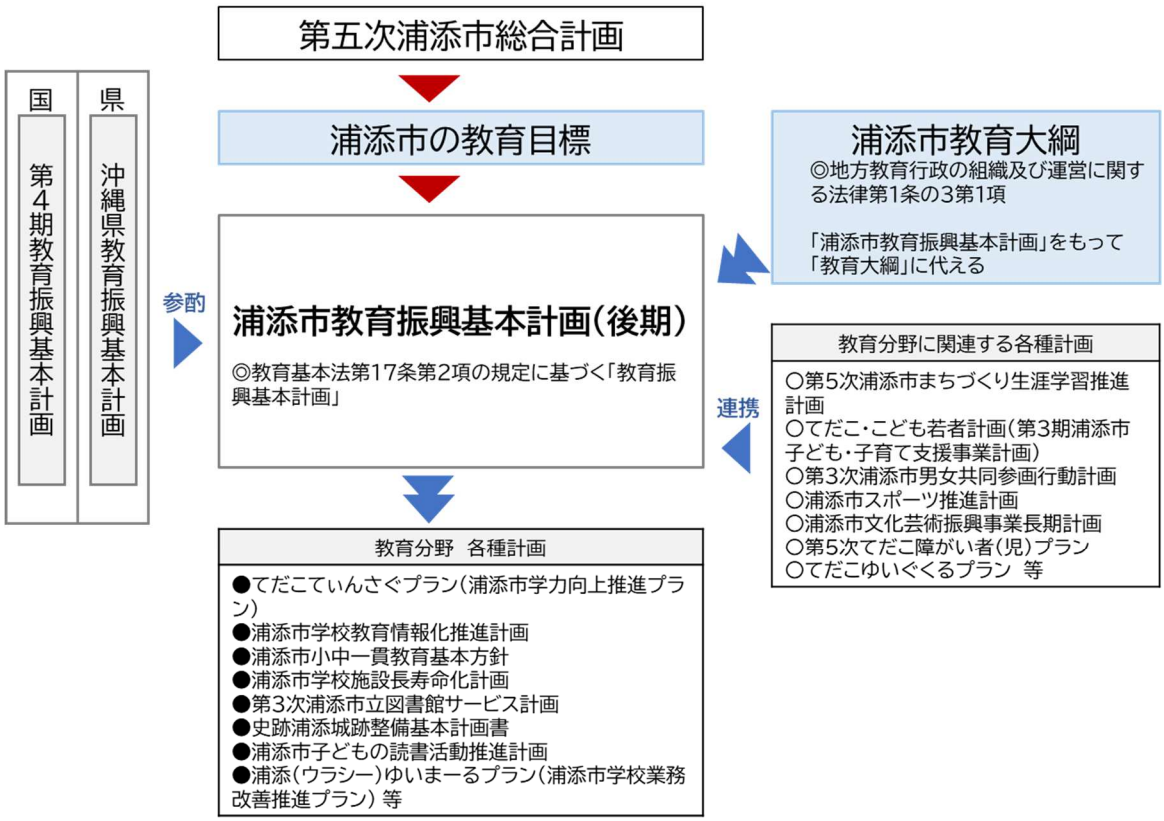
委 員
末吉 真帆

職　　名	氏　　名	任　　期
教　育　長	銘　苅　　健	令和８年６月７日 ～ 令和11年６月６日
教育長職務代理者	宮　城　　靖	令和５年４月１日 ～ 令和９年３月31日
委　　員	大 兼　奈 月	令和６年10月１日 ～ 令和10年９月30日
委　　員	初 鹿 野　修	令和８年４月１日 ～ 令和11年４月19日
委　　員	末 吉　真 帆	令和８年10月１日 ～ 令和12年９月30日

浦添市教育振興基本計画の概要

浦添市教育委員会では、これまでの教育施策と現状と課題、市民のニーズ等を踏まえ、中長期的な視点から「浦添市教育振興基本計画」を策定しております。

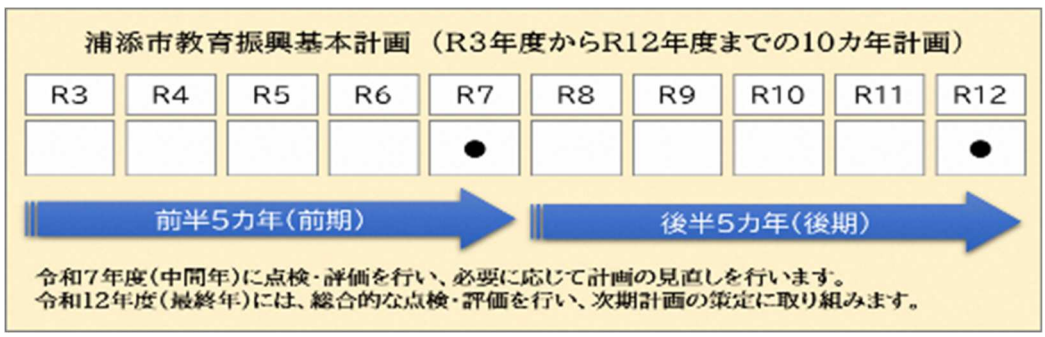
【本計画と他の計画等との相関図】



本計画は、教育基本法第 17 条第 2 項の規定に基づき、国の「第 4 期教育振興基本計画」、「沖縄県教育振興基本計画」を参酌し、本市の実情を踏まえた教育振興基本計画です。

「浦添市教育大綱」は、その目指す方針が本計画の趣旨と合致することから、総合教育会議を経て本計画をもって教育大綱に代えております。

本計画の期間は、令和 3 年度を初年度として、令和 12 年度までの 10 年間です。



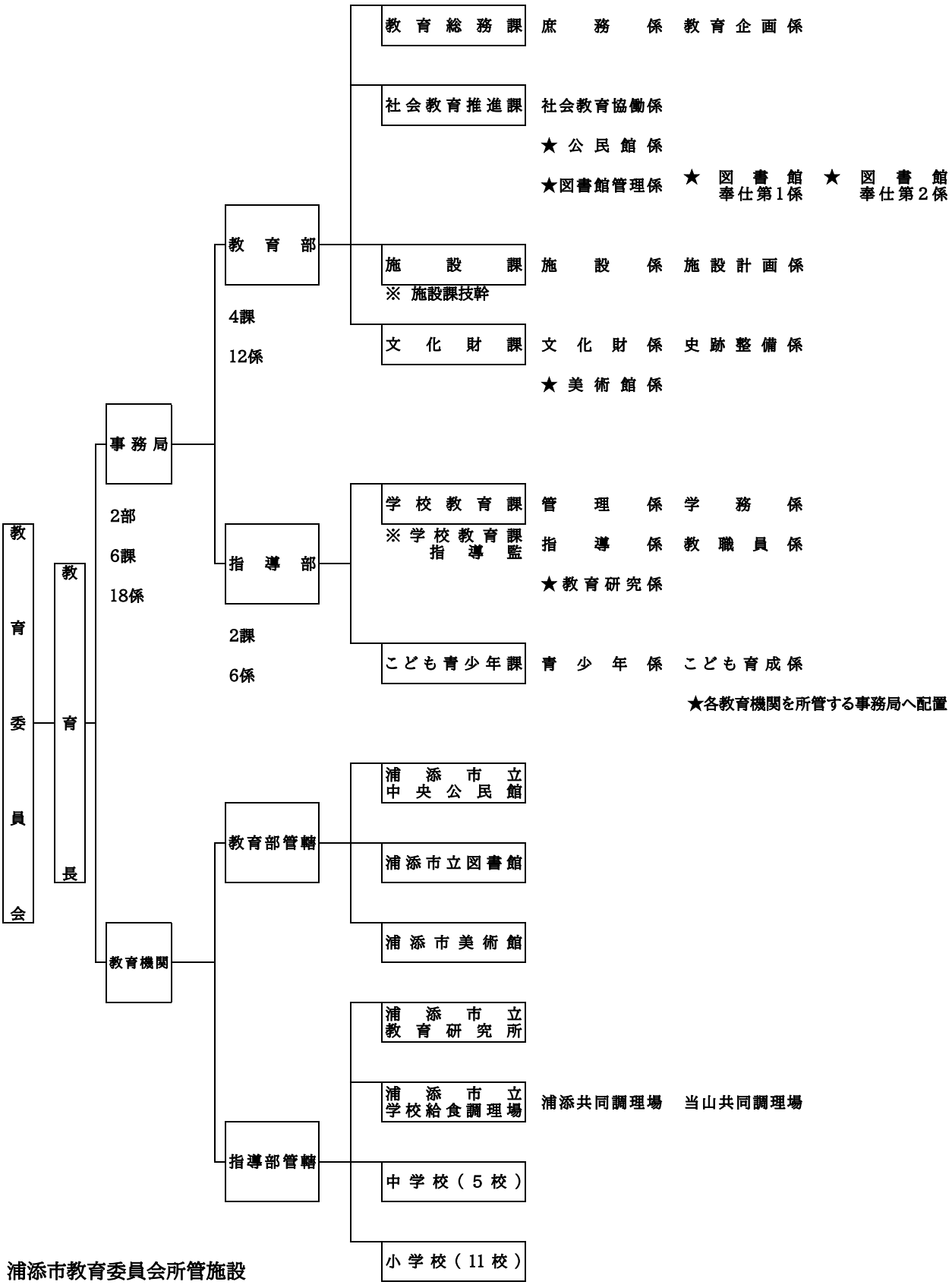
【施策体系図】

骨子		施策	
1	一人ひとりの個性を伸ばす就学前教育・保育の充実	1	発達や学びの連続性を踏まえた就学前教育・保育の充実
		2	教育・保育環境の充実
		3	特別な支援を必要とする子どもの支援
2	生きる力をはぐくむ学校教育等の充実	4	確かな学力の育成
		5	豊かな心の育成と人間性の尊重
		6	健やかな体の育成と体力の保持増進
		7	時代に即した人材の育成
		8	地域資源等を活かした教育の推進
		9	就学前教育・小学校・中学校の連携の充実
		10	特別な支援を必要とする子どもの支援
3	すべての幼児児童生徒が等しく、教育を受けるための支援	11	子育て支援・放課後の居場所づくりの充実
		12	課題を抱えた子どもの支援
		13	安心して園・学校に通い、学べる環境づくりの推進
4	就学前教育・学校教育現場における人材育成・働き方改革等の推進	14	保育者・教職員等の人材育成に向けた取り組みの推進
		15	働き方改革の推進
5	社会教育等の充実と生涯学習社会の実現	16	多様な価値観に対応した社会教育等の推進
		17	生涯スポーツ活動の推進
		18	地域で見守る青少年の健全育成
		19	国際・平和の推進
6	学校教育・社会教育施設等の運営・維持管理の推進	20	学校施設等の運営・維持管理の推進
		21	社会教育施設等の運営・維持管理の推進
7	歴史と文化の薫るまちづくり	22	文化財の保護・継承と活用
		23	文化芸術活動の推進
8	地域とともにある学校づくりの推進	24	地域とともにある信頼される学校づくりの推進
		25	家庭、学校、地域社会、行政の相互連携の強化

3　組 織

行政機構図

令和8年4月1日現在



浦添市教育委員会所管施設

浦添グスク・ようどれ館

浦添市歴史にふれる館

事務分掌

【教育部】

教育総務課

- **庶　務　係**
  - 教育委員会会議、総合教育会議の運営に関すること。
  - 教育委員会職員の人事、服務に関すること。
  - 例規の制定・改廃、請願・陳情の統括に関すること
  - その他他課に属しない事務に関すること。
- **教育企画係**
  - 教育委員会の企画及び調整に関すること。
  - 教育委員会表彰に関すること。
  - 調査及び統計に関すること。
  - 学校職員の駐車使用料に関すること。
  - 浦添市立学校適正規模等審議会に関すること。
  - 浦添市育英会に関すること。

社会教育推進課

- **社会教育協働係**
  - 社会教育に関すること。
  - 地域と学校の連携・協働体制構築事業に関すること。
  - （地域学校協働活動推進事業・放課後子ども教室推進事業）
  - 浦添市てだこ学園大学院運営事業に関すること。
  - 浦添市社会教育委員に関すること。

【浦添市立中央公民館】

- **公民館係**
  - 公民館の施設管理、公民館事業の企画立案に関すること。
  - 公民館利用者（定期利用団体）の学習支援に関すること。

【浦添市立図書館】

- **図書館管理係**
  - 図書館施設の管理運営に関すること。
- **図書館奉仕第1係**
  - 図書館一般資料の収集、整理及び保存に関すること。
  - 資料の貸出しに関すること。
- **図書館奉仕第2係**
  - 郷土・地域資料の収集、整理及び保存に関すること。
  - 資料の貸出しに関すること。

施設課

- **施　設　係**
  - 課の庶務並びに学校施設の管理に関すること。
- **施設計画係**
  - 学校施設の建設計画、設置、廃止に関すること。

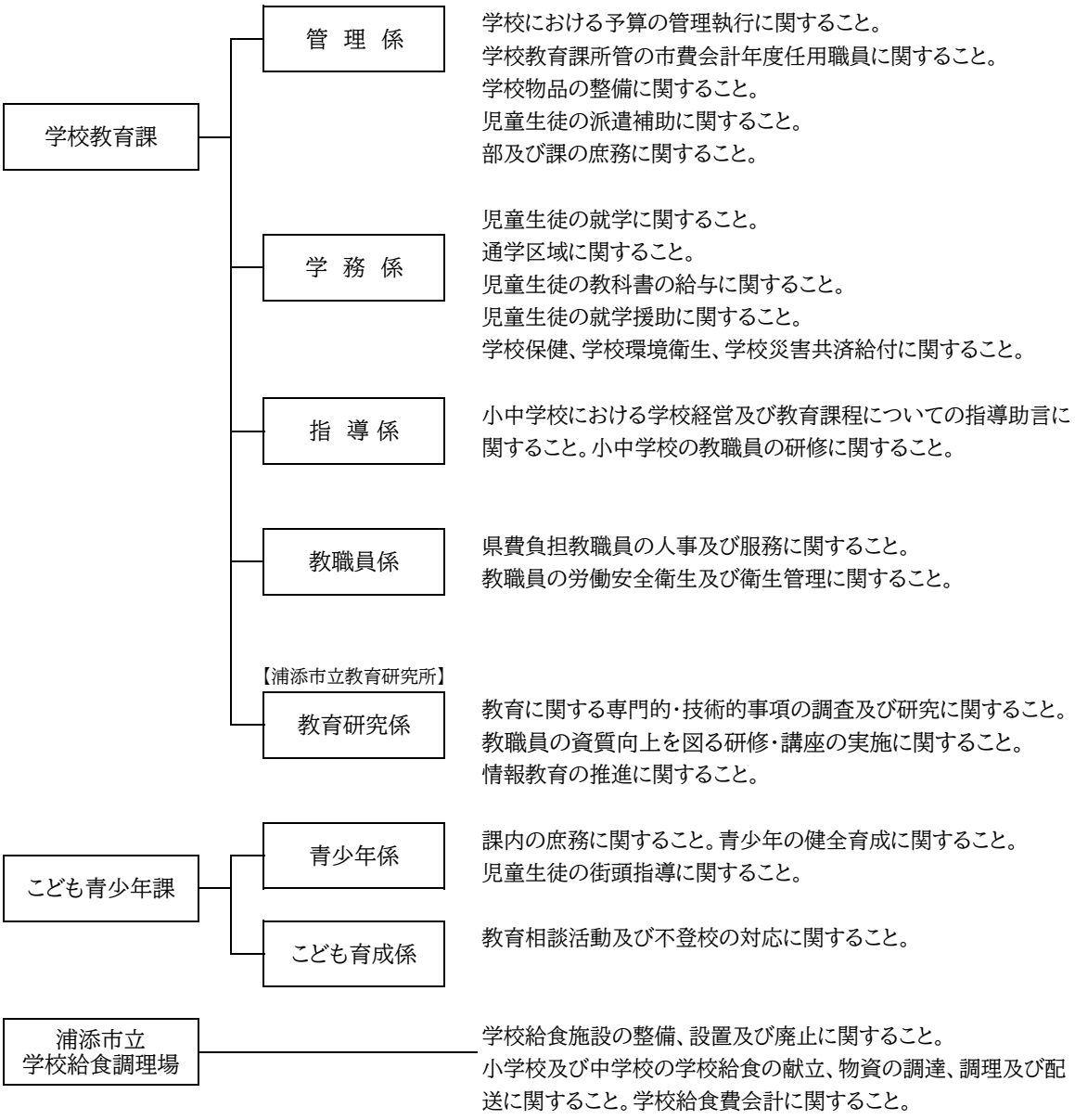
文　化　財　課

- **文化財係**
  - 文化財の指定及び保護に関すること。
  - 各種開発調整に関すること。
- **史跡整備係**
  - 史跡浦添城跡ほか指定文化財の整備・活用・管理に関すること。
  - 浦添グスク・ようどれ館に関すること。

【浦添市美術館】

- **美術館係**
  - 美術作品その他の美術に関する資料を収集し、保管し、
  - 及び展示すること。

【指導部】


学校教育課
管 理 係
学校における予算の管理執行に関すること。
学校教育課所管の市費会計年度任用職員に関すること。
学校物品の整備に関すること。
児童生徒の派遣補助に関すること。
部及び課の庶務に関すること。
学 務 係
児童生徒の就学に関すること。
通学区域に関すること。
児童生徒の教科書の給与に関すること。
児童生徒の就学援助に関すること。
学校保健、学校環境衛生、学校災害共済給付に関すること。
指 導 係
小中学校における学校経営及び教育課程についての指導助言に関すること。小中学校の教職員の研修に関すること。
教職員係
県費負担教職員の人事及び服務に関すること。
教職員の労働安全衛生及び衛生管理に関すること。
【浦添市立教育研究所】
教育研究係
教育に関する専門的・技術的事項の調査及び研究に関すること。
教職員の資質向上を図る研修・講座の実施に関すること。
情報教育の推進に関すること。
こども青少年課
青少年係
課内の庶務に関すること。青少年の健全育成に関すること。
児童生徒の街頭指導に関すること。
こども育成係
教育相談活動及び不登校の対応に関すること。
浦添市立
学校給食調理場
学校給食施設の整備、設置及び廃止に関すること。
小学校及び中学校の学校給食の献立、物資の調達、調理及び配送に関すること。学校給食費会計に関すること。

教育委員会職員配置表

令和8年5月1日現在

	部長	指導課長	主幹・技幹館長	所長	副所長	係長	技主査	主任主事	主事	主事補	主任技師	技師	技師補	指導主事	公認心理師	臨床心理士	合計
教育部	1	4	1	0	0	12	5	7	10	1	0	2	0	0	0		43
教育総務課		1															1
庶務係						1	1	1									3
教育企画係						1			1								2
社会教育推進課		1															1
社会教育協働係						1	1		2								4
公民館係			①			1		1	1								① 3
図書館管理係			①			1			1								① 2
図書館奉仕第1係						1		2									3
図書館奉仕第2係						1			1	1							3
施設課		1	1														2
施設係						1			1			1					3
施設計画係						1						1					2
文化財課		1															1
文化財係						1	2	1	2								6
史跡整備係						1	1	2									4
美術館係			①			1			1								① 2
指導部	1	3	0	1	2	7	0	9	6	0	0	0	0	6	4		39
学校教育課		2															2
管理係						1		2	1								4
学務係						1		1	2								4
指導係						1								4	1		6
教職員係						1			2								3
教育研究係				①		1		2						2			① 5
こども青少年課		1															1
青少年係						1			1								2
こども育成係						1		2							3		6
浦添市立学校給食調理場				1													1
浦添共同調理場					1												1
当山共同調理場					1			2									3
合計	2	7	③ 1	① 1	2	19	5	16	16	1	0	2	0	6	4		④ 82

○内は会計年度任用職員

4 市立学校概要

学 校 別 施 設 状 況

○保有面積のR・S・Wは次の構造を表す。

R・・・鉄筋コンクリート造

S・・・その他造（鉄骨造、ブロック造等）

W・・・木造

○保有面積の「S」「W」欄の上段（ ）書きは、鉄筋コンクリート造換算面積（換算率：1．020）を表す。

また、「計」欄は換算面積である．

○「危険面積」 「要改築面積」とも換算面積である。なお危険建物とは鉄筋コンクリート造、

鉄骨造の建物が耐力度点数4，500点以下、木造が5，500点以下の建物である。

○小中学校の学級数は、実学級数である。

○「設置校数」について、各学校に係る「多目的スペース」、「クラブハウス」、「柔剣道場」欄の

数値は保有面積、「水泳プール」欄の数値は水面積、「屋外環境」、「運動場照明」欄の※印はそれぞれ屋外教

育環境整備事業実施済校、運動場照明設置校を表す。

学校施設状況

小・中学校

学校別	設置年度	児童生徒数			学級数			②保有通常教室数	②－①実数と保有数の差	一時的余裕教室数	余裕教室数	余裕教室の将来計画								保有教室数												
												学校施設				社会教育施設等		廃校	将来計画未定				図画工作									
		通常学級	特別支援学級	計	通常学級	特別支援学級	①計					学習スペース	管理スペース	開放スペース	撤去	社会教育	その他			理科	生活	音楽	美術	技術	家庭	外国語	視聴覚	コンピュータ教室	図書室	特別活動	教育相談	進路資料・指導
浦添小	M15	478	54	532	18	9	27	26	(1)	0	0									1	－	1	－	1	1	1	－	1	1	5	2	－
仲西小	M35	466	75	541	17	11	28	30	2	0	0									2	－	1	－	－	1	1	1	1	1	2	1	－
神森小	S39	494	50	544	17	8	25	24	(1)	0	0									1	－	1	－	－	1	1	1	1	1	－	1	－
浦城小	S46	781	59	840	25	10	35	35	0	0	0									2	－	2	－	－	1	1	－	1	1	1	1	－
牧港小	S48	482	48	530	18	8	26	23	(3)	0	0									1	－	1	－	1	－	1	－	1	1	1	1	－
当山小	S51	807	81	888	28	13	41	43	2	0	0									2	－	2	－	－	1	－	－	1	1	－	1	－
内間小	S52	438	48	486	16	7	23	23	0	0	0									1	1	1	－	1	1	－	－	1	1	1	1	－
港川小	S55	779	78	857	26	12	38	41	3	0	0									2	－	1	－	－	1	－	－	1	1	－	2	－
宮城小	S57	545	63	608	18	9	27	29	2	0	0									2	－	1	－	－	1	1	－	1	1	1	1	－
沢岻小	S57	541	49	590	18	8	26	30	4	0	0									1	－	1	－	－	1	1	－	1	1	3	1	－
前田小	S62	560	71	631	20	12	32	33	1	0	0									2	－	1	－	1	1	1	1	1	1	－	1	－
合計	11校	6,371	676	7,047	221	107	328	337	9	0	0									17	－	13	4		10	8	3	11	11	14	13	－
浦添中	S23	664	64	728	20	10	30	32	2	0	0									2	－	2	2	－	2	－	1	1	1	3	1	1
仲西中	S23	745	64	809	23	10	33	31	(2)	0	0									2	－	2	2	－	2	－	－	1	1	4	2	1
神森中	S47	788	51	839	24	7	31	32	1	0	0									2	－	2	2	－	2	－	1	1	1	2	2	2
港川中	S59	721	58	779	22	9	31	30	(1)	0	0									3	－	2	2	－	2	－	1	1	1	2	2	1
浦西中	H4	425	34	459	14	6	20	20	0	0	0									2	－	1	1	2	2	－	－	1	2	2	2	1
合計	5校	3,343	271	3,614	103	42	145	145	0	0	0									11	－	9	9	10	10	－	3	5	6	13	9	6

小・中学校

令和8年5月1日現在

学校別	設置校数						校舎（㎡）								屋内運動場（㎡）			校地（㎡）				
	多目的スペース	クラブハウス等（地域連携室）	水泳プール	屋外環境	運動場照明	武道場	必要面積	保有面積				危険面積	整備資格面積	要改築面積	必要面積	保有面積	整備資格面積	保有面積			借用面積	計
								R	S	W	計							建物敷地	運動場	その他		
浦添小	㎡ 721	㎡ 200	㎡ 400	＊	＊	㎡ －	7,684	6,536	－	－	6,536	－	1,148		1,215	1,215	－	12,972	6,367	5,742	－	25,081
仲西小	－	－	400		＊	－	6,664	6,603	－	－	6,603	－	61		1,215	1,215	－	12,797	5,180	－	－	17,977
神森小	960	－	400	＊	＊	－	6,825	5,706	－	－	5,706	－	1,119	－	1,215	1,215	－	12,695	7,807	1,778	－	22,280
浦城小	1,270	－	400	＊	＊	－	9,107	7,197	136	－	7,333	－	1,774	－	1,215	1,258	－	14,374	3,833	1,066	7,837	27,110
牧港小	777	－	400	＊	＊	－	7,029	6,258	－	－	6,258	－	771	－	1,215	1,215	－	13,424	7,447	2,514	－	23,385
当山小	1,424	400	400	＊	＊	－	10,110	8,264	－	－	8,264	－	1,846	－	1,215	1,215	－	11,387	7,114	2,569	－	21,070
内間小	748	200	400	＊	＊	－	6,850	6,302	－	－	6,302	－	548	－	1,215	1,215	－	8,923	5,241	2,252	－	16,416
港川小	1,119	200	400		＊	－	9,504	7,987	－	－	7,987	－	1,517	－	1,215	1,215	－	8,864	5,965	905	334	16,068
宮城小	－	－	400		＊	－	6,512	6,265	－	－	6,265	－	－	－	1,215	1,260	－	13,483	6,933	761	－	21,177
沢岻小	－	－	400		＊	－	6,344	5,963	－	－	5,963	－	381	－	1,215	0	1,215	11,681	6,239	2,533	－	20,453
前田小	699	－	400		＊	－	8,157	6,193	－	－	6,193	－	1,964	－	1,215	1,040	175	17,041	6,540	5,813	－	29,394
合計	8校	4校	11校	6校	11校	－校	84,786	73,274	136	－	73,410	－	11,129	－	13,365	12,063	1,390	137,641	68,666	25,933	8,171	240,411
浦添中	㎡ 742	㎡ －	㎡ 400	＊		㎡ －	8,428	7,818	－	－	7,818	－	610	－	1,476	1,400	76	10,893	9,783	2,032	－	22,708
仲西中	452	－	400		＊	383	9,135	8,025	－	－	8,025	－	1,110	－	1,476	1,400	76	13,459	10,480	1,989	－	25,928
神森中	1,677	－	400	＊		－	8,823	8,337	16	－	8,353	－	470	－	1,476	1,400	76	15,580	10,274	169	－	26,023
港川中	399	－	400			－	8,717	7,725	－	－	7,725	－	992	－	1,476	1,201	275	13,956	7,169	1,652	－	22,777
浦西中	360	200	400	＊	＊	－	6,659	5,656	－	－	5,656	－	1,003	－	1,476	1,163	313	13,806	9,663	8,822	－	32,291
合計	5校	1校	5校	3校	2校	1校	41,762	37,561	16	－	37,577	－	4,185	－	7,380	6,564	816	67,694	47,369	14,664	－	129,727

資料：施設課

児童生徒及び学級数

＜市立小学校＞　※各学年の児童数には特別支援学級の児童数含む　※学級数は実学級数

令和8年5月1日現在(単位:人)

学校名	1学年		2学年		3学年		4学年		5学年		6学年		計		特別支援学級							総合計	
															児童数						学級数		
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	知的	情緒・自閉	肢体	難聴	他	計		児童数	学級数
浦添小	78	3	81	3	85	3	109	3	88	3	91	3	532	18	10	43	0	0	1	54	9	532	27
仲西小	96	3	90	3	90	3	95	3	96	3	74	2	541	17	13	61	0	1	0	75	11	541	28
神森小	72	2	91	3	93	3	96	3	97	3	95	3	544	17	9	40	0	0	1	50	8	544	25
浦城小	128	4	151	5	128	4	146	4	149	4	138	4	840	25	18	38	1	0	2	59	10	840	35
牧港小	94	3	93	3	94	3	79	3	85	3	85	3	530	18	6	41	1	0	0	48	8	530	26
当山小	136	5	132	5	144	4	162	4	161	5	153	5	888	28	16	59	2	0	4	81	13	888	41
内間小	77	2	66	2	84	3	92	3	76	3	91	3	486	16	15	32	0	0	1	48	7	486	23
港川小	110	4	138	5	152	4	142	4	148	4	167	5	857	26	17	58	0	0	3	78	12	857	38
宮城小	96	3	83	3	109	3	102	3	121	3	97	3	608	18	17	46	0	0	0	63	9	608	27
沢岻小	108	3	71	2	88	3	103	3	105	3	115	4	590	18	12	36	0	1	0	49	8	590	26
前田小	93	3	87	3	103	3	123	4	101	3	124	4	631	20	21	46	1	0	3	71	12	631	32
合計	1,088	35	1,083	37	1,170	36	1,249	37	1,227	37	1,230	39	7,047	221	154	500	5	2	15	676	107	7,047	328

＜市立中学校＞※各学年の生徒数には特別支援学級の生徒数含む　※学級数は実学級数

令和8年5月1日現在(単位:人)

学校名	1学年		2学年		3学年		計		特別支援学級							総合計	
									生徒数								
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	知的	情緒・自閉	肢体	難聴	他	計	学級数	生徒数	学級数
浦添中	225	6	248	7	255	7	728	20	20	39	1	0	4	64	10	728	30
仲西中	271	8	260	7	278	8	809	23	13	50	0	0	1	64	10	809	33
神森中	279	8	275	8	285	8	839	24	16	35	0	0	0	51	7	839	31
港川中	242	7	285	8	252	7	779	22	11	46	0	0	1	58	9	779	31
浦西中	140	4	160	5	159	5	459	14	9	24	0	0	1	34	6	459	20
合計	1,157	33	1,228	35	1,229	35	3,614	103	69	194	1	0	7	271	42	3,614	145

＜公立小・中学校総括＞

		小学校	中学校	総合計
学校数		11	5	16
学級	総合計	328	145	473
	特別支援	107	42	149
	通常学級	221	103	324
児童生徒数	総合計	7,047	3,614	10,661
	特別支援	676	271	947
	通常学級	6,371	3,343	9,714

資料:学校教育課

教員及び職員数

＜市立小学校＞※在外教育施設派遣教職員及び学校に配置されている指導主事を除く

令和8年5月1日現在(単位:人)

学校名	所在地	校長名	県費負担教員数及び職員数								
			校長	副校長	教頭	教諭/助教諭	養護教諭	栄養教諭/栄養職員	事務職員	図書館	小計
浦添小学校	仲間2－47－1	比嘉　正和	2(うち休職中1名)		1	35	2		2		42
仲西小学校	屋富祖2－32－1	宮里　満男	1		1	36	1	1	2		42
神森小学校	勢理客1－4－1	真喜志　達哉	1		1	33	1		1		37
浦城小学校	伊祖2－13－1	新垣　清	1		1	46	2		3		53
牧港小学校	牧港2－14－1	吉田　朝顕	1		1	34	2	3	1		42
当山小学校	当山2－34－1	大村　朝彦	1		2	51	2	1	3		60
内間小学校	内間4－3－1	根間　正人	1		1	30	1		2		35
港川小学校	城間4－37－1	片平　雅明	1		1	48	3		2		55
宮城小学校	宮城3－7－3	内田　篤	1		1	35	1		1		39
沢岻小学校	字沢岻998	川端　修	1		1	32	1		2		37
前田小学校	字前田333	平良　その子	1		1	40	1		2		45
合　計			12	-	12	420	17	5	21	-	487

令和8年5月1日現在(単位:人)

学校名	所在地	校長名	市費負担職員数								合計
			事務	図書館	用務員	特別支援ヘルパー	日本語/学校支援	AET	教育相談支援員	小計	
浦添小学校	仲間2－47－1	比嘉　正和	2	1	1	4	1	1	1	11	53
仲西小学校	屋富祖2－32－1	宮里　満男	1	1	1	4	1	1	2	11	53
神森小学校	勢理客1－4－1	真喜志　達哉	1	1	1	4	1	1	1	10	47
浦城小学校	伊祖2－13－1	新垣　清	1	2	1	4	2	1	2	13	66
牧港小学校	牧港2－14－1	吉田　朝顕	1	1	1	4	2	1	2	12	54
当山小学校	当山2－34－1	大村　朝彦	1	2	1	5	2	1	2	14	74
内間小学校	内間4－3－1	根間　正人	1	1	1	4	1	1	2	11	46
港川小学校	城間4－37－1	片平　雅明	1	2	1	5	2	1	2	14	69
宮城小学校	宮城3－7－3	内田　篤	1	1	1	4	1	1	2	11	50
沢岻小学校	字沢岻998	川端　修	1	1	1	5	1	1	1	11	48
前田小学校	字前田333	平良　その子	1	1	1	4	2	1	2	12	57
合　計			12	14	11	47	16	11	19	130	617

【説明】
＊職員には、会計年度任用職員等を含む。
＊市費負担職員は、短時間勤務者を含む。

資料:学校教育課
教育総務課
こども青少年課

＜市立中学校＞

令和8年5月1日現在

学校名	所在地	校長名	県費負担教員及び職員数								
			校長	副校長	教頭	教諭/助教諭	養護教諭	栄養教諭/栄養職員	事務職員	図書館	小計
浦添中学校	仲間2－46－1	大城　朝也	1		1	50	1	1	2		56
仲西中学校	屋富祖2－13－1	大田　守利	1		2	57	2		3		65
神森中学校	内間1－6－1	津波　匠	1		2	49	2		2		56
港川中学校	港川1－1－1	手登根　広幸	1		1	48	1		2		53
浦西中学校	当山3－1－1	稲福　政彦	1		1	32	1		1		36
合　計			5	-	7	236	7	1	10	-	266

※在外教育施設派遣教職員及び学校に配置されている指導主事を除く。

学校名	所在地	校長名	市費負担職員数									合計
			事務	図書館	用務員	特別支援ヘルパー	日本語/学校支援	AET	教育相談支援員	校内自立支援員	小計	
浦添中学校	仲間2－46－1	大城　朝也	1	1	1	3	1	1	1	1	10	**66**
仲西中学校	屋富祖2－13－1	大田　守利	1	1	1	2	2	1	1	1	10	**75**
神森中学校	内間1－6－1	津波　匠	1	1	1	2	3	1	1	1	11	**67**
港川中学校	港川1－1－1	手登根　広幸	1	1	1	2	2	1	1	1	10	**63**
浦西中学校	当山3－1－1	稲福　政彦	1	1	1	2	1	1	2		9	**45**
合　計			5	5	5	11	9	5	6	4	50	**316**

＊県費負担職員は、休職者等、臨時的任用職員（休職者代替・再任用・定臨・ 加配）を含む。
＊市費負担職員は、短時間勤務者を含む。

資料：学校教育課
こども青少年課
こども未来課

5 教育財政

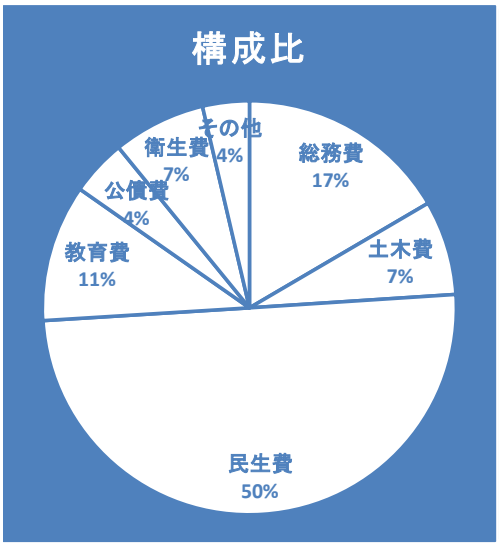
令和8年度一般会計　歳出予算額(当初)

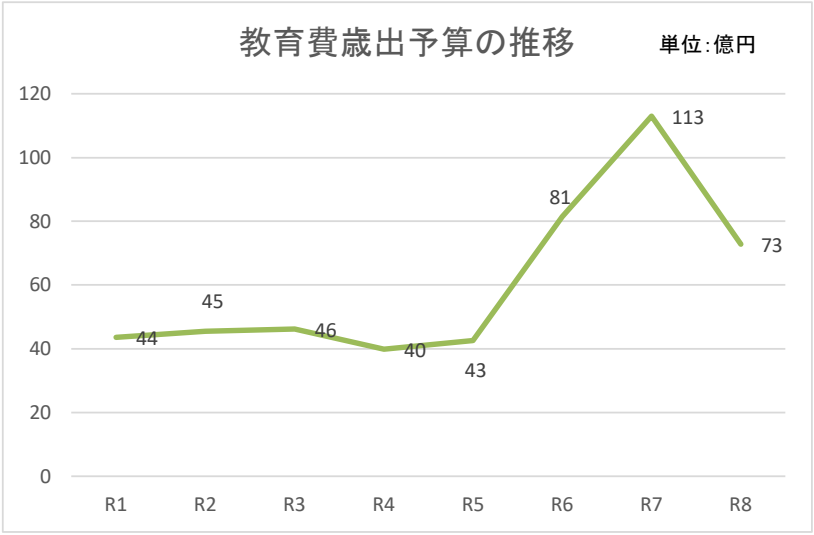
(単位:千円・%)

款		本年度予算額	構成比	前年度予算額	比　較	伸び率
1	議会費	346,703	0.5	352,356	△ 5,653	△ 1.6
2	総務費	11,263,098	16.6	10,110,830	1,152,268	11.4
3	民生費	34,016,621	50.1	33,030,870	985,751	3.0
4	衛生費	4,914,788	7.2	4,307,275	607,513	14.1
5	労働費	31,428	0.0	35,712	△ 4,284	△ 12.0
6	農林水産業費	270,732	0.4	160,634	110,098	68.5
7	商工費	494,726	0.7	355,281	139,445	39.2
8	土木費	5,015,446	7.4	3,327,606	1,687,840	50.7
9	消防費	1,141,552	1.7	1,420,469	△ 278,917	△ 19.6
10	教育費	7,277,431	10.7	11,304,479	△ 4,027,048	△ 35.6
11	災害復旧費	3	0.0	3	0	0.0
12	公債費	2,981,696	4.4	2,909,725	71,971	2.5
13	諸支出金	1	0.0	1	0	0.0
14	予備費	195,775	0.3	199,759	△ 3,984	△ 2.0
合　計		67,950,000	100.0	67,515,000	435,000	0.6

一般会計総額	67,950,000

令和8年度	教育費当初予算額(円)	令和8年4月末日(人)	
市民一人当たり	63,281	人口	115,002





令和8年度教育費当初予算の項目別内訳

項 （千円）	構成比 （%）	目	予算額 （千円）	構成比 （%）
1. 教育総務費		1. 教育委員会費	5,189	0.1
（ 1,070,130 ）	14.7	2. 事務局費	408,727	5.6
		3. 教育指導費	656,214	9.0
2. 小学校費		1. 学校管理費	1,167,308	16.0
（ 1,896,760 ）	26.1	2. 教育振興費	181,644	2.5
		3. 学校建設費	547,808	7.5
3. 中学校費		1. 学校管理費	307,052	4.2
（ 462,443 ）	6.4	2. 教育振興費	153,085	2.1
		3. 学校建設費	2,306	0.0
4. 幼稚園費	0.0	1. 幼稚園管理費	0	0.0
（ 0 ）				
5. 社会教育費		1. 社会教育総務費	373,100	5.1
（ 1,099,708 ）	15.1	2. 文化振興費	151,639	2.1
		3. 公民館費	47,656	0.7
		4. 図書館費	183,319	2.5
		6. 美術館費	120,121	1.7
		8. てだこホール費	223,873	3.1
6. 保健体育費		1. 保健体育総務費	111,902	1.5
（ 2,748,390 ）	37.8	2. 学校給食費	1,200,870	16.5
		4. 体育施設費	1,435,618	19.7
合計 （ 7,277,431 ）	100.0		7,277,431	100.0

地方教育費調査　項目別教育費

（単位：千円）

調査対象年度	総　額	公　費		
		総　額	国・県支出金	市支出金等
令和元年度	4,730,470	4,730,470	440,197	4,290,273
令和2年度	5,675,624	5,675,624	1,159,533	4,516,091
令和3年度	4,244,649	4,244,649	760,616	3,484,033
令和4年度	4,101,385	4,101,385	581,863	3,519,522
令和5年度	4,223,227	4,223,227	402,549	3,820,678
令和6年度	4,628,938	4,628,938	482,199	4,146,739
学校教育費	3,251,341	3,251,341	375,843	2,875,498
（幼稚園）	(0)	(0)	(0)	(0)
（小学校）	(2,265,053)	(2,265,053)	(276,651)	(1,988,402)
（中学校）	(986,288)	(986,288)	(99,192)	(887,096)
社会教育費	777,118	777,118	106,356	670,762
教育行政費	600,479	600,479	0	600,479
（令和6年5月1日現在）児童生徒1人当たり（円）				
学校教育費	292,439	292,439	33,805	258,634
（小学校）	(305,099)	(305,099)	(37,264)	(267,834)
（中学校）	(266,997)	(266,997)	(26,852)	(240,145)
市内人口（令和6年5月1日現在）1人当たり（円）				
社会教育費	6,750	6,750	924	5,826
教育行政費	5,216	5,216	0	5,216

注）学校教育費は公立学校に係る数値である。

資料：文部科学省　地方教育費調査

浦添市育英会の概要

1 財産目録

令和8年3月31日現在(単位:円)

種　別	科　　目	金　　額	備　　考
基本財産	基　　金	188,760,000	篤志家基金　188,760,000 外間廣太郎基金 (有)丸真産業基金 エッカ石油(株)基金 (有)グシケン商事基金 儀間恒雄基金 橋本京子基金 福島秀世基金
	基本財産	137,600,000	
運用財産		9,334,691	
合　計		335,694,691	

2 運営状況

(単位:千円)

年　度	貸与者の累計	貸与額の累計	償還済額の累計	貸 付 額
平成26年度	459	432,955	289,235	143,720
平成27年度	461	437,155	304,403	132,752
平成28年度	467	442,315	319,194	123,121
平成29年度	473	447,618	334,593	113,025
平成30年度	476	453,408	348,041	105,367
令和元年度	481	460,248	362,001	98,247
令和2年度	483	465,048	374,655	90,393
令和3年度	484	468,708	390,988	77,720
令和4年度	484	471,108	403,636	67,472
令和5年度	485	472,368	415,722	56,646
令和6年度	487	473,388	422,691	50,697
令和7年度	487	473,808	429,669	44,139

(単位:千円)

年　度	給付者の累計	給付額の累計
令和5年度	4	1,350
令和6年度	10	5,550
令和7年度	12	10,250

未来へ翔たく太陽っ子育成事業

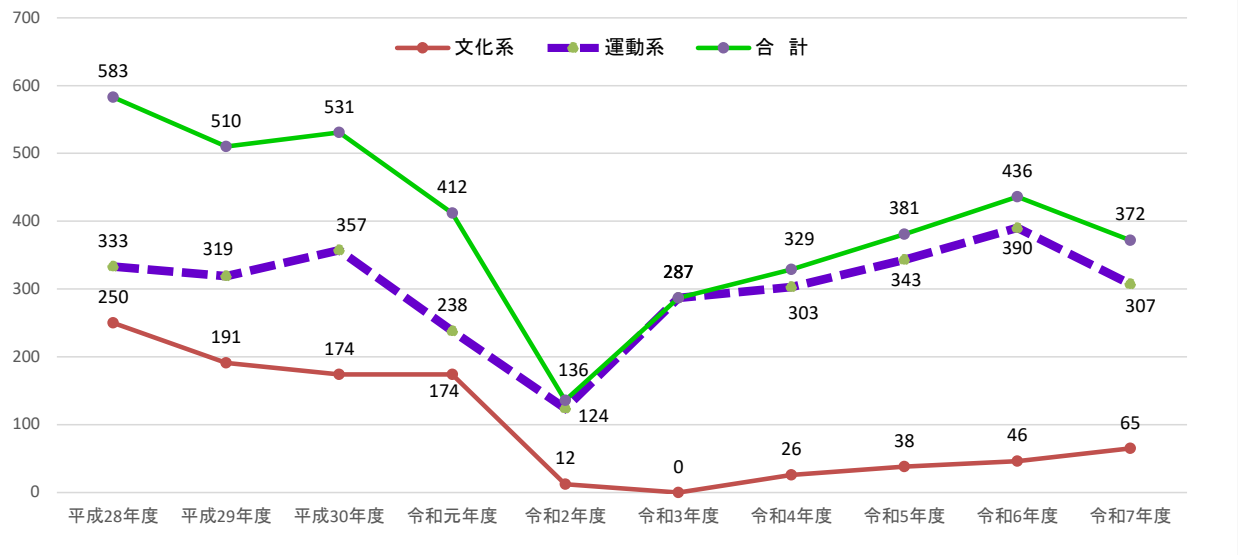
県外派遣費等補助金の推移

（単位:円、人）

種別 / 年度	文化系		運動系		合計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
平成28年度	250	12,821,396	333	16,543,486	583	29,364,882
平成29年度	191	9,713,887	319	15,577,639	510	25,291,526
平成30年度	174	9,465,070	357	16,900,199	531	26,365,269
令和元年度	174	3,169,684	238	12,864,996	412	16,034,680
令和2年度	12	254,150	124	3,738,372	136	3,992,522
令和3年度	0	0	287	8,224,578	287	8,224,578
令和4年度	26	651,080	303	11,398,986	329	12,050,066
令和5年度	38	1,087,879	343	9,620,206	381	10,708,085
令和6年度	46	1,487,287	390	11,466,960	436	12,954,247
令和7年度	65	2,168,883	307	9,346,277	372	11,515,160

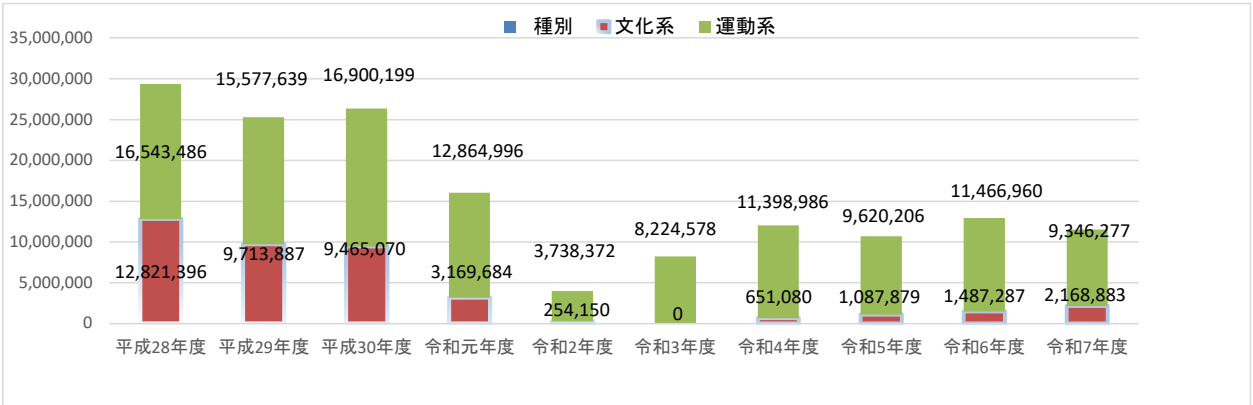
県外派遣人数の推移及び内訳

（単位:人）



県外派遣費等補助金の推移及び内訳

（単位:円）



資料:学校教育課

6　社会教育の推進

多様な価値観に対応した社会教育の推進

「人生100年時代」「超スマート社会（Society5.0）」の到来に伴い、精神的な豊かさから幸福や生きがいを捉えるウェルビーイングの実現に向け、生涯学習の重要性は一層高まっている。急速に変化する社会や多様な価値観に対応するため、地域課題や市民の学習ニーズを踏まえた学習プログラムの提供をはじめ、社会教育関係団体への財政的な活動支援、地域活動を担う人材の育成等に取り組み、市民一人ひとりが生涯を通じて主体的に学び続け、地域の一員として豊かに生きることができる社会を目指す。

1　社会教育推進事業

(1)浦添市てだこ学園大学院の運営

シニア世代の新たな学びの場として、「仲間づくり」や「生きがいづくり」を通して地域活動の担い手を養成する2年制の学び舎。令和8年度は、2年次（37 期生）37 名が在籍。これまでの卒業生は延べ 1,278 名にのぼり、卒業生で組織する「てだこ学園」が運営を担っている。

(2)浦添市社会教育委員の会議

社会教育法第15条に基づく7名の社会教育委員を委嘱し、社会教育に関する総合的な民意や専門的知見を本市の社会教育事業に反映を図るため、会議や研究等を行っている。



写真｜R8.3.23「これからの浦添市が目指す社会教育のあり方について」答申

(3)社会教育関係団体の活動支援

浦添市PTA連合会・浦添市女性連合会へ補助金を交付し、それぞれの団体の自主的な事業展開を後押しするとともに、団体構成員である各単位PTAや支部女性会間のさらなる相互協力を促進する。

(4)赤ちゃん絵本の提供「絵本で楽しい子育て」

家庭での読書習慣の定着を図り、はじめての絵本を通して、親子のふれあいや、保護者の心のゆとりを育む家庭教育支援の一環として、市民課と市立図書館が連携し、出生届時に赤ちゃん絵本を 1 冊プレゼントしている。



地域と学校の連携・協働体制の構築

将来の予測が難しい時代において、学校・家庭・地域が連携協働して、地域全体で子どもたちの育ちと学びを支える体制の構築が求められている。地域学校協働活動推進員を活用した地域ボランティアの確保や学校活動への参画は、地域の教育力の向上・充実に欠かせない取り組みとなっている。引き続き、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働し、学び合う「学校を核とした地域づくり」を推進する。

2　地域学校協働活動推進事業

市民の学びや経験を学校教育活動に生かし、地域の教育力の向上及び地域社会の活性化を図るため、市内全小中学校に地域学校協働活動推進員を配置し、地域ボランティアによる学校支援活動を通して、地域全体で子どもたちの育ちと学びを支える。

令和７年度の主な取組

(1)学校に対する多様な協力活動

- 地域ボランティアによる、朝の読み聞かせ、校内清掃、花壇整備、交通立哨
- 企業ボランティアによる、トイレ掃除、朝のミニ講話

(2)教育課程における(総合的な学習等)授業での活用

- 運動会に向けて地域の獅子舞・棒術保存会から指導を受ける(内間小3年)
- 公民館講座「平和キャラバン」を活用して平和学習を行う(小学校5校・中学校1校)
- 地域住民から黒糖づくりの一連の工程を学ぶ(小学校6校)
- 卒業式前に地元出身のJTAキャビンアテンダントから礼儀作法を学ぶ(港川小6年)
- 陽明高校の成果発表「キャリスク！」へ出向き高校生との体験交流を行う(宮城小6年)
- 「職業人講話」において各界で働くプロを講師に招き働くことの意義や職業観を学ぶ(浦添中1年)



▲獅子舞の動きをマネする（内間小）



▲さとうきびを機械で絞る（宮城小）



▲お辞儀の作法を学ぶ（港川小）

3　放課後子ども教室推進事業

　放課後や週末に、市内小・中学生を対象として、学校や自治公民館等を活用した「放課後子ども教室」を実施し、学習・文化・体験・交流活動の機会を提供する。地域住民の協力を得ながら、子どもたちの安全・安心な居場所づくりと健やかな成長を支援する。

令和７年度の実績

　22教室（46プログラム）　※全小学校区で開設

　成果発表の機会として、市民協働・男女共同参画課と連携し、まなびフェスタ浦添 2025（アイム・ユニバース　てだこホール　大ホール）にて「放課後子どもフェスタ」を開催した。



▲工作（宮城小校区）



▲空手（港川小校区）



▲琉球舞踊（内間小校区）



▲農業体験（沢岻小校区）



▲琉球箏曲（仲西小校区）



▲しまくとぅば（前田小校区）

うらそえ
地域学校
協働活動

浦添市立中央公民館

1 施設概要



所 在 地　浦添市仲間一丁目1番2号(1階)
開館年月　昭和 54 年4月(令和8年4月移転)
施　　設　第1研修室 A･B(30 人収容)
　　第2研修室(20 人収容)
利用時間　午前9時～午後9時　※年末年始は休館

2 令和 8 年度 運営基本方針及び重点目標

基本方針1　「集う･学ぶ･つながる」をキーワードとし、市民及び地域に学習の機会を提供するとともに、交流や地域の課題解決につながる取り組みを進め、社会教育への参画拡大を図る。



JICA と連携した平和教育講座

重点目標
(1)多様化する学習ニーズを捉えた講座づくり
(2)地域の課題解決を推進するための部署間、関係機関、または地域人材の連携協力体制の構築

基本方針 2　時代に沿った生活･地域課題と市民のニーズを分析把握し、地域の発展のために市民の学習成果が発揮できるよう、地域に還元されるための効果的な学習支援を目指す。



公民館を彩った高校生向け講座

重点目標
(1)市民があらゆる場で学べる環境の醸成
(2)中央公民館登録団体の学習活動の支援
(3)若者が公民館を身近に感じる取組みの強化

基本方針3　中央公民館の機能と役割を継続するとともに、新しい社会教育行政(中央公民館)のモデルをつくる。



中央公民館移転作業の様子

重点目標
(1)社会教育拠点としてのあかひらステーションビルの活用と、新拠点形成に向けた関係部署との一体的な取組み
(2)親しみやすい拠点づくりのための効果的な施設の活用と周知、情報発信や地域力向上の取組み及び市全域における社会教育活動の展開

体系図

【基本方針】

【重点目標】

1　「集う・学ぶ・つながる」をキーワードとし、市民及び地域に学習の機会を提供するとともに、交流や地域の課題解決につながる取組を進め、社会教育への参画拡大を図る。

(1) 市民の多様化する学習ニーズを捉え、新たな学びに対応した各種講座の工夫及び充実を図る。
・平和キャラバン
・家庭教育支援講座の実施　テーマ「未来のための子育て　親育ち」
・デジタルリテラシー

(2) 社会教育の取組として、部署間、関係機関、または地域人材の連携体制を構築するコーディネーターとなり、各関係者がその役割を活性化して地域の課題解決に協力して取り組むことを促進する。
・所管が異なる部署同士が同一のテーマの下で地域課題解決に関わる講座の立案。

2　学習及び地域活動の拠点として、時代に沿った生活・地域課題と市民のニーズを分析把握し、地域の発展のために市民の学習成果が発揮できるよう、地域に還元されるための効果的な学習を支援する。

(1) 自治公民館講座の実施に向けた支援に努め、自治公民館と連携を深めるとともに、あらゆる場で学べる環境を醸成する。
・自治公民館講座の周知及び学習相談の強化（開設目標27館）
・自治公民館おでかけ講座として中央公民館講座を実施
・学習成果を生かす取組を充実化し、学習者にとっての学びの達成感と地域の連帯感を強化する。

(2) 公民館つながるパレットに登録した団体の学習活動を支援する。
・「市民協働とまなびのフェスタ浦添」と事業連携し成果発表の継続
・登録団体のスキルを活かし講師やボランティア等として起用

(3) 「かかわり」が大切な社会の土壌づくりとして、若者（高校生・専門・大学生）が公民館を身近に感じてもらう取組を強化する。
・講座やフェスタ等における運営ボランティアの活用
・インターンシップの積極的な受入れ
・「アートキャラバン」（高校おでかけ講座）の実施

3　中央公民館の機能と役割を継続するとともに、新しい社会教育行政（中央公民館）のモデルをつくる。

(1) 社会教育施設のあり方
・事務室をあかひらステーションビルに置き、新たな社会教育拠点として活用する。
・新拠点の形成に向け関係部署と一体となった新たな施設整備に取り組む。

(2) 新しい社会教育活動の展開
・社会教育のネットワークセンターとして、情報の発信や地域力向上の取組の創出に努める。
・地域との連携を密にし、自治公民館や類似施設の活用により、市全域を学びの場とした社会教育活動の拡がりを広域で展開する。
・市民が親しみやすく、足を運びやすい拠点づくりを目指し、周知と効果的な施設の活用を図る。

3 公民館運営事業

(1) 公民館講座

地域・現代的ニーズ(必要課題)と市民のニーズ(要求課題)を捉えた講座を企画し、学習の機会を提供する。また、自治公民館・集会所を活用したおでかけ講座や講座関係図書の情報提供等、関係施設との連携を図る。

(2) 自治公民館講座

地域住民が主体となった講座の開設を支援し、学習活動を通じた自治公民館活動の活性化を図る。

(3) 自主企画まなび助成制度

18歳以上の成人グループ(5名以上)で企画した学習会の講師謝礼金を助成し、市民の主体的な学習活動の活性化を図る。

(4) 登録団体及び各種関係団体の活動支援

公民館登録制度による学習相談や学習成果の発表等について支援を行い、各所で活動する学習団体と連携協力を図る。

(5) 学習の成果を発表する場の提供

公民館活動団体、放課後こども教室、中央公民館講座で学んだ市民の学習活動の成果を発表する機会を設け、浦添市の社会教育の広がりと充実を目指す。令和7年度より「市民協働とまなびのフェスタ浦添」と事業連携。

(6) 浦添市自治公民館長連絡協議会への補助金交付

地域住民を中心とした生涯学習のまちづくりを推進するために、自治公民館の運営や地域住民の学習支援における新しい視点を学ぶ各種研修会や情報交換を促し、自治公民館長の資質向上を支援する。

(7) 浦添市立中央公民館運営審議会

館長の諮問機関として、公民館の運営や各種事業について、学校教育・社会教育・家庭教育・学識経験者等の識見を有する委員から、幅広い意見を聴取する。

(8) 館報・公民館だより『いきいき』の発行

公民館の刊行物として、運営方針・施設概要・事業(講座)報告等、公民館活動を記録した館報を年度ごとに発行するほか、公民館広報誌『いきいき』にて、各種講座やまつりの様子の報告や、登録団体の紹介を行う。

令和8年度　浦添中央公民館講座予定一覧（令和8年10月1日現在）

No	分　野	実施時期	講　座	内　容	対象者
1	家庭教育 家庭生活	5月	損害賠償の基礎知識	もしもの時に自分を守る知恵を元保険のプロから学ぶ	青少年 成　人 シニア
2	その他 （平和）	5～6月	平和キャラバン	市内小中学校を対象に、戦争体験者・継承者、平和教育講師等の15プログラムから選択する平和教育出前講座	青少年
3	職業知識 技術の向上	5～2月	スマホ先生活用講座 全2回	企業や中央公民館講座で育成した「地域のスマホ先生」を活用しながら、デジタルデバイドの解消を図る	成　人 シニア
4	教養の向上	7～8月	夏休み関連講座　（全4講座）	参加の成果を夏休みの宿題に生かす講座（理科系・文科系）	青少年
5	家庭教育 家庭生活	7～8月	マネー講座	お金にまつわる知識について学び、知識を高め、困らない力を鍛える	青少年 成　人 シニア
6	職業知識・技術 の向上	8月	起業体験ワークショップ アイデアノバ！	「お金」と「仕事」を楽しく体験。自分のお店を作るワークショップ	青少年
7	家庭教育 家庭生活	8～2月	家庭教育支援講座（全4講座） R8年度テーマ 「未来のための子育て・親育ち」	親・保護者が安心感と自信を持って子育てができるように「親のまなび」を支援する。子どもの発達を4段階に分けて企画する	成　人
8	職業知識 技術の向上	9月	生涯教育リスキリング	職業に必要な知識を学び、自身のキャリアプランの形成に活かす	成　人
9	趣味 けいこごと	9～11月	公民館フェスタ関連講座 （成人・シニア・特別支援）	「まなびのフェスタ浦添」（11月7日てだこホール予定）での成果発表を目標とした連続講座	青少年 成人 シニア
10	教養の向上	10月	男性フラ体験講座	公民館×講師×陽明高校生のコラボで贈る体験と交流講座	青少年
11	趣味 けいこごと	10～12月	スマホ講座 全2回	スマホの基本操作に慣れ、デジタルリテラシーの向上を図る	成　人 シニア
12	市民意識 社会連帯意識	11月	防災講座	防災意識を醸成するため、災害時における避難所運営の実相をイメージできるよう模擬体験を行う	成　人
13	体育・レクリエーション	11～12月	健康マージャン講座	「賭けない・飲まない・吸わない」の健康マージャン。脳トレやコミュニケーションの手段として楽しむための入門講座	成　人 シニア
14	市民意識 社会連帯意識	11～12月	地域の魅力再発見！ まちあるき講座	地域に暮らす人々の活動や、地域の名勝を通して、地域の魅力を再発見すると同時に市民の連帯意識を高める	成　人 親　子
15	その他 （平和）	1月	平和キャラバン（大人編） デジタル紙芝居活用講座	子どもや学生向けだけでなく、大人のための平和学習を通して、沖縄を語り継ぐための平和継承の手法を考える	成　人
16	教養の向上	1月	親子ほしぞら観察会	天体望遠鏡で市内の夜空を観察し、自然科学への関心を高める	親　子
17	家庭教育 家庭生活	1～2月	消費者講座	消費者教育コーディネーターから、資産運用・契約に関する知識等について学ぶ	成　人
18	趣味 けいこごと	2月	アートキャラバン出前講座 「黒板アート教室」	学校への出前講座で黒板アートの技法を学び、公民館の黒板にアートを制作する	青少年
19	教養の向上	2月	琉球料理伝承人活用講座	沖縄で育まれ、親しまれてきた家庭料理から伝統的な宮廷料理まで、琉球料理伝承人から沖縄の豊かな食文化を学ぶ	成　人 シニア

【分　野】（文科省学習コードより）
A 教養の向上　　B 趣味・けいこ　　C 体育・レクリエーション
D 家庭教育・家庭生活　　E 職業知識・技術の向上　　F 市民意識・社会連帯意識
G 指導者養成　　H その他

【対象者区分】
① 親　子　　② 青少年（小学生～高校生）　　③成　人（大学・専門学生～50代）
④ シニア（60代以上）

※ 講座内容や開催時期等は変更になる場合あり

浦添市自治公民館一覧（令和8年 10 月1日現在）

No	自治公民館名	住 所	No	自治公民館名	住 所
1	仲　　間	仲間 2-35-2	21	茶　　山	仲間 3-4-1
2	安 波 茶	安波茶 2-7-1	22	緑　ヶ 丘	港川 1-6-8
3	伊　　祖	伊祖 3-35-6	23	浦　　城	城間 4-9-8
4	牧　　港	牧港 1-4-6	24	浦添ニュータウン	安波茶 1-13-9
5	港　　川	字港川 326	25	牧港ハイツ	牧港 3-17-13
6	城　　間	城間 1-9-1	26	浦添グリーンハイツ	前田 862-219
7	屋 富 祖	屋富祖 3-1-1	27	浅 野 浦	伊祖 1-25-2
8	宮　　城	宮城 2-22-3	28	前田公務員宿舎	前田 1-55-19-104 号
9	仲　　西	仲西 1-3-11	29	港川崎原	字港川 577-4
10	小　　湾	宮城 6-13-1	30	上　　野	牧港 5-19-2
11	勢 理 客	勢理客 2-19-20	31	マチナトタウン	牧港 4-1-12-1
12	内　　間	内間 3-15-1	32	神　　森	仲西 3-11-1　1号棟 1F
13	沢　　岷	沢岷 1-31-1	33	浦　　西	西原 6-22-1
14	経　　塚	経塚 1-17-1	34	安　　川	牧港 3-30-8
15	前　　田	前田 1-28-7	35	当山ハイツ	当山 2-19-15
16	西原 1 区	西原 4-11-8	36	浦添ハイツ	仲間 1-17-8
17	西原 2 区	西原 4-11-8	37	県営経塚団地	字経塚 560
18	当　　山	当山 2-37-6	38	浦添市街地住宅	牧港 1-59-1
19	大　　平	大平 1-15-5	39	県営沢岷高層住宅	沢岷 2-18-1
20	広　　栄	西原 3-8-2	40	陽 迎 橋	西原 5-12-6-103 号
			41	県営港川団地	字港川 458-1

浦添市立図書館

1 図書館 概要



市立図書館プロフィール
・施設規模：敷地面積 3,845 ㎡、
延床面積 3,036.58 ㎡
・職員数 28 名（R8.4.1 現在）
（正規職員 8 名、会計年度職員 20 名）
① 1 名 23.25h/週 ②13 名 30h/週
② 3 名 35h/週 ④ 3 名 20h/週）
・令和 7 年度末図書蔵書数：340,314 冊
・令和 7 年度年間貸出冊数：280,771 冊
・令和 7 年度市民登録者数：55,829人
（市民登録率約 48.6%）

図 書 館（S60.4.23 開館）

2 設置目的

市民の図書その他の図書館資料に対する要求にこたえ、自由で公平な資料の提供を中心とする諸活動によって、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資する。

3 運営方針等

（1）運営方針

浦添市立図書館は、図書及びその他の資料の収集・整理・保存に努め、その利用促進を図り、市民の教養、調査研究、レクリエーション活動を援助し、生涯学習及び課題解決を支援し、市の教育・文化振興の拠点となる図書館を目指す。併せて、多様化・高度化する市民のニーズや社会の変化に伴う新たな要請へ対応できるよう努める。

（2）基本方針

1 図書館資料の充実

・浦添市民の多様な要望に応えるための蔵書構築を目指す。

2 郷土資料の充実

・地域（浦添・沖縄）資料活用事業により、郷土資料の収集、整理、保存、提供及び活用を図る。

3 利用サービスの充実～すべての市民へのアプローチ～

・多様性をもつ市民一人ひとりが、より快適に図書館を利用できる環境を整える。
・市民がいつでもスムーズに必要な情報・知識を手に入れることが出来るように多角的な視点を持ち多様なサービスを展開させる。

4 課題解決型サービスの充実

・個々の市民が抱える課題に対し、適切で充分な資料を揃え提供する。
・市民の潜在的要求を引き出す、需要を先取りした企画展示や講演会を充実させる。

5　子どもの読書推進環境の充実

・読書習慣の定着に向け、個々のニーズに沿った取組を提供する
・図書館のみならず関係機関との連携の上、整備の充実を図る。

6　デジタル社会に対応した図書館運営

・情報分析能力を高め、情報を活かすことにより市民の図書館利用について利便性を向上する。
・電子化を取り入れ、利用者と職員双方の利便性の向上を図る。

7　他機関との連携の拡充

・市民の要望に対して、多様な角度、多彩な資料から的確に応えることができる環境を整える。
・市内機関、本庁各課との連携により、市民の学習意欲、読書意欲を高める機会を提供する。

8　快適な利用環境づくり

・職員の資質ならびに専門性向上を図り、市民への接遇ならびにサービスに還元させる。
・市民協働によるボランティアと共に図書館環境の充実を目指す。
・市民にとって安心・安全で快適な空間を提供するため図書館内外の施設環境を整備する。

(3)令和 8 年度の重点目標

・レファレンスサービスの周知や様々なジャンルの資料へのアプローチ方法を積極的に発信する。
・市民に伝わる図書館広報等の充実を図り、各おはなし会・講座及びとしょまる運営等、市民が参加しやすい環境を整え」読書活動等の継続的な推進に努める。
・図書館コンピュータシステム変更に伴い、利用者と職員双方の利便性の向上を図る。
・市の公共施設適正化計画に基づき、引き続き長寿命化施設として適宜修繕を行い施設整備に努める。

令和８年度　事業計画(令和８年10月現在)

1　図書館運営事業

(1)読書週間・読書月間

開　催　期　間	名　称(テーマ)	場　所	備　考
４月17日(金)～ ５月17日(日)	「ことばがきみのはねになる！」	エントランスホール及び児童室	子ども読書ｳｨｰｸとしょまる公開
11月13日(金)～11月26日(木) ※LED工事の為、期間を短縮して実施	「馬(ウマ)が合う、そんな本がきっとある」	エントランスホール	読書月間

(2)うらそえYA文芸賞表彰式

開催期日	部門	内　容	場　所
12月19日(土)	短編小説部門 詩部門	煌賞、輝賞、審査員特別賞 各部門各1名　選出	浦添市立図書館

(3)講座

開催期日	講習内容	講　師	場　所
２月27日(土)	暮らしに役立つ図書館　第17回	平良　京子	視聴覚室

(4)おはなし会

開　催　期　間	名　称	場　所	備　考
毎月第２土曜日 (8･2･3月除く) 11:30～12:00	おはなしの部屋	児童室 かたりの部屋	おはなしの木の会による語り聞かせ等
不定期 年5回開催	出張！おはなしのたから箱	各団体施設	図書館ボランティア･図書館職員による浦添･沖縄の民話語り聞かせ･絵本の読み聞かせ･手遊び等
奇数月(３月除く) 第３金曜日 10:30～11:00	にこにこ 赤ちゃんおはなし会	児童室 かたりの部屋	図書館ボランティア･図書館職員による0～2歳児むけの絵本の読み聞かせ･手遊び等
6.10.12月 第１日曜日 10:30～11:00	空とぶじゅうたん おはなし会	児童室 かたりの部屋	当館職員による絵本の読み聞かせ･手遊び等

(5)多文化共生事業

①JICA沖縄連携事業

開　催　期　間	名　称	場　所	参加者
8 月 14 日(金)	夏休み一日図書館員	浦添市立図書館及び JICA 沖縄図書資料室	3人

②アメリカ情報コーナー関連事業

開　催　期　間	名　称	場　所	備　考
毎月第 3 金曜日 (8月、2月以外) 15:30～16:00	英語のおはなし会	児童室 かたりの部屋	浦添市国際交流員による英語の絵本の読み聞かせ
第3日曜日(年間5回) 14:00～16:00	アメリカシネマ上映会	視聴覚室	英語音声・日本語字幕付
第3日曜日(年間5回) 14:00～16:00	キッズイングリッシュ上映会	視聴覚室	英語音声・日本語字幕付
8 月 18 日(火) 3 月 23 日(火) 10:00～12:00	夏休みボードゲーム体験会 春休みボードゲーム体験会	視聴覚室	(サイコロ堂の店員さんを講師としてお招きしての) ボードゲーム体験

(6)その他

開催期日	名　称	場 所	備考
7月 24 日(金)	としょかんたんけん隊	図書館館内 としょまる	夏休み 行事
7 月 25 日(土)	アメリカ司書による スペシャル英語おはなし会	図書館館内	夏休み 行事
10 月 28 日(水)	ビブリオバトル体験会	市内中学校	－

2 地域資料(浦添・沖縄)活用事業

(1) 沖縄学講座 第1期「平和のために戦争を語り継ぐ」
第2期 わたしたちの身近な自然

開催期日	講 習 内 容	講 師	場 所
6月13 日(土)	沖縄本島中部の沖縄戦	豊田 純志	視聴覚室
7 月 18 日(土)	なぜ密漁されるの！？天然記念物オカヤドカリのナゾ	濱口 寿夫	視聴覚室
8 月 15 日(土)	貝から見た沖縄島の渚(なぎさ)の変遷	名和 純	視聴覚室

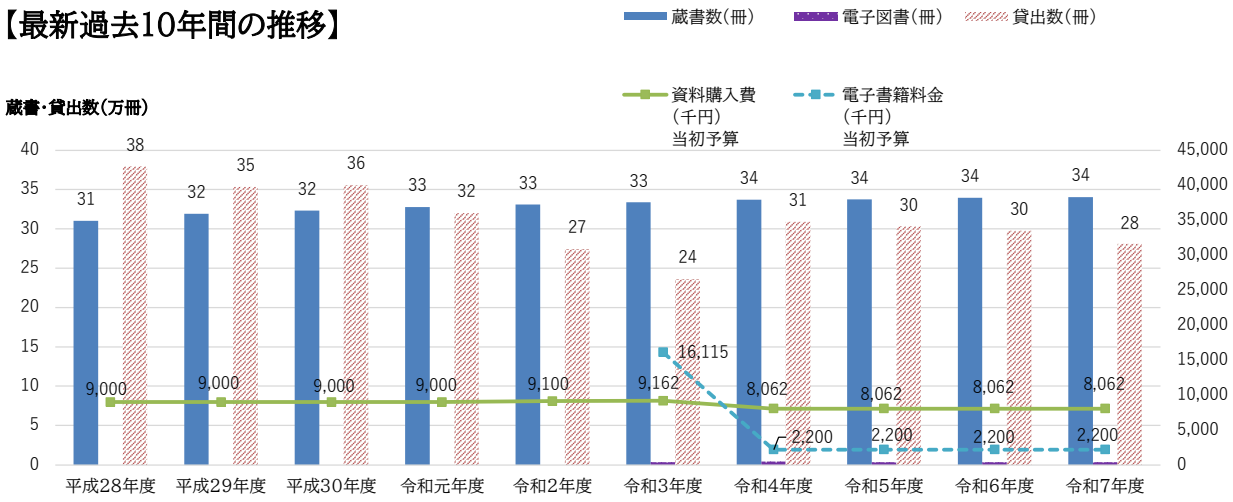
(2) おはなし会

開催期日	講 習 内 容	講 師	場 所
11 月1日(日)	おはなしのたから箱スペシャル 2026「沖縄(うちなー)＆浦添(うらしー)のはなし」	銘苅 健	浦添市中央公民館 第一研修室

(3)沖縄学研究室前展示ケース及び 2 階EVホール展示予定

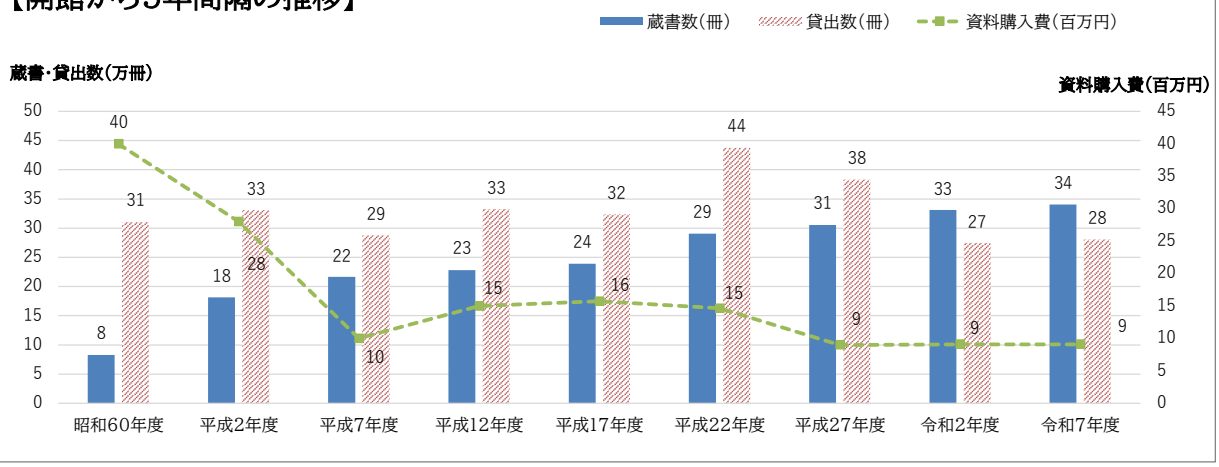
月	テーマ	展示内容	備考
4 月 5 月 6 月	令和 8 年度沖縄学講座関連企画 第 1 期 平和のために戦争を語り継ぐ 「中部の沖縄戦 ー米軍上陸から第 32 軍南部撤退までー」	沖学講座第 1 期(6/13)にあわせて、沖縄学研究室所蔵の沖縄戦関係資料や写真パネル、『浦添市史』より証言や地図を紹介する。	4/1(水)～ 6/28(日)
7 月 8 月	令和 8 年度沖縄学講座関連企画 第 2 期 わたしたちの身近な自然 「うらそえの海と海岸」	当時の写真や現物資料を展示。 浦添市の海岸の変遷、西海岸にある遺跡、カーミージーの生き物を紹介。	7/1(水)～ 8/30(日)
9 月	「うらおそい ー中山王の系譜ー」	琉球王国の誕生につながる浦添王統を紹介。	9/8(火)～ 10/11(日)
11 月	10.30 世界のウチナーンチュの日企画「世界のウラシーンチュ ーハワイ・北米・南米編―」	浦添市移民史を刊行する際に収集した資料や写真、現在につながる絆を紹介。	11/13(金) ～12/15 (火)
12 月 1 月	又吉栄喜文庫展「又吉小説に描かれる浦添の海の原風景」	浦添出身の芥が賞作家、又吉栄喜氏の小説の原風景と浦添の風景写真を紹介する。	12/19(金) ～2/2(火)
2 月 3 月	「沖縄学研究室所蔵貴重資料展」	浦添市立図書館沖縄学研究室が所蔵する貴重資料を紹介する。	2/16(火)～ 3/30(火)

【最新過去10年間の推移】



年　度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
蔵書数(冊)	310,281	319,007	323,017	327,777	331,016	333,588	336,808	337,224	339,478	340,314
電子図書（冊）						3,485	4,037	3,301	3,349	3,485
市民一人当たり(冊)	2.73	2.81	2.85	2.85	2.87	2.93	2.97	2.97	2.99	2.99
資料購入費(千円)当初予算	9,000	9,000	9,000	9,000	9,100	9,162	8,062	8,062	8,062	8,062
電子書籍料金(千円)当初予算						16,115	2,200	2,200	2,200	2,200
市民一人当たり(円)	80	80	80	79	79	220	90	90	90	90
貸出数（冊）	379,353	353,257	355,843	319,988	274,430	236,076	308,736	303,150	297,414	280,771
人口(人)	113,580	113,578	113,447	114,830	115,422	115,112	114,868	114,825	114,803	114,854

【開館から5年間隔の推移】



年　度	昭和60年度	平成２年度	平成７年度	平成12年度	平成17年度	平成22年度	平成27年度	令和２年度	令和７年度
蔵書数(冊)	83,000	181,400	216,325	228,103	239,133	290,575	305,539	331,016	340,314
資料購入費(千円)	40,000	28,000	10,000	15,000	15,750	14,650	9,000	9,100	9,100
貸出数（冊）	310,266	330,870	288,019	332,685	323,477	437,668	383,212	274,430	280,771

※平成12年度より資料購入費に雑誌含む。
※人口は、各年度末現在。

7　スポーツ・芸術の振興

学校体育施設開放事業

1. 基本方針

スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。

地域の学校には、公共スポーツ施設の倍以上の学校体育施設があり、住民にとって最も身近なスポーツの場として潜在的に存在している。浦添市においても、持続的な地域スポーツ環境を確保するためには、全国のスポーツ施設の約 6 割を占める学校体育施設をいかに活用していくかが地域振興を図るうえで極めて重要であると考える。

2. 重点施策

学校体育施設開放事業における施設の整備

3. 令和8年度の主な事業計画

(1)開放期間

令和8年4月13日(月)～令和9年3月31日(水)

(2)開放施設

体育館、運動場、テニスコート

(3)開放時間

20:00～22:00

※内間小学校、仲西中学校は19:30～21:30とする。

(4)対象

一般成人

(5)休館及び休場日

毎月1日、日曜日、祝日、慰霊の日、旧盆(ウークイ)、12月29日～1月3日、その他浦添市又は学校長が指定した日

(6)使用料

浦添市立学校施設の使用料に関する条例に基づき施設の使用料は下記のとおりとする。

施設名	体育館	運動場	テニスコート
使用料	480 円	590 円	240 円
	全面 1 時間あたり	全面 1 時間あたり	1 面 1 時間あたり

令和8年度学校体育施設開放事業　開放可能種目及び割当範囲一覧

○:使用可　△:条件付きで使用可　✖:使用禁止

施設名	体育館　種目								運動場　種目			テニスコート	備考
種目	バドミントン		ソフトバレー（△は補助支柱持参で使用可能）	ソフトテニス	ハンドボール	フットサル	バレーボール	バスケットボール	軟式野球	サッカー	ソフトボール（△は備品無）	テニス	
割当範囲	下記参照		半面	全面	全面	全面	半面	半面	全面	全・半	全・半	全面	
浦添小	△	半面	△	○	○	✖	※	✖	✖	○	△	✖	※ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙは各日1チームに限る。
仲西小	✖		✖	✖	✖	○注1	✖	✖	✖	○	✖	✖	
神森小	○	全・半選択可	✖	✖	○	✖	○	✖	✖	✖	✖	✖	
浦城小	△	半面	△	✖	○	✖	○	✖	✖	○	△	✖	※ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ、ｿﾌﾄﾊﾞﾚｰは各日1チームに限る。
牧港小	△	全・半選択可	△	✖	✖	✖	○	✖	✖	○	○	✖	※バドミントンはネット持込が条件とする。
当山小	○	全・半選択可	※	✖	✖	✖	○	✖	✖	○	△	✖	※ｿﾌﾄﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙは各日1チームに限る。
内間小	○	全・半選択可	○	✖	○	✖	○	✖	✖	✖	✖	✖	
港川小	○	全・半選択可	✖	✖	✖	✖	○	✖	✖	✖	✖	✖	
宮城小	○	半面	✖	✖	○	✖	※	✖	✖	○	✖	✖	※バレーボールは各日1チームに限る。
沢岻小	✖		✖	✖	✖	✖	✖	✖	✖	✖	✖	✖	
前田小	○	半面	✖	✖	○	✖	○	✖	✖	○	△	✖	
浦添中	○	全・半選択可	○	✖	○	✖	○	○	✖	✖	✖	○	
仲西中	○	全・半選択可	✖	✖	○	✖	○	○	○注1	○	✖	✖	
神森中	○	半面	✖	✖	○	✖	○	○	✖	✖	✖	○	
港川中	✖		✖	✖	○	✖	○	○	✖	✖	✖	✖	
浦西中	○	全・半選択可	△	✖	○	✖	○	○	✖	○	○	✖	

※インディアカ、バトンワリング、エクササイズは全学校(16校)使用可能

注1:仲西小のﾌｯﾄｻﾙ、仲西中の軟式野球は第1・3・5週目使用と第2・4週目使用に分けて団体を募集する(隔週使用)

浦添市美術館

1 施設の概要

当館は、沖縄県内初の本格的美術館として、また、日本初の漆芸専門美術館として平成2年2月1日に開館し、国内外から大いに注目と関心を集めている。令和5年4月より指定管理者制度を導入。本年度で開館 36 周年を迎えた。

琉球漆器を常設展示する常設展示室（5室）の他、多様な企画展を実施する企画展示室（3室）、漆芸をはじめ、さまざまな体験教室を行う実習室、図書室、ミュージアムショップ、喫茶室などの施設を備えた地上2階・地下1階の鉄筋コンクリート造りとなっている。



美術館（H2.2.1　開館）

2 美術館の目的

美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与することを目的としている。

3 基本的性格

かつて琉球の王都であった浦添は、牧港という良港に恵まれ、13～14 世紀には日本をはじめ中国・朝鮮・南方諸国との交易によって経済繁栄と豊かな文化をつくりあげていた。

このような歴史的特性と、急速に都市化した現状をふまえ、浦添市美術館は地域に根ざした特色ある美術館として次のように性格づけられている。

⑴ 琉球王朝文化が誇る琉球漆器を収集・展示・研究する美術館
⑵ 琉球王朝文化の伝統を受け継ぎ、後世に伝えていく美術館
⑶ 国内、国外の漆芸品を収集・展示・研究する個性ある美術館
⑷ 優れた美術品を鑑賞することによって、豊かな人間性と情操を養う美術館
⑸ うるおいとやすらぎを得る美術館

4 基本方針

⑴ 美術作品その他の美術に関する資料を収集・保管・展示する。常設展示室では主に収集した漆芸品の美を展示・紹介する。
⑵ 美術に関する調査及び研究を行う。主に琉球王朝文化が誇る琉球漆器を中心に国内外の漆芸品について調査・研究し、その成果を発表していく。
⑶ 美術に関する展覧会、講演会及び講習会等を開催する。国内外のすぐれた美術作品について、ユニークで質の高い展示会を開催する。講堂では展示会に関連した講演会や催しを行う。
⑷ 美術館の施設及び設備の利用を市民等へ供する。実習室では漆器製作実習や陶芸実習などユニークな実習教室を開く。図書室では美術図書を自由に閲覧することができる。

5 運営計画

⑴ 収　集

① 収集方針

収集方針は、本美術館の基本的性格に合致し、その性格を生かすため下記のとおりとする。

ア　郷土の古い時代から現代までの優れた漆芸品

イ　国内外の古い時代から現代までの優れた漆芸品

ウ　琉球王朝時代の優れた美術作品

エ　美術館の収集品と関係の深い作品及び補助資料

オ　その他美術史上に残る作品又は資料的価値の高い作品で、教育長が必要と認めるもの

② 収集方法

ア　美術品の収集は、購入、寄贈又は寄託による。

イ　収集に当たっては、必要に応じて専門家による委員会を設置し、意見を聴取して収集する。

ウ　美術資料の収集は十分なる調査、研究を行い計画的収集に努める。

⑵ 展　示

① 本美術館が収集した漆芸品の常設展示

② 各種自主企画展の開催

③ 共催展及び一般への展示室貸出

⑶ 整理・保存

① 収集した資料は、適正な環境のもとに整理・分類し保存する。

② 借用資料は、館蔵品同様適正な環境のもとに管理及び保管に万全を期す。

⑷ 調査・研究

① 本美術館の基本方針を活かすための調査、研究を行い、その結果を紀要などで発表する。

② 学芸員は、美術館の資料収集、保管、展示、調査及び研究という中心的機能をつかさどる専門職員である。これを欠いては美術館活動の充実・進展は望めないので、確保と養成については十分配慮する。

⑸ 教育・普及

市民の生涯学習施設として各種講座、講演会、実習教室等を開催する。また、視聴覚機器の活用及び図書の充実についても十分配慮する。



夏休子ども体験教室



浦添市小中学校美術作品展　展示風景

令和8年度　美術館主催・共催事業（展覧会スケジュール）　※4月30日現在

月	常設展	企画展		
		主催・共催事業		一般貸館
		企画名	主/共	企画名
	令和7年度第3期常設展 知って楽しむ琉球漆器の世界 ー貝摺奉行所のおしごとー （～5/17）	生誕140年　夢二郷土美術館コレクション YUMEJI TAKEHISA　展 （4/14～5/17）	指定管理者 主催	
5月				OKINAWA 陶画＆アートダンシーサー展 （5/22～5/31）
	令和8年度第1期常設展 日本と輪島の漆器 （5/24～9/6）	琉球八景展（5/24～6/7） 戦がやってきた展（6/11～6/28）	主催	国吉典子チャリティー作品展 （5/26～5/31）
6月				TARTAROS 浮世ノ琉球八景 ―北斎と筍崖夕照― （5/27～6/7）
				高校生が描いた原爆の絵・写真展 （6/25～6/28）
7月		美術館実習教室・サークル作品展 （7/3～7/12）	指定管理者 主催	冨田伊織　新世界「透明標本」展 （7/17～9/6）
8月				
9月				第21回真和志高等学校 クリエイティブアーツコース卒業作品展 （9/10～9/13）
	令和8年度第2期常設展 昭和の漆器 （9/12～1/17）	漆芸作家・照屋和那展 （9/18～10/12）	主催	第17回沖縄県立開邦高等学校 美術コース作品展（9/22～9/27）
10月		琉球創作人形と絵画で伝える沖縄歴史夢物語 久場とよ・座間味末子作品展 （9/30～10/13）	指定管理者 主催	浦添こどもアマヴェーダ展 （10/3～10/4）
				第10回梧桐会主宰 大東文化大学OB書作展 （10/16～10/18）
11月				開学40周年記念事業 沖縄県立芸術大学教員作品展 （10/23～11/3）
				浦添市文化協会　第45回文化祭 （11/20～11/22）
12月				第42回沖縄県立浦添工業高等学校 デザイン科卒業作品展（12/9～12/13）
		第27回浦添市小中学校美術作品展 （12/17～1/11）	主催	
1月				沖縄県立芸術大学絵画専攻油画 2・3年生展（1/14～1/17）
2月	令和8年度第3期常設展 寄贈者コレクション （1/26～5月中旬）	宮城篤正コレクション展 （1/26～2/28）	主催	浦添市美術館生誕祭（1/30～2/7）
3月		中山みどり　フェルトアートの世界 （3/6～4/25）	指定管理者 主催	

展覧会名称や日程は都合により変更する場合があります。

8 文化財の保護･継承と活用

1. 基本方針

文化財は、古くから先人たちが引き継いできた歴史的･文化的遺産であり、その地域の歩んできた歴史や人々の生活の営みを知ることのできる貴重な遺産である。今を生きる私たちは、こうしたかけがえのない大切な文化財をしっかりと受け継ぎ、そして子々孫々のために後世に適切に残し伝える使命と責任がある。

文化財保護行政は、保存すべき貴重な文化財について積極的に指定を図り、適切な保護と整備につとめ、歴史と文化の薫るまちづくりを推進する。また文化財に関する情報発信を積極的に行い、市民や市外からの来訪者が本市の歴史と文化にふれる機会を拡充し、文化財の活用の推進を図る。こうした文化財の保護をとおして、文化財の愛護思想を普及し、市民の地域にたいする誇りや郷土愛を育む。

2. 重点施策

（1） 文化財の調査･保存･管理

文化財の調査により本市の歴史･文化の解明につとめる。史跡の復元整備に際しては、復元設計の根拠となる基礎資料を得るための発掘調査を実施する。また、文化財の適切な保存と管理を行う。

① 文化財調査の実施と調査体制の強化

ア 国指定史跡浦添城跡及び仲間遺跡の文化財調査
イ 文化財の有無の確認のための試掘調査
ウ 開発事業に伴う記録保存のための本発掘調査
エ 職員の体制強化と研修の拡充により調査の充実を図る

② 文化財の保存と管理

ア 文化財指定の促進
イ 埋蔵文化財の保護と開発調整
ウ 市指定無形民俗文化財保存団体の支援と育成
エ 文化財パトロールの実施
オ 民具等有形文化財の収集

（2） 文化財の復元整備事業と環境整備

文化財整備の推進により、うるおいとゆとりのある豊かな生活環境を創出し、歴史と文化のいきづくまちづくりを推進する。また、市内外の見学者の受け入れ態勢を整えるため、除草等の美化につとめ安全で快適な空間づくりを行う。

① 文化財復元等整備事業の推進

ア 史跡浦添城跡保存整備事業 （浦添城跡）
イ 歴史の道環境整備事業 （中頭方西海道及び普天満参詣道）
ウ 地域資源復元推進事業 （沢岻イリヌカー）

② 文化財の活用のための環境整備

ありんくりんクリーン事業 （指定文化財等）

（3） 文化財の活用推進

市内外に向けて、本市の文化財や歴史・文化について積極的に情報を発信し周知を図る。うらおそい歴史ガイドの育成により、文化財案内の対応の充実化を図るとともに、展示会や発掘現場見学会の開催、児童生徒の民具体験受入れ等により、文化財を広く公開・活用し、市民ほか見学者のニーズに応える。

① 文化財及び歴史・文化に関する情報発信

ア 広報・市ホームページほかリーフレット等印刷物による情報発信
イ『浦添市史』・『写真にみる浦添のあゆみ』の販売促進
ウ 出前講座の実施（「うらおそいの歴史と文化財」・「浦添グスクと浦添ようどれの歴史」・「浦添市歴史にふれる館を案内します！」）
エ 観光関連部局への情報提供
オ 日本遺産『琉球王国から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」』ストーリーの周知とストーリーを構成する文化財の活用

② 文化財案内の充実化

ア うらおそい歴史ガイドの養成・育成及び活動支援
イ 観光部局やうらおそい歴史ガイド友の会等関連機関との連携
ウ 文化財の案内板や誘導サインの充実化

③ 文化財の展示・公開

ア 展示施設「浦添グスク・ようどれ館」・「浦添市歴史にふれる館」の活用促進
イ 浦添城跡発掘調査成果の公開（市HP）
ウ うらそえの文化財展（考古資料・民俗資料など）の実施
エ 児童生徒の文化財見学や展示施設の見学、体験学習等の実施（市内小学校や学童クラブ等との連携）



△歴史にふれる館活用のようす（仲西小３年生）



△ロビー展のようす（うらそえの遺跡と発掘調査展）



△民具（ｻｰﾀｰｸﾞﾙﾏ）体験のようす（当山小３年生）



△浦添城跡発掘現場見学会のようす

浦添市所在 指定文化財一覧

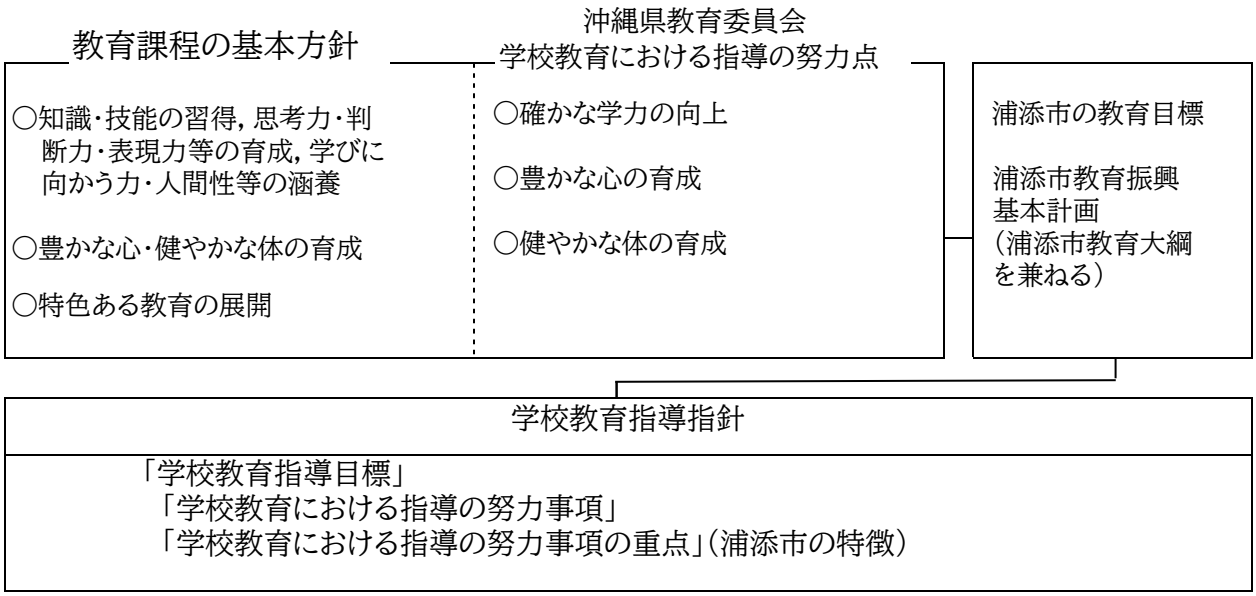
令和8年4月30日現在

No.	指定区分	種別	名称	指定年月日	所在地
1	国指定	史跡	浦添城跡	平成1.8.11	仲間・前田・当山
2	〃	〃	中頭方西海道及び普天満参詣道	平成24.9.19	安波茶・経塚・当山
3	〃	名勝	アマミクヌムイ(伊祖グスク)	平成30.10.15	伊祖
4	〃	無形文化財(芸能)	組踊	昭和47.5.15	勢理客 (伝統組踊保存会)
5	〃	天然記念物(動物)	オカヤドカリ	昭和45.11.12	地域を定めず
6	国選択	無形民俗文化財	勢理客の獅子舞	昭和48.11.5	勢理客 (勢理客獅子舞保存会)
7	市指定			昭和56.3.2	
8	県指定	有形文化財(彫刻)	浦添ようどれ石厨子	昭和30.1.25	仲間
9	〃	有形文化財(建造物)	伊祖の高御墓	昭和47.2.25	伊祖
10	〃	有形文化財(工芸品)	朱漆牡丹尾長鳥螺鈿卓	平成2.2.6	浦添市美術館
11	〃	〃	朱漆花鳥螺鈿箔絵密陀絵机	〃	〃
12	〃	〃	黒漆葵紋菊螺鈿箱	〃	〃
13	〃	〃	黒漆雲龍螺鈿大盆	〃	〃
14	〃	〃	黒漆牡丹唐草螺鈿卓	〃	〃
15	〃	史跡	伊祖城跡	昭和36.6.15	伊祖
16	〃	〃	浦添貝塚	昭和47.2.25	〃
17	〃	無形文化財(芸能)	沖縄伝統舞踊	昭和47.12.28	安波茶 (沖縄伝統舞踊保存会)
18	〃	〃	沖縄伝統音楽湛水流	昭和47.12.28	安波茶 (沖縄伝統音楽湛水流保存会)
19	〃	〃	琉球歌劇	平成元.9.29	城間 (琉球歌劇保存会)
20	〃	天然記念物(動物)	フタオチョウ	昭和44.8.26	地域を定めず
21	〃	〃	クロイワトカゲモドキ	昭和53.11.9	〃
22	市指定	有形文化財(工芸品)	緑漆鳳凰雲点斜格子沈金丸櫃	平成2.1.19	浦添市美術館
23	〃	〃	朱漆花鳥沈金膳	〃	〃
24	〃	〃	朱漆山水人物沈金足付盆	〃	〃
25	〃	〃	緑漆牡丹唐草石畳沈金膳	〃	〃
26	〃	〃	朱漆牡丹巴紋七宝繋沈金足付盆	〃	〃
27	〃	〃	朱漆寒山拾得螺鈿四方盆	〃	〃
28	〃	〃	朱漆梅月螺鈿六角盆	〃	〃
29	〃	〃	黒漆雲龍鳳凰螺鈿長文箱	〃	〃
30	〃	〃	黒漆菱七宝繋螺鈿伽羅箱	〃	〃
31	〃	〃	黒漆麒麟葡萄栗鼠螺鈿重香合	〃	〃
32	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿輪花盆	〃	〃
33	〃	〃	黒漆雲龍螺鈿盆	〃	〃
34	〃	〃	黒漆楼閣人物螺鈿八角食籠	〃	〃
35	〃	〃	黒漆藻魚千鳥螺鈿八角食籠	〃	〃
36	〃	〃	黒漆騎馬人物螺鈿箱	〃	〃
37	〃	〃	黒漆桐鳳凰螺鈿東道盆	〃	〃
38	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿衝立	〃	〃
39	〃	〃	黒漆楼閣人物螺鈿飾棚	〃	〃
40	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿阿古陀形煙草入	〃	〃
41	〃	〃	黒漆葡萄栗鼠螺鈿箔絵料紙箱	〃	〃
42	〃	〃	潤塗葡萄栗鼠螺鈿箔絵硯箱	〃	〃

No.	指定区分	種別	名称	指定年月日	所在地
43	〃	〃	黒漆吉祥文螺鈿箔絵箱	平成2.1.19	浦添市美術館
44	〃	〃	黒漆二十四孝唐草螺鈿沈金八角食籠	〃	〃
45	〃	〃	黒漆葡萄栗鼠箔絵八角食籠	〃	〃
46	〃	〃	潤塗舟遊草花箔絵稜花形食籠	〃	〃
47	〃	〃	朱漆楼閣人物箔絵稜花形食籠	〃	〃
48	〃	〃	白檀塗楼閣山水箔絵湯庫	〃	〃
49	〃	〃	朱漆山水人物箔絵東道盆	〃	〃
50	〃	〃	潤塗花鳥箔絵密陀絵丸形食籠	〃	〃
51	〃	〃	黒漆花鳥螺鈿箔絵密陀絵漆絵盆	〃	〃
52	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿八角食籠	平成21.8.21	〃
53	〃	〃	朱漆竹虎連珠沈金螺鈿座屏	〃	〃
54	〃	〃	黒漆葡萄栗鼠螺鈿箔絵箱	〃	〃
55	〃	〃	黒漆孔雀牡丹唐草沈金食籠	〃	〃
56	〃	〃	朱黒漆雲龍沈金螺鈿卓	〃	〃
57	〃	〃	黒漆司馬温公家訓螺鈿掛板	〃	〃
58	〃	〃	白密陀山水楼閣人物密陀絵箔絵四方盆	〃	〃
59	〃	〃	黒漆山水楼閣螺鈿中央卓	〃	〃
60	〃	〃	朱漆花鳥密陀絵盆	〃	〃
61	〃	有形文化財(絵画)	琉球交易港図屏風	平成27.3.25	〃
62	〃	〃	琉球八景	〃	〃
63	〃	〃	琉球交易港図	〃	〃
64	〃	〃	花鳥図	〃	〃
65	〃	〃	琉球八景校合摺り	〃	〃
66	〃	有形文化財(古文書)	向姓家譜(邊土名家)	令和2.4.3	〃
67	〃	無形民俗文化財	仲西の獅子舞	昭和56.3.2	仲西 (仲西獅子舞保存会)
68	〃	〃	内間の獅子舞	〃	内間 (内間獅子舞棒術保存会)
69	〃	〃	前田の棒	〃	前田 (前田棒保存会)
70	〃	〃	内間の棒	〃	内間 (内間獅子舞棒術保存会)
71	〃	史跡	経塚の碑	〃	経塚
72	〃	〃	西原東ガー	〃	西原
73	〃	〃	牧港テラブのガマ	昭和61.3.30	牧港
74	〃	〃	チヂフチャー洞穴遺跡	〃	〃
75	〃	〃	玉城朝薫の墓(邊土名家の墓)	平成7.8.8	前田
76	〃	〃	仲間の拝所群 仲間樋川 地頭火ヌ神 クバサーヌ御嶽 仲間ンティラ	平成14.3.1	仲間
77	〃	〃	安波茶樋川	〃	安波茶
78	〃	〃	西原洗濯ガー	平成18.12.19	西原
79	〃	〃	浦添御殿の墓	平成20.3.3	沢岻
80	〃	〃	沢岻イリヌカー	令和5.4.7	沢岻
81	〃	天然記念物(植物)	内間の大アカギ	昭和56.3.2	内間
82	〃	〃	屋富祖の御願所のガジュマル	平成11.3.5	屋富祖

9 就学前・学校教育の充実

1.学校教育指導指針施策体系



2.学校教育指導指針

学校教育指導目標

幼児児童生徒が，学習意欲を喚起し，自ら課題を見つけ，学び，考え，主体的に判断し，よりよく問題を解決する能力や豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力などの≪生きる力≫の育成を基本とした教育の一層の充実を目指し，「浦添市の教育目標」及び「浦添市教育振興基本計画」に基づき，浦添市の「学校教育指導目標」を次のとおり定める。

（1）確かな学力の向上

○確かな学力を育成するため、各学校の教育課程編成及び指導の充実・改善を図る。
○これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進し、自立的に学習に取り組む態度を育成する。
○個に応じた指導を充実するとともに、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、これらを活用して課題解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育成する。
○目標の達成に向けて努力することの大切さに気づかせたり、その過程を振り返ったりする活動を通して、達成感・充実感を味わわせるとともに、自己肯定感や向上心を育成する。
○児童生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる基礎的・汎用能力を育むため、 特別活動を要としたキャリア教育を推進する。

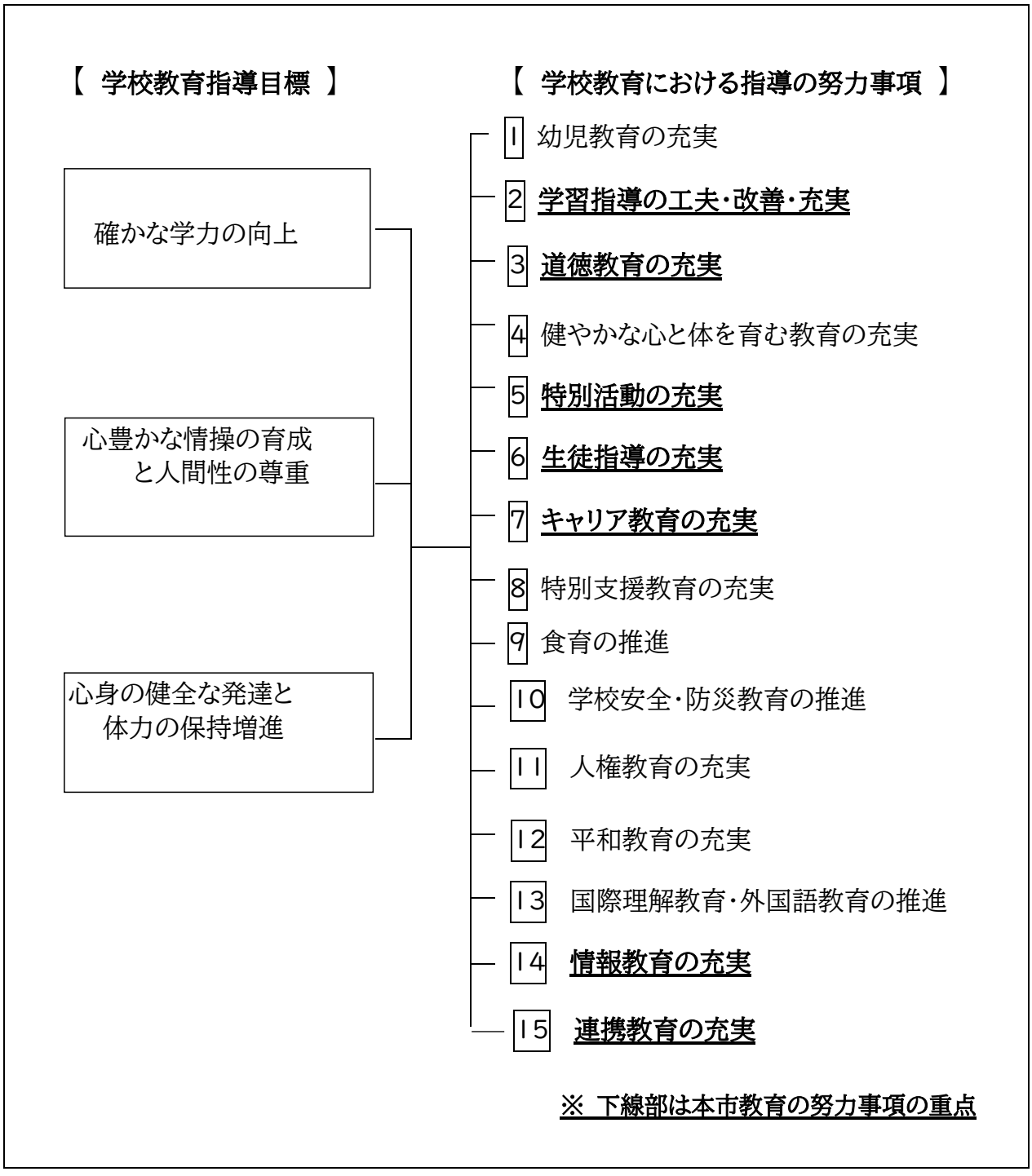
（2）心豊かな情操の育成と人間性の尊重

○一人一人の個性を尊重し、教師・幼児・児童生徒間の触れ合いを一層緊密にする。
○道徳科を要として、教育活動全体を通じて、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳教育を推進する。
○平和と歴史・文化を愛し、郷土に誇りを持つとともに、伝統の継承と新しい文化の創造ならびに、誰一人取り残さない持続可能な社会の創り手を育成する。
○地域素材を積極的に活用し、体験活動など、多様な活動の促進により、地域への愛着心やそれらを基盤に多文化交流や多様性を理解する態度を養う。
○国際理解教育の充実を図り、グローバルな視野で活躍できる資質・能力を養う。

（3）心身の健全な発達と体力の保持増進

○学校体育の充実と体力向上を図り、健やかな体とねばり強い心を育成する。
○生涯を通じて自らの心身の健康を保持増進していく資質・能力を育成する。
○基本的な生活習慣の確立に係る指導の充実に努めながら、生命の尊重、健康・安全、規則正しい 生活、規範意識、礼儀作法等を身に付けさせる。
○心身の健康の保持増進と体力の向上に向けて、自ら課題を見つけ、目標を設定し、積極的に運動に親しむ資質・能力を育成する。
○家庭や地域社会、関係機関・団体と緊密な連携を図り、社会全体で子どもたちを育成する。

学校教育における指導の努力事項



浦添市の特徴

自校の特色を生かした「魅力ある学校づくり」の共有をめざして

本市では、令和7年度より、県が策定した学力向上推進施策『「自立した学習者」育成プロジェクト』の基本的な考えを踏まえた新浦添市学力向上推進プラン『てだこていんさぐプラン』により、学校・家庭・地域・行政が一体となった教育改革を推進していく。

これまで、学校はそれぞれ創意工夫し自校の特色を生かし、教育課題の改善に向けた様々な取組が各学校で実践され、大きな成果を上げてきた。さらに、各学校の先進的な取組を市立小中学校で共有し、本市や各学校の教育目標の達成をめざす。

今年度は、以下の7点を浦添市の「学校教育における指導の努力事項の重点」とし、学校の教育活動全体を通じて、その達成に向けた取組を推進する。また、市教育委員会はその目標の達成に向け、その成果を「つなぐ」「つながる」「共有する」支援を行う。

2 学習指導の工夫・改善・充実

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

～ 「自立した学習者」育成に向けた指導体制や指導方法の確立 ～

本市の児童生徒は、全国学力・学習状況調査等各種調査から、学習が将来役に立つと思っている一方で、教科の理解度が県平均を下回っており、児童生徒の学習意欲が十分な理解に結びついていないと言える。また、学習内容を家庭生活や社会生活と結び付けて捉え、自分の生活に役立てようとする態度についても県や全国の平均を下回る状況にある。

児童生徒が、学習内容を人生や社会の在り方と結びつけて深く理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、主体的に学び続けることができるようにするためには学びの質を高める授業改善を推進することが重要である。そのために、「自立した学習者」育成プロジェクトに基づき、「自立した学習者」育成を支える 4 つのポイントに焦点化して「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善を行う。そして、児童生徒の学びに対する主体性を高め、「自立した学習者」の育成を図る。

3 道徳教育の充実

豊かな心の育成に向けた道徳教育の充実

～ 自他の生命を尊重する心を基盤に「豊かな心」を育む ～

学校における道徳教育は、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標としている。

本市の児童生徒の道徳性について、県児童生徒質問紙調査の結果からみると「学校の決まりを守る」「人が困っているときは進んで助ける」の質問の結果において、「当てはまる」と回答した割合が調査した全学年（小 4～中 3）で県を下回るなど、規範意識や思いやりなど道徳性に係る学びの実感について意識の低さがみられた。

そこで、児童生徒一人一人に自他の生命を尊重する心を基盤に「豊かな心」を育み、自らの人生をよりよく生きていけるようにするためには、学校における各教育活動での道徳教育がその特質に応じて意図的、計画的に推進され、相互に関連が図られるとともに、道徳科において、各教育活動で養われた道徳性が調和的に生かされ、道徳科としての特質が押さえられた学習が計画的、発展的に行われることが必要である。また、学校における道徳教育は、児童生徒の発達の段階を踏まえ、幼児期の指導から小学校、中学校へと各学校段階における幼児、児童、生徒が見せる成長発達の様子やそれぞれの実態などを考慮して進めることも重要となる。

5 特別活動の充実

特別活動における各活動の指導の充実

～計画的な学級活動の実施と連動した児童会・生徒会活動の充実及び自治意識の醸成 ～

全国学力・学習状況調査等各種調査の結果より、本市児童生徒の実態として、互いの意見の違いについて考えたり、学びを深めたり課題を解決する等、他者との関わりの中で学びを豊かなものにしていくことについて全国平均や県平均を下回っている。

そこで、特別活動における各活動の指導を充実させることにより、多様な他者との関わりの中で「集団や社会の形成者としての見方・考え方」を働かせ「様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決する」事を通して、資質・能力を育むことを目指す。

6 生徒指導の充実

児童生徒一人一人を尊重し、信頼関係を基盤とした指導の充実

～ 支持的風土づくりの４つのポイント及び生徒指導4つのポイントを生かした指導の充実 ～

本市は不登校児童生徒も年々増加傾向にあり、いじめや暴力等の問題行動も多く発生しており、本市の生徒指導的な諸課題への対応は急務といえる。

すべての児童生徒の安心・安全が確保され、生き生きと過ごすための居場所が確保されるためには、「安心」「所属」「承認」「自立」の支持的風土づくり4つのポイントを念頭においた取組を推進し、児童生徒の自立的な学びや育ちを支援する必要がある。また、授業では、「自己存在感を与える」「共感的な人間関係を育成する」「自己決定の場を与える」「安全・安心の醸成」の生徒指導の4つのポイントを生かした授業を日常化し、自己指導能力を高めることが大切である。さらに、児童生徒が自校に誇りをもち、生き生きと学び、自己実現するための機会や環境を整備することがとても重要である。

また、「チームとしての学校」の視点で、生徒指導部会等、校内組織体制と学校を支える関係機関、地域と密に連携し、生徒指導上の諸課題への対応を充実させることが重要である。

7 キャリア教育の充実

社会的・職業的自立に向けた資質・能力を育む取組の推進

～「基礎的・汎用的能力」の4つの能力の育成とキャリアパスポートの活用 ～

本市の児童生徒は、全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙において、将来の夢や希望を持っている割合は高いものの、計画を立てて勉強するなど、具体的な行動に課題があり、目標に対して継続して努力する態度が求められる。

本市の児童生徒が、将来、社会で自分自身の良さを発揮し、自立に向けた生き方を追求できるよう、特別活動を要に教育全体で「自分で考え、計画し、行動に移すことのできる児童生徒」を育成する必要がある。そのために、基礎的・汎用的能力」の4つの能力（「かかわる力」「ふり返る力」「やりぬく力」「みとおす力」）を意識した教育活動を展開することが重要である。

また、キャリア・パスポートを活用し、各学校段階での児童生徒一人一人の学びや成長の実感、夢や希望を将来の夢実現につないでいく。

13 情報教育の充実

GIGA スクール構想を実現させ、ICT の効果的な活用による新たな学びの創造

～学習基盤としての ICT の活用～

本市は GIGA スクール構想により、タブレット端末1人1台を整備し、学習のあらゆる場面や機会で ICT を活用した学習が可能となった。しかし、教師の ICT 活用スキルは個人差があり、日常的な ICT の効果的な活用については課題もみられる。

「主体的で対話的・深い学び」の実現に向け、ICT を効果的に活用し、すべての児童生徒が取り残されることなく、個別最適な学びと協働的な学びが保障され、資質・能力が一層確実に育成されることが求められる。

14 連携教育の充実

学校間・学校・地域間の連携による持続可能な社会の創りてとしての児童生徒の育成

～保幼こ小中連携による学びのつなぎとコミュニティ・スクールによる地域と学校の連携・協働～

児童理解を基盤とした子どもに求められる資質・能力を小中学校で「つなぐ」ことを目的に、年2回の「小中連携の日」を設定し、管理職を始め、授業研究や校務分掌の連携により、さまざまな実践を交流させた。今後は、さらに幼児児童生徒が保幼こ小中連携を実感し、様々な活動が「魅力ある学校づくり」につながるよう、実践が期待される。

また、本市全小中学校に導入されたコミュニティスクールを軸に、保護者や地域の方が学校教育に参画し、保護者・地域の願いを学校経営に反映させることにより、教育のさらなる改善・充実を図る。

浦添市立教育研究所

1.沿　革

昭和 63 年 4 月、「浦添市立教育研究所設置条例」施行により浦添小学校C棟 4 階に開設され、平成 26 年 4 月、浦添小学校内北側に教育研究所新築棟が完成し、さらなる事業充実に取り組んでいる。長期教員研修制度ではこれまでに幼稚園教諭・こども園教諭 49 名、小学校教諭 112 名、中学校教諭68名、合計229 名受け入れ、研究対象教科等に関する理論及び実践力等の資質向上を図り、浦添市の学校教育の充実に資する人材を育成している。

2.運営方針

子供の健やかな成長のため、市内各園・小中学校の教育課題に対し、解決に向けて支援する。

（1）各園・小中学校の課題や教職員のニーズ等を把握しながら、授業改善に結びつく研修及び環境整備等を推進する。

（2）事業運営のマネジメントサイクルを確立し、事業の質を高めていく。

（3）所務に関わる情報を共有・連携し、所員の専門性を発揮しながら効果的な事業運営を図る。

3.事業内容

（1） 質問紙について検査結果の活用促進

①児童生徒質問紙調査の実施（中1、中2及び小6は年2回）と結果活用説明会・研修会を通して、学校、児童生徒の実態を的確に把握し、児童生徒理解及び教科の個別指導等「確かな学力」をつけさせる指導方法の工夫・改善の資料提供を行う。

②現在及び新しい教育課題について、研究協力員等による調査研究の実践資料を学校に提供する。

（2） 教職員の資質向上を図る研修・講座の実施

本市の学校教育の課題に対応し、教職員の資質向上を図るために、入所教育研究員の長期研修、学校の夏季休業中や放課後の時間を利用した短期の研修会等を開催する。

（3） 教育情報の提供、情報教育の推進

①浦添市学校教育情報化推進委員会「浦添市学校教育情報化推進計画」（令和5年度～令和9年度）の推進のもと、小中学校の教育用 ICT 機器の整備、幼こ園・小中学校のネットワーク管理・運用等の充実に努める。

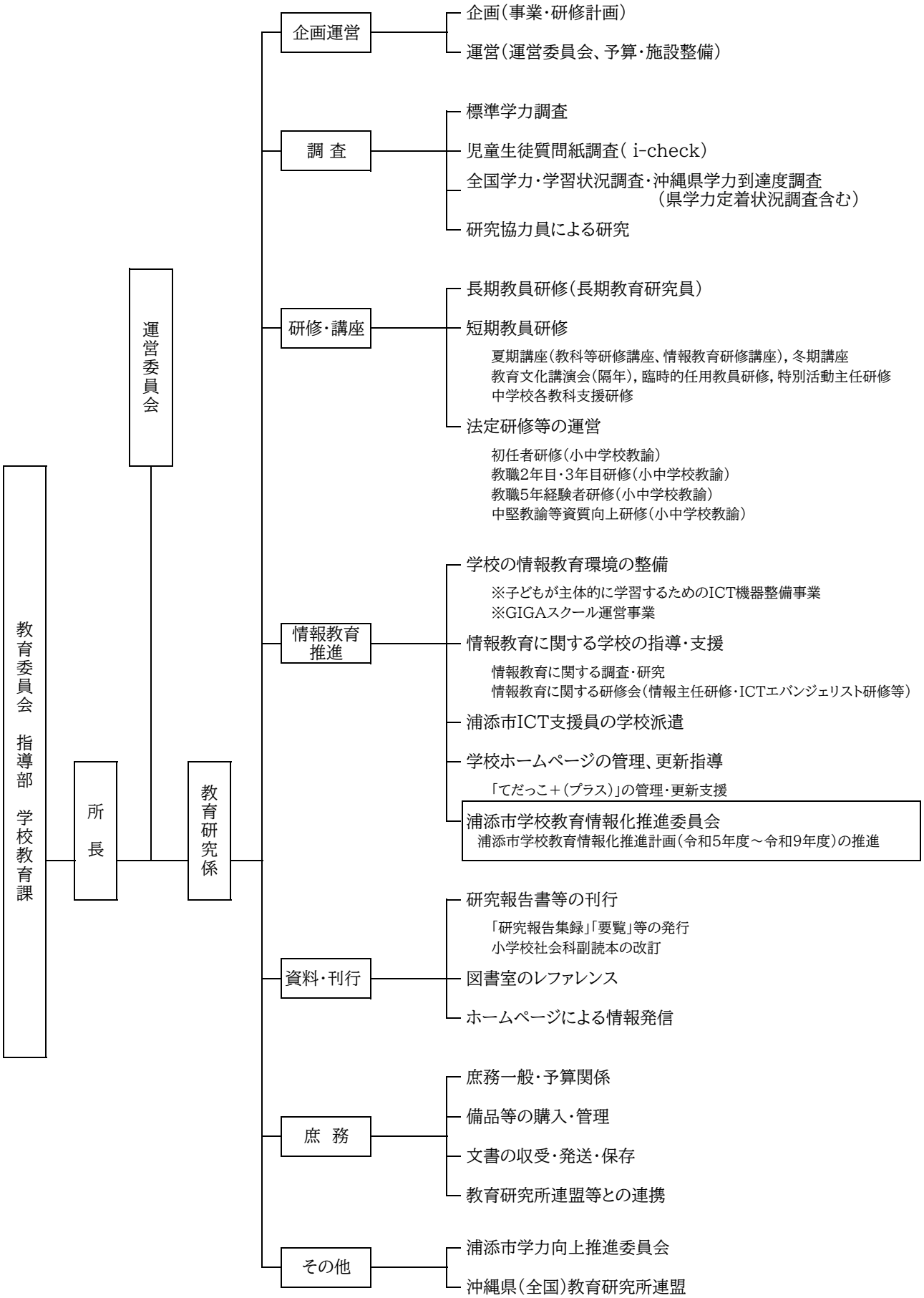
②小中学校の情報教育に関する調査研究、情報主任研修会、学校ホームページの更新支援、ICT 支援員の学校派遣、夏期情報教育研修講座の開設等により、ICT を活用した授業展開の支援を行う。

③校務の情報化・効率化の支援に努める。

（4） 研究物の収集・刊行、教育図書等の貸出等の提供

教育実践研究図書、研究報告書（都道府県立教育センター・教育研究所等）、教育雑誌等の図書・資料をそろえ、教職員・教育関係者への閲覧、貸出を行う。

4 運営組織


教育委員会 指導部 学校教育課
所長
運営委員会
教育研究係
企画運営
企画(事業・研修計画)
運営(運営委員会、予算・施設整備)
調 査
標準学力調査
児童生徒質問紙調査(i-check)
全国学力・学習状況調査・沖縄県学力到達度調査
(県学力定着状況調査含む)
研究協力員による研究
研修・講座
長期教員研修(長期教育研究員)
短期教員研修
夏期講座(教科等研修講座、情報教育研修講座), 冬期講座
教育文化講演会(隔年), 臨時的任用教員研修, 特別活動主任研修
中学校各教科支援研修
法定研修等の運営
初任者研修(小中学校教諭)
教職2年目・3年目研修(小中学校教諭)
教職5年経験者研修(小中学校教諭)
中堅教諭等資質向上研修(小中学校教諭)
情報教育推進
学校の情報教育環境の整備
※子どもが主体的に学習するためのICT機器整備事業
※GIGAスクール運営事業
情報教育に関する学校の指導・支援
情報教育に関する調査・研究
情報教育に関する研修会(情報主任研修・ICTエバンジェリスト研修等)
浦添市ICT支援員の学校派遣
学校ホームページの管理、更新指導
「てだっこ+(プラス)」の管理・更新支援
浦添市学校教育情報化推進委員会
浦添市学校教育情報化推進計画(令和5年度～令和9年度)の推進
資料・刊行
研究報告書等の刊行
「研究報告集録」「要覧」等の発行
小学校社会科副読本の改訂
図書室のレファレンス
ホームページによる情報発信
庶 務
庶務一般・予算関係
備品等の購入・管理
文書の収受・発送・保存
教育研究所連盟等との連携
その他
浦添市学力向上推進委員会
沖縄県(全国)教育研究所連盟

5 事業概要

	事 業 名	内 容	対 象 等
	1 全国学力・学習状況調査	○ 全国学力・学習状況調査に関わる業務(4月中旬)	小学校6年生
		小学校6年(国・算) 中学校3年(国・数・英)	中学校3年生
	県学力到達度調査	○ 県学力到達度調査に関わる業務(11月)	小学校4, 5年生
		小学校4, 5年生(国・算) 中学校1年(数、英)2、3年(国・数・英)	中学校1, 2、3年生
	県学力定着状況調査	○ 県学力定着状況調査に関わる業務(4月)	小学校4, 5年生
		小学校4, 5年生(国・算) 中学校1, 2年(国・数)	中学校1, 2年生
	2 児童生徒質問紙調査	○ 望ましい学級集団づくりや個に対応した指導に関する分析データ提供 (小学校4・5・6年／5月)(中学校1・2年／5月・10月, 中学校3年／5月)	小学校4年～6年 中学校1年～3年
	3 研究協力員による研究	○ 現在及び新しい教育課題に対応するための調査研究を行い学校等へ資料の提供	学校輪番制で市立小中学校教員に委嘱
研修・講座事業	1 長期教員研修	○ 応募により6ヵ月間入所して各自の主題に基づく理論及び実践研究	市立・公私連携認定こども園・小中学校教員
	(特別研究員研修)	○ 不登校児童生徒の学校登校の支援に関する研究	
	2 短期教員研修		
	(1)夏期講座 (教科等・幼児教育)	○ 教職員と児童生徒, 児童生徒相互の望ましい人間関係を確立するための理論・演習	市内幼こ園・小中学校教職員
	(2)夏期講座 (情報教育・ICT活用)	○ 教職員のICT機器操作及び情報活用能力を高め、ICTを活用した授業の工夫・改善	〃
	(3)冬期講座	○ 多種多様な教員の研究と修養に関する講座	〃
	(4)教育文化講演会(隔年)	○ 県外等の講師招聘による教育講演会 ※全小中学校教職員悉皆研修	教員、保護者等
	(5)臨時的任用教員研修	○ 本市の小中学校に勤務する臨時的任用教員に対し、教員としての服務及び教員としての資質向上を図る	臨時的任用教員
	(6)特別活動主任研修	○ 各校の特別活動に係る情報共有と指導の改善	特別活動主任
	(7)中学校各教科支援研修 ・教科別ICT活用等研修会 ・音楽・美術・技術・家庭科研修会	○ 指導法や評価に関する実践の共有	各教科担当教員
	3 法定研修の運営	○ 初任者研修に関わる業務	小中学校教員
		○ 教職2年目、3年目研修に関わる業務	
		○ 教職5年経験者研修に関わる業務	
		○ 中堅教員等資質向上研修に関わる業務	
情報教育推進事業	1 学校の情報教育環境の整備と指導	○ こ小中のICT機器、ネットワーク管理・運用	市立認定こども園 小中学校
		○ 校務支援システム運用についてのサポート 等	
		※ こどもが主体的に学習するための学校ICT機器整備事業	
		※ GIGAスクール運営事業	
	2 学校の指導・支援	○ 情報教育に関する調査／研究	
		○ 情報教育に関する研修会の実施 (情報教育主任研修、ICTエバンジェリスト研修等)	
	3 ICT支援員の学校派遣	○ ICT機器を活用した授業の支援 ICT活用の支援、保守点検 等	
	4 学校ホームページの管理、更新指導	○「てだっこ＋(プラス)」の管理・更新の支援	
	5 浦添市学校教育情報化推進委員会の運営	○「浦添市学校教育情報化推進計画(令和5年度～9年度)」の推進	
資料・刊行	1 研究報告集録等の刊行	○ 長期教育研究員等の研究成果、研究所要覧等の刊行	県内外の教育機関・関係者へ送付
		○ 小学校社会科副読本の編集	
	2 図書室のレファレンス	○ 研究所図書室の運営、蔵書管理、新着図書資料等の紹介	市立認定こども園
	3 ホームページによる情報発信	○ 研究所の組織・事業内容等の紹介	小中学校
		○ ホームページによる情報発信	

6. 利用案内

図 書 室（図書・資料の貸出、研修室としても利用可能）

教育に関する図書・雑誌・県内学校刊行物・全国教育関係機関の研究報告書・教科書等の資料を収集・整理し閲覧に供する。
教育研究所ホームページに児童生徒用学習教材，教師用教材のリンク集を載せて活用を促進する。

1 開室時間　月曜日～金曜日（祝日、年末年始は除く）午前8時30分～午後5時まで

2 利用対象者　市内教職員・教育関係者及び所長の認める者

3 貸　出　一人1回5冊まで　2週間以内

4 返　却　図書室に返却　返却用ポスト（研究所入口に常設）に返却

5 レファレンス　資料の所蔵,教育に関する文献調査・参考文献の紹介
図書・貸出申請まで電話での予約が可能

研 修 室

1 収容人員
研修室1　20名程度収容可
研修室2　15名程度収容可
PC研修室　15名程度収容可
（パーテーションを開放すると約50名収容可能な大研修室となります。）

2 利用可能時間　月曜日～金曜日（祝日、年末年始は除く）午前9時～午後5時

3 利用対象者　教職員及び教育関係者の研修や研究会等

4 利用手続き　電話等での予約（開催要項等の提出をお願いします。）

10 学校給食



浦 添 共 同 調 理 場



当 山 共 同 調 理 場

1. 沿 革

本市においては、昭和 42 年浦添調理場の開設により学校給食が始まり、昭和 43 年に仲西調理場、昭和 49 年に経塚調理場を開設し、市内全小中学校での学校給食が実施された。その後、平成5年には浦添調理場、仲西調理場の統合によって西原地区に浦添共同調理場が開設された。

平成 15 年には、経塚調理場の老朽化に伴い、文部科学省の「学校給食衛生管理基準」のドライシステムに適合した港川共同調理場が開設された。浦添共同調理場においても、ドライ運用システムを行うことにより、安心・安全な学校給食を提供している。

平成 25 年、港川共同調理場は、那覇広域都市計画道路の建設に伴い移転することとなり、当山地区に当山共同調理場として移転改築した。

また、行政改革の取り組みの一環として、調理等業務については、当山（旧港川）共同調理場が平成 20 年度から、浦添共同調理場が平成 22 年度から民間に委託されている。

平成 17 年に施行された食育基本法により、子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくための「食」の重要性がうたわれたことを受け、本市では「食育」を学校教育の一環として位置付けており、知育・徳育・体育の基礎として、生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性をはぐくむため、各学校の給食目標に沿って創意・工夫し、よりよい学校給食の実現に努めている。さらには、学校給食を「生きた教材」として活用し、給食指導、栄養のバランスの指導等、実践的指導を推進し、「食」の大切さ、楽しさを実感できるよう努めている。

2. 運営組織

（1）浦添市立学校給食調理場運営委員会

運営委員会は、「浦添市附属機関設置に関する条例」に基づき設置され、小中学校長及びPTA会長、知識経験者等 23 名以内で構成する委員により、調理場の運営に関し所長の諮問に応じ調査審議し、答申又は意見を具申する。

（2）運営連絡協議会

運営連絡協議会は、「浦添市立学校給食調理場運営に関する規則」に基づき、調理場ごとに設置され、小中学校長又は教頭及び給食主任、所長、副所長、栄養士等により、調理場の運営について審議している。

3. 学校給食の栄養管理

学校給食は、成長期にある小中学校児童生徒に栄養のバランスのとれた食事を提供し、児童生徒の健康増進、体位の向上及び心身の発達を図ることを目指すものである。

日々の栄養管理は、県の5人の栄養士（栄養教諭及び学校栄養職員）によって行われ、献立表を保護者に配布し、食材料、栄養価など学校給食に関する周知に努めている。

（令和８年５月１日現在）

<table>
<tr><td colspan="2">浦添共同調理場</td><td colspan="4">浦添市西原三丁目2番1号　電話 877－6716</td></tr>
<tr><td rowspan="2">職員</td><td>所　長</td><td>事務職員</td><td>栄養士</td><td colspan="2">調理等業務委託人員</td></tr>
<tr><td>1人</td><td>2人</td><td>3人</td><td colspan="2">41人</td></tr>
<tr><td colspan="6">食数(7,000食)管轄学校名　浦添小、仲西小、当山小、宮城小、
浦添中、浦西中、仲西中、神森中、港川中</td></tr>
<tr><td rowspan="2">施設概要</td><td>敷地面積</td><td colspan="2">4,687㎡</td><td>建物延面積</td><td>1,753㎡</td></tr>
<tr><td colspan="5">主な設備
食缶消毒保管庫一式、食器消毒保管庫一式、冷凍庫1台、冷蔵庫3台、
合成調理機1台、球根皮剥機2台、固定シンク5台、移動シンク12台、
コンテナ52台、保冷庫1台、ボイラー2台、フードスライサー2台、
包丁殺菌庫2台、グランドケトル4台、蒸気回転釜9台、自動フライヤー1台、
食缶洗浄機1台、食器洗浄機2台、トレイ洗浄機1台、コンテナ洗浄機1台、
乾燥機2台、真空冷却機1台、棚昇降式消毒保管機11基</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="2">当山共同調理場</td><td colspan="4">浦添市当山一丁目12番6号　電話 877－1217</td></tr>
<tr><td rowspan="2">職員</td><td>所　長</td><td>事務職員</td><td>栄養士</td><td colspan="2">調理等業務委託人員</td></tr>
<tr><td>兼　務</td><td>3人</td><td>2人</td><td colspan="2">31人</td></tr>
<tr><td colspan="6">食数(5,000食)管轄学校名　牧港小、浦城小、内間小、港川小、神森小、
沢岻小、前田小</td></tr>
<tr><td rowspan="2">施設概要</td><td>敷地面積</td><td colspan="2">3,356.93㎡</td><td>建物延面積</td><td>1,507㎡</td></tr>
<tr><td colspan="5">主な設備
ガス回転釜1台、蒸気回転釜11台、和え物用釜1台、フードスライサー2台、
合成調理機1台、球根皮剥機1台、4槽シンク4台、移動シンク13台、
コンテナ29台、ボイラー3台、包丁殺菌庫3台、自動フライヤー1台、
食器洗浄機2台、コンテナ洗浄機1台、食缶洗浄機1台、
スチームコンベクションオーブン3台、真空冷却機1台、冷蔵庫2台、
冷凍庫3台、消毒保管庫5台、洗米機2台</td></tr>
</table>

11 青少年健全育成

青少年健全育成

1.基本方針

近年、情報化・国際化が進展し、急激な社会環境の変化に伴い、経済的豊かさを通して市民のものの見方や考え方が多様化している。そのような中で、次代を担う青少年が心身ともに健やかに成長するよう子ども会等の青少年団体の育成やその指導者養成に努め、地域活動を通した社会参加や交流事業の促進を図る。

さらに浦添市青少年健全育成市民会議の事業として「愛の声かけ運動」、早くお家へ帰ろう「Go家（ゴーヤー）運動」の実施や、青少年が犯罪やトラブルに巻き込まれないための運動等を推進する。

2.重点施策

（1）地域ぐるみの青少年健全育成体制の充実

長期的展望に立った第五次浦添市総合計画中の「青少年健全育成」の施策に基づき市民及び関係機関・団体との連携を密にし、その推進に努める。

〔施　策〕

浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会における青少年の指導、育成、保護及び矯正の総合的施策の樹立

（2）国内外における交流事業の推進

中国泉州市との交流事業の実施により、国際感覚を身につけた人材の育成を図り、かつ、相互の文化に対する理解と友好の絆を深め、豊かな人間形成に役立てる。

〔施　策〕

浦添市・泉州市小中学生交流事業

（3）はたちの集いの実施

20 歳という人生の節目を迎える若者を広く市民が祝い励ますとともに、大人としての自覚と自立を促し、社会参加への意識を高めてもらうことを目的にはたちの集いを実施する。

（4）青少年巡回業務

青少年巡回指導員（5名）によって行われる。青少年巡回指導員は、各種協議会及び行事等へ積極的に参加し、学校、PTA、地域住民、関係機関団体と連携を密にし、広報啓発、環境浄化、巡回活動等を推進し、不登校・非行の未然防止と早期発見をして、青少年の健全育成に努めている。

① 街頭指導

日中の巡回では、児童生徒の問題行動の発生しやすいたまり場、公園、墓地、遊技場等や学校周辺を巡回し、不登校等の児童生徒の早期発見と早期指導を行う。また、学校へ立ち寄り、情報交換等を行っている。

児童生徒の登下校時の巡回では、不審者による声かけ事案や児童生徒の安全確保に努める。

② 家庭訪問・登校支援

長期欠席、家出、家庭内で課題がある場合において、学校からの要請を受けて家庭訪問をして登校支援を行っている。

③ 地域環境の浄化と啓発活動

青少年に好ましくない環境を浄化するために、関係機関・団体等と連携をとりながら、沖縄県青少年保護育成条例第 20 条に規定する立入調査や、たまり場等の調査を行なう。

地域・学校等と連携した夜間街頭指導や懇談会へ参加し、現状を知らせるなどの啓発活動を行う。

（5） 青少年育成団体との連携及び活動支援

浦添市青少年健全育成市民会議などの青少年育成団体との連携及び活動支援を行うことにより、地域における青少年の健全育成を図る。

① 浦添市青少年健全育成市民会議の活動事業

ア 青少年を健やかに育てる浦添市民総決起大会の実施（市教育委員会と併催）
イ 御万人すりてぃクリーン・グリーン・グレイシャス運動の推進
ウ 浦添市少年の主張大会の実施
エ 浦添市青少年健全育成市民会議だよりの発行
オ 毎月第 3 金曜日の夜間街頭指導の推進
カ 早くお家へ帰ろう「Go家（ゴーヤー）運動」の推進
キ 「愛の声かけてだこの都市」宣言をふまえた「愛の声かけ運動」一斉早朝コール作戦の推進
ク スマートフォン（スマホ）等使用による「こどもたちをサイバー犯罪からまもろう運動」の推進

② 浦添市子ども会育成連絡協議会の活動事業

ア 少年の船事業の実施
イ 社会教育学級の開設
ウ 校区子ども会対抗ドッヂビー大会の開催
エ 子ども会まつりの開催（市教育委員会主催少年団体発表会との併催）

③ 浦添市青年連合会の活動

ア うらそえ青年祭の開催
イ 文武祭の開催
ウ てだこまつりでの出演





「令和８年度浦添市・泉州市小中学生交流事業」
隔年で相互に交流団の派遣、受入し交流を実施する。
（令和８年度：交流団受入）





令和８年 はたちの集い
従来どおり成人の日の前日、新成人が一堂に会し 20 歳の節目を祝した。

こども育成

1. 沿革



昭和62年4月1日、青少年の非行を未然に防止するため、 関係機関及び地域の人たちと連携しながら、青少年に関わる全ての相談・指導・環境浄化等の諸活動を行い、「青少年の健全な育成を図ること」を目的に、浦添市青少年センターとして発足した。

平成 22 年 4 月の機構改革に伴い、青少年教育行政に関わっていた教育部生涯学習振興課内にあった青少年係と指導部内の青少年センター業務、教育研究所の教育相談業務が統合され、指導部こども青少年課が新設された。さらに平成 31 年 4 月には、これまで浦添市立教育研究所の所管だった適応指導教室(現・こども支援教室)が、こども青少年課に移管している。

2. 基本方針

青少年の非行を防止し健全育成を図ることはすべての市民の願いであり、社会全体に課せられた責務である。

市内の不登校児童生徒は、ここ数年、増加傾向にある。このような事象に対し専門的な視点を活かし、相談活動、街頭指導の強化を図る。また、学校、地域、警察、児童相談所等の関係機関との連携を緊密にして問題の早期発見、早期解決を推進し、青少年の健全育成を図る。

3. 重点施策

(1) 教育相談業務

臨床心理相談員・教育相談員により、不登校、いじめ、児童虐待等様々な相談に対処している。電話相談、来所相談、訪問相談、定期相談生受け入れ助言等を行い、支援方策を見出し、適切な対応に努めている。

① 電話相談

児童生徒自身の悩みや、保護者その他関係者の児童生徒に関する悩みについて、電話による相談を受ける。

② 来所相談

電話での相談が難しい場合や面接を必要とするケースについては、来所相談を行う。必要に応じて、遊びを通した交流・心理検査・カウンセリング等を実施する。

③ 定期相談受け入れ

継続相談が必要な場合は、週に 1 回～5 回の頻度で面接や学習支援・小集団活動を行う。

④ 訪問相談

訪問依頼や必要に応じ、相談に当たる。

(2) 自立支援業務

遊び・非行傾向、ひきこもり傾向の不登校等児童生徒を対象に、日中の居場所を確保し、学校や社会への適応及び社会的自立・自律に向けた支援を行う。

① 来所支援

児童生徒が来所し、マンツーマンの支援を行う。支援の形態として以下の3つがある。

(ア)通級支援・・・2日／週、2H／日、2ヶ月、状況により3ヵ月になることもある。

（イ）一時支援・・・1日～、緊急的に行う支援。
（ウ）集中支援・・・関係機関から学校へ復帰するまでの間、週5日2週間の支援を行う。

② 訪問支援

学校を訪問し支援を行う。他にも以下の支援がある。

（ア）学校支援・・・校内で行う支援。
（イ）会議等の参加・・・校長、教頭、生徒指導主事、担任等と行う会議の実施。学校主宰のケース会議への参加。
（ウ）家庭訪問・・・児童生徒、保護者への支援、来所及び登校支援。

③ 他機関との連携

学校教育課、こども家庭課、保護課、浦添警察署、児童相談所等との連携。

（3） 学校配置支援事業

不登校または不登校傾向のある児童生徒と、子どものしつけ等に悩みを持つ保護者への対応を充実させる目的で、児童生徒とその保護者が対話できる教育相談支援員を小中学校（16校）へ派遣し、不登校の未然防止に努めている。

（4） 校内自立支援室事業

① 校内自立支援室での不登校児童生徒等への学習支援。
② 不登校児童生徒等へのICTを活用した学習支援。
③ 教室に入れない児童生徒の学習復帰支援。

（5） こども支援教室業務

① こども支援教室「いまぁじ」において、不登校児童生徒の自発性・社会性を高めるため、小集団活動での支援を行う。
② 沖縄県教育支援センター等連絡協議会や関係団体との連携や体験活動をとおして不登校児童生徒の自立心を高め、再登校の支援を行う。
③ 保護者交流会「てだこきずなの会」を開催し、不登校児童生徒の保護者への支援を行う。また、不登校支援ボランティア「メンタルフレンド」を活用した支援を行う。

資　料

浦添市教育振興基本計画

浦添市教育振興基本計画を実効性のある計画とするために、施策の取り組み状況を定期的に検証し、必要に応じた見直し・改善を行っていきます。PDCAサイクルにより、計画の進捗を管理し、必要に応じた計画の見直し・改善に取り組んでいきます。

1　一人ひとりの個性を伸ばす就学前教育・保育の充実

活動指標	区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1) カリキュラム研修会の実施回数	目標値		年1回	年1回	年1回	年1回	年2回	こども未来課
	実績	実績なし	年0回	年1回	年1回	年1回	年1回	
(2) 市立幼稚園の認定こども園への移行率	目標値		73%	100%	100%	100%	100%	こども政策課
	実績	54.5%	73%	100%	100%	100%	100%	
(3) 幼児教育資質向上研修会受講対象施設の拡充 ①市立幼稚園 ②市立保育所 ③市立認定こども園 ④私立保育園 ⑤家庭的保育事業所 ⑥公私連携認定こども園 ⑦私立認定こども園 ⑧私立幼稚園 ⑨認可外保育施設	目標値		②～⑨	②～⑨	②～⑨	②～⑨	②～⑨	こども未来課
	実績	①、②、③、⑥	②～⑨	②～⑨	②～⑨	②～⑨	②～⑨	
(4) 就学前教育・保育施設への発達支援巡回支援員・特別支援教育巡回指導員の延べ巡回数	目標値		564回	490回	500回	510回	580回	こども未来課
	実績	551回	538回	631回	626回	513回	722回	

2 生きる力をはぐくむ学校教育等の充実

活動指標	区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1) 全国学力・学習状況調査の市平均正答率	目標値		＜全国との差＞ 小学生 +3P以上 中学生 3P以内	＜全国との差＞ 小学生 +3P以上 中学生 4P以内	＜全国との差＞ 小学生 +3P以上 中学生 5P以内	＜全国との差＞ 小学生 +3P以上 中学生 6P以内	＜全国との差＞ 小学生 +3Pt以上 (全国水準を維持) 中学生 3Pt以内 (全国との差を縮小)	学校教育課
	実績	＜全国との差＞ 小学生 国語5.2 算数2.4 中学生 国語▲4.8 数学▲4.8	＜全国との差＞ 小学生 国語1.3 算数▲0.2 中学生 国語▲3.6 数学▲4.2	＜全国との差＞ 小学生 国語▲2.6 算数▲4.2 理科▲1.3 中学生 国語▲4.0 数学▲9.4 理科▲5.3	＜全国との差＞ 小学生 国語△0.8 算数▲2.5 中学生 国語▲2.8 数学▲7.0 英語▲7.6	＜全国との差＞ 小学生 国語▲1.7 算数▲3.4 中学生 国語▲3.1 数学▲10.5	＜全国との差＞ 小学生 国語▲2.8 算数▲6.0 中学生 国語▲3.3 数学▲7.3	
(2)「これまでの授業では、課題の解決に向け、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」に対し、肯定的な回答をする児童生徒の割合	目標値		小学校:81.0% 中学校:78.0%	小学校:83.5% 中学校:78.5%	小学校:84.0% 中学校:79.0%	小学校:84.5% 中学校:79.5%	小学校:85.0% 中学校:80.0%	学校教育課
	実績	小学校:82.0% 中学校:77.0%	小学校:83.0% 中学校:78.0%	小学校:79.6% 中学校:81.1%	小学校:79.1% 中学校:79.0%	小学校:77.2% 中学校:80.7%	小学校:78.5% 中学校:80.6%	
(3)「人が困っている時は進んで助けていますか」に対し、肯定的な回答をする児童生徒の割合	目標値		小学校:85.5% 中学校:83.0%	小学校:87.0% 中学校:85.0%	小学校:88.5% 中学校:88.5%	小学校:90.0% 中学校:90.0%	小学校:90.0% 中学校:90.0%	学校教育課
	実績	小学校:84.0% 中学校:81.0%	小学校:82.0% 中学校:84.0%	小学校:82.7% 中学校:84.6%	小学校:86.7% 中学校:79.8%	小学校:87.6% 中学校:83.0%	小学校:87.3% 中学校:85.0%	
(4) 栄養教諭や学校栄養職員による食に関する指導に取り組んでいる小中学校の割合	目標値		小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	学校給食調理場
	実績	小学校:11校 中学校:3校	小学校:9校	小学校:11校 中学校:4校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	
(5)「キャリア教育やキャリア・パスポートについて、その意義等について校内研究等で共有し、児童生徒の自主性が育まれる取り組みを行い、児童生徒の個別支援等につなげている」について、「あてはまる」と回答している学校の割合	目標値		小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小学校:100.0% 中学校:100.0%	学校教育課
	実績	小学校:54.5% 中学校:20.0%	小:90% 中:80%	小:100% 中:100%	小:81.9% 中:100%	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	
(6) 市内小中学校での琉球漆器の歴史と文化をテーマにした出前授業の実施	目標値		1校	1校	2校	2校	3校	美術館
	実績	1校	0校	0校	1校	2校	2校	
(7) 学校の浦添市歴史にふれる館への団体見学・体験学習等の受入件数	目標値		4件	4件	5件	5件	6件	文化財課
	実績	4件	4件	6件	6件	4件	4件	

3　すべての幼児児童生徒が等しく、教育を受けるための支援

活動指標	区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1) 放課後子ども教室設置数	目標値		24箇所	25箇所	26箇所	27箇所	28箇所	社会教育推進課
	実績	23箇所	18箇所	17箇所	20箇所	21箇所	22箇所	
(2) 登校復帰率	目標値		小学校35.0% 中学校55.0%	小学校40.0% 中学校55.0%	小学校43.0% 中学校58.0%	小学校45.0% 中学校60.0%	小学校 47.8% 中学校 63.5%	こども青少年課
	実績	小学校 33.3% 中学校 52.8%	小学校49.1% 中学校40.8%	小学校36.9% 中学校58.9%	小学校19.1% 中学校34.2%	小学校19.0% 中学校50.0%	小学校 26.3% 中学校 26.3%	

4　就学前教育・学校教育現場における人材育成・働き方改革等の推進

活動指標	区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1) 教職員向け研修回数	目標値		110回	110回	110回	110回	110回	教育研究所
	実績	97回	143回	131回	143回	123回	125回	
(2) 時間外勤務が月80時間以上の教職員数	目標値		小学校:15人 中学校:15人	小学校:15人 中学校:15人	小学校:0人 中学校:0人	小学校:0人 中学校:0人	小学校:0人 中学校:0人	学校教育課
	実績	小学校:31人 中学校:30人	小学校:29人 中学校:29人	小学校:29人 中学校:62人	小学校:31人 中学校:28人	小学校:30人 中学校:29人	小学校:28人 中学校:11人	

5　社会教育等の充実と生涯学習社会の実現

活動指標	区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1) 中央公民館講座開催数	目標値		25回	30回	35回	45回	50回	中央公民館
	実績	48回	22回	28回	21回	66回	75回	
(2) 中央公民館施設利用者数	目標値		25,000人	35,000人	55,000人	75,000人	100,000人	中央公民館
	実績	78,639人	22,966人	36,413人	48,044人	52,263人	52,575人	
(3)「浦添市てだこ学園大学院」卒業生人数の合計	目標値		1,217人	1,217人	1,257人	1,297人	1,377人	社会教育推進課
	実績	1,177人	1,210人 ※R3卒業生なし	1,237人	1,252人	1,278人	1,323人	
(4) 家庭教育等に関する講座等の受講者延べ人数	目標値		175人	200人	225人	250人	275人	中央公民館
	実績	243人	169人	139人	104人	141人	146人	
(5) 図書貸出数	目標値		236,000冊	258,000冊	280,000冊	302,000冊	321,000冊	市立図書館
	実績	274,430冊	236,076冊	308,736冊	303,150冊	297,414冊	280,771冊	

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(6)	沖縄学講座の参加人数	目標値		75人	25人	210人	210人	210人	市立図書館
		実績	74人	58人	20人	64人	74人	85人	
(7)	自主企画まなび助成制度　参加延べ人数 ※旧市民のまなび応援講座(R4名称変更)	目標値		480人	518人	556人	594人	630人	中央公民館
		実績	497人	427人	322人	219人	517人	188人	
(8)	自治公民館講座の開設数	目標値		50回	80回	120回	160回	205回	中央公民館
		実績	154回	38回	62回	78回	114回	99回	
(9)	美術館利用者数 (常設展観覧者数)	目標値		2,604人	3,480人	4,200人	5,040人	6,200人	美術館
		実績	4,456人	2,907人	5,489人	7,257人	14,611人	6,510人	
(10)	浦添グスク・ようどれ館の観覧者数	目標値			7,000人	9,000人	11,000人	13,000人	文化財課
		実績	4,599人	4,129人	8,297人	7,250人	8,517人	8,113人	
(11)	スポーツフェスティバルへの参加人数	目標値		150人	150人	150人	150人	150人	文化スポーツ振興課
		実績	122人	0人	63人	28人	60人	63人	
(12)	巡回指導人数	目標値		5,647人	5,695人	5,743人	5,791人	5,839人	こども青少年課
		実績	5643人	4,201人	3,639人	4,293人	3,633人	2,941人	
(13)	ピースメッセンジャー認定者数	目標値		80人	90人	100人	110人	120人	国際交流課
		実績	70人	80人	90人	100人	110人	120人	

7　歴史と文化の薫るまちづくり

活動指標	区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1) 文化財指定件数	目標値		79件	79件	80件	81件	82件	文化財課
	実績	79件	78件	78件	81件	82件	82件	
(2) うらおそい歴史ガイドの案内件数	目標値		60件	75件	100件	150件	200件	文化財課
	実績	56件	58件	96件	120件	124件	134件	
(3) おでかけワークショップ実施校の拡充(小・中学校)	目標値		5校	7校	10校	13校	16校	文化スポーツ振興課
	実績	3校	6校	7校	9校	9校	9校	
(4) 村まわり組踊実施箇所の拡充(自治会)	目標値		9箇所	10箇所	11箇所	12箇所	13箇所	文化スポーツ振興課
	実績	12箇所	12箇所	13箇所	14箇所	14箇所	14箇所	

8　地域に開かれた学校づくり(教育協働)の推進

活動指標	区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1) コミュニティ・スクール設置数	目標値		0校	2校	9校	16校	16校	学校教育課
	実績	0校	0校	2校	9校	16校	16校	
(2) 地域学校協働活動推進活動ボランティア数	目標値		12,000人	13,000人	14,000人	15,000人	15,900人	社会教育推進課
	実績	15,224人	8,584人	13,489人	14,432人	18,592人	19,672人	

教育委員会の沿革

昭和21. 3.18　浦添初等学校(8年制)を開校
8. 5　仲西初等学校、浦添初等学校より分離
昭和23. 4. 5　6･3･3学制になり、浦添中等学校、浦添初等学校より分離
4.14　仲西中等学校開校(仲西初等学校併置校)
昭和23. 6.28　西原分校開校(1･2年生)
昭和24.12　教育委員会制度施行
昭和26. 4. 1　学校名変更により初等学校を小学校に、中等学校を中学校に変更する。
昭和27. 2.28　布令第66号による琉球教育法公布
5.11　琉球教育法による教育委員公選施行
銘苅　義三　又吉　幸助
又吉　正雄　翁長　千代
島袋　良徳　又吉　清正
昭和29. 3.28　2年委員任期満了並びに4年委員補充公選施行
又吉　清正
昭和32. 6.30　教育委員公選施行
島袋　盛文(4年委員)
又吉清正親(2年委員)
銘苅　盛栄(　〃　)
親富祖　宏(　〃　)
当間　正喜(　〃　)
昭和33. 4　仲西中学校、仲西小学校より分離
昭和34. 3. 8　2年委員任期満了並びに4年委員公選施行
又吉　清正(4年委員)
親富祖　宏(4年委員)
昭和36. 7.29　教育委員任命(2年委員)
山城　興太郎　又吉　正雄
当山　全助
昭和37. 2.23　教育委員　又吉　栄長　就任
昭和38. 3. 4　任期満了に伴う教育委員公選施行
親富祖　宏(4年委員)
又吉　栄長(2年委員)
山城　興太郎(　〃　)
仲西　一(　〃　)
当山　全助(　〃　)
昭和39. 4. 4　神森小学校開校
昭和40. 3.15　2年委員任期満了並びに4年委員公選施行
又吉　栄長(4年委員)
宮里　稔(4年委員)
8.19　教育委員会一部改正･教育税が廃止され教育財政が市町村に一本化され、教育費にも交付税制度が施行される。
昭和41. 4. 1　神森幼稚園開園
昭和42. 3. 5　4年委員任期満了並びに4年委員公選施行
親富祖　宏(4年委員)
山城　興太郎(　〃　)
当山　全助(　〃　)
11.10　浦添調理場開設
昭和43. 4. 6　仲西調理場開設
昭和44. 3.30　教育委員公選施行
嵩原　定雄(4年委員)
与那城　繁(　〃　)
昭和45. 7. 1　浦添市に昇格
昭和46. 3.14　教育委員公選施行
当山　全助(4年委員)
又吉　幸助(　〃　)
渡名喜　守一(　〃　)
4. 6　浦城小学校開校
昭和47. 4. 1　神森中学校開校
仲西幼稚園開園
5.15　日本復帰
初代教育長　福治　友清　就任
日本復帰により「浦添教育区」立学校から「浦添市」立学校に校名かわる。

昭和48. 4. 1　地方教育行政の組織及び運営に関する法律の適用により、教育委員公選制度から任命制度に切り換えられる。
教育委員任命
親富祖　永吉(4年委員委員長)
松元　尚義(3年委員)
西原　正次(4年委員教育長)
昭和48.10. 1　与那城　繁(2年委員)
昭和49. 3.27　牧港小学校開校
5. 1　教育委員　佐久川昌次郎(新任)
5.10　経塚調理場開設
社会教育課設置
9. 1　難聴学級通学用マイクロバスの運行開始
10. 1
昭和50. 4. 1　浦添幼稚園開園
浦城幼稚園開園
教育委員　佐久川昌次郎(再任)
昭和51. 4. 1　教育委員　与那城　繁(再任)
当山小学校開校
牧港幼稚園開園
浦添小学校西原分校廃校
10. 1　教育委員　徳山　清長(新任)
昭和52. 4. 1　内間小学校開校
当山幼稚園開園
教育委員　楚南　兼正(新任)
4. 16　教育委員　親富祖　永吉(再任)
教育長　西原　正次(再任)
昭和53. 4. 1　内間幼稚園開園
教育委員　西原　清吉(新任)
10.1　教育委員　楚南　兼正(再任)
昭和54. 4. 1　教育委員　西原　清吉(再任)
教育委員　宮城　清次郎(新任)
浦添市立中央公民館開館
昭和55. 4. 1　港川小学校開校
港川幼稚園開園
10. 1　教育委員　徳山　清長(再任)
昭和56. 4.16　教育委員　親富祖　永吉(再任)
教育長　西原　正次(再任)
6. 1　機構改革により、教育次長制、文化課設置
昭和57. 4. 1　宮城小学校開校
沢岻小学校開校
沢岻幼稚園開園
10. 1　教育委員　比嘉　弘(新任)
昭和58. 3. 1　宮城幼稚園開園
4. 1　教育委員　西原　栄正(新任)
国体準備室設置
昭和59. 4. 1　港川中学校開校
10. 1　教育委員　玉城　幸男(新任)
国体準備室を「国体事務局」に改組、総務企画課を設置
昭和60. 4. 1　国体事務局に競技式典課を設置
4.16　教育委員　親富祖　永吉(再任)
教育長　西原　正次(再任)
4.23　浦添市立図書館開館
7. 1　教育委員　保久村　昌伸(新任)
10. 1　教育次長を教育部長に改称
昭和61. 4. 1　国体事務局を改組、企画総務課を総務課に改め、市民運動課を設置
教育委員長　玉城　幸男(新任)
7. 1　教育委員　上地　正吉(新任)
8.10　第42回国民体育大会海邦国体リハーサル大会開催
10. 1　教育委員　保久村　昌伸(再任)
10.26　全国レクリエーション大会開催
昭和62. 4. 1　教育委員　當間　ミツノ(新任)
浦添市青少年センター設置
10.26　第42回国民体育大会海邦国体秋季大会開催
昭和63. 4. 1　教育委員　名嘉原　安栄(新任)
教育長　保久村　昌伸(新任)
機構改革により教育部、指導部の2部制となる。
工芸美術館準備設置
浦添市立教育研究所設置
4. 2　前田小学校開校
前田幼稚園開園
6. 1　移動図書館巡回サービス開始
8.17　第1回浦添市少年の船出発
9.23　泉州市友好都市締結調印式挙行
10. 1　教育委員　玉城　幸男(再任)

平成元. 4.16　教育委員　上地　正吉(再任)
名嘉原　安栄(再任)
8.11　「浦添城跡」国の史跡指定となる
9.13　浦添市美術館設置
平成 2. 2. 1　浦添市美術館開館
4. 1　文化振興担当参事配置
10. 1　教育長　保久村　昌伸(再任)
平成 3. 4. 1　教育委員　當間　ミツノ(再任)
学芸振興担当参事配置
沖縄学研究担当参事配置
平成 4. 4. 1　浦西中学校開校
10. 1　教育委員　福山　朝秀(新任)
平成 5. 4.16　教育委員　上地　正吉(再任)
教育委員　名嘉原　安栄(再任)
教育委員長　上地　正吉(新任)
7. 1　浦添市ハーモニーセンター設置
8. 1　浦添市立学校給食浦添共同調理場設置
平成 6. 4. 1　教育部参事配置
10. 1　教育長　福山　朝秀(新任)
教育委員　仲村　起徳(新任)
平成 7. 4. 1　教育委員　志良堂　茂子(新任)
6.28　浦添小学校西原分校跡碑除幕式
8.31　神森小学校校舎全面改築工事竣工
平成 8. 3.29　浦西中学校水泳プール新設工事竣工
7. 1　教育委員　平田　良吉(新任)
10. 1　教育長　福山　朝秀(再任)
平成 9. 4.16　教育委員長　仲村　起徳(新任)
教育委員　平田　良吉(再任)
教育委員　宮城　清(新任)
7.12　浦添市役所新庁舎落成
12.20　国立組踊劇場(仮称)誘致決定
平成10. 3.28　浦城小学校校舎全面改築工事竣工
4.16　教育委員長　仲村　起徳(再任)
10. 1　教育委員長 志良堂 茂子 (新任)
教育委員　与座　保子(新任)
平成11. 4. 1　教育委員長　福山　朝秀(新任)
教育委員　又吉　幸盛(新任)
教育長　宮城　清(新任)
平成11. 4. 1　機構改革により、次長制廃止
平成12. 4. 1　教育委員長　与座　保子(新任)
10. 1　教育委員　謝敷　正雄(新任)
平成13. 4.20　教育委員　新里　恒彦(新任)
教育長　大盛　永意(新任)
平成14. 2.15　神森中学校改築工事竣工
10. 1　教育委員　糸数　久美子(新任)
平成15. 2.28　牧港小学校校舎全面改築工事竣工
4. 1　教育委員長　謝敷　正雄(新任)
教育委員　棚原　正榮(新任)
浦添中学校校舎普通教室棟改築工事竣工
浦添市立学校給食港川共同調理場設置(経塚調理場閉鎖)
文化部設置
平成16. 1.17　浦添市ハンドボール王国宣言
1.18　国立劇場おきなわ開場
1.31　浦添市温水プールまじゅんらんどオープン(指定管理者)
3.24　英語教育特区の認定を受ける
4. 1　教育委員長　新里　恒彦(新任)
5.29　浦添市民相撲場落成
10. 1　教育委員　亀島　靖(新任)
12. 1　浦添中学校校舎管理・特別教室棟改築工事竣工
平成17. 4.20　教育委員長　棚原　正榮(新任)
教育長　西原　廣美(新任)
教育委員　羽地　和枝(新任)
4.29　浦添グスクようどれ館開館
10. 1　浦添市立中央公民館分館設置
平成18. 1.31　当山小学校校舎全面改築工事竣工
4. 1　幼稚園・小中学校2学期制開始
5. 1　神森幼稚園園舎改築工事竣工
6.19　仲西幼稚園園舎改築工事竣工
10. 1　教育委員　西村　貴美江(新任)
平成19. 4. 1　教育委員長　亀島　靖(新任)
教育委員　仲西　盛光(新任)
4. 1　機構改革により、青少年育成課は生涯学習課へ統合

平成19. 4.28　浦添市てだこホール開館(大ホール棟)指定管理者設置
平成20. 3.13　浦添幼稚園園舎改築工事竣工
3.17　浦添中学校水泳プール新設工事及び屋内運動場改築工事竣工
3.28　神森中学校校舎増築工事竣工
3.31　仲西中学校屋内運動場改築工事竣工
平成20. 4. 1　教育委員長　羽地　和枝(新任)
浦添市立体育施設に指定管理者設置
4. 1　港川共同調理場の調理業務を民間委託
4. 1　機構改革により、浦添市ﾊｰﾓﾆｰｾﾝﾀｰ廃止　男女共同参画推進ﾊｰﾓﾆｰｾﾝﾀｰとして、企画課へ統合
6. 1　浦添市てだこホール小ホール棟供用開始
10. 1　教育委員　運天　政徳(新任)
平成21. 3.31　神森中学校屋内運動場改築工事竣工
4. 1　教育委員長　仲西　盛光(新任)
4. 1　教育委員　小堀　美奈子(新任)
4. 1　全国高校総体推進室設置
4. 20　教育長　西原　廣美(再任)
教育委員　伊禮　厚子(新任)
6. 30　牧港小学校屋内運動場及び牧港幼稚園改築工事竣工(複合施設)
10. 30　当山小学校屋内運動場改築工事竣工
平成22. 3.19　神森小学校屋内運動場改築工事竣工
3.26　浦城小学校屋内運動場改築工事竣工
4. 1　機構改革により、青少年ｾﾝﾀｰと青少年係が統合し、こども青少年課設置
4. 1　浦添共同調理場の調理業務を民間委託
4. 1　教育委員長　仲西　盛光(再任)
10. 1　教育委員　仲宗根 加代子(新任)
平成23. 1.31　全国高校総体推進室 解散
2.10　内間小学校校舎改築工事竣工
平成23. 3. 20　てだこ市民大学 一期生卒業
3.31　浦城幼稚園園舎改築工事竣工
3.31　当山幼稚園園舎改築工事竣工
3.31　当山小学校プール改築工事竣工
平成23. 4. 1　教育委員長　運天　政徳(新任)
4. 1　教育委員　平良　寛吉(新任)
10. 3　教育長　津波　清(新任)
平成24. 1. 4　仲西小学校屋内運動場改築工事竣工
3.30　内間小学校屋内運動場改築工事竣工
3.30　内間幼稚園園舎改築工事竣工
平成24. 4. 1　教育委員長　伊禮　厚子(新任)
10. 1　教育委員　多喜 和彦(新任)
11.30　神森中学校校舎増築工事竣工
平成25. 3.13　仲西小学校防音機能復旧工事竣工
4.20　教育委員　与儀 啓子(新任)
5.15　港川幼稚園園舎改築工事竣工
5.15　港川小学校プール改築工事竣工
6. 1　教育長　池原 寛安(新任)
8.30　港川共同調理場移転改築工事竣工
9.24　浦添市立学校給食当山調理場供用開始
平成26. 3.28　浦添市立教育研究所新築工事竣工
4. 1　教育委員長　平良　寛吉(新任)
7. 1　教育委員　胡宮　なりえ(新任)
10. 1　教育委員　胡宮　なりえ(再任)
平成27. 1. 9　浦添小学校校舎及びプール改築工事竣工
4. 1　改正地方教育行政法施行(新教育委員会制度施行)
4. 1　教育委員長　多喜 和彦(新任)
4. 1　教育委員　池田　博晄(新任)
平成28. 2. 1　浦添市歴史にふれる館設置
4. 1　教育委員長　与儀 啓子(新任)
10. 1　教育委員　長田　隆子(新任)
平成29. 2.28　港川小学校校舎改築工事竣工
3.28　神森小学校校舎増築工事竣工
4. 1　教育委員長　胡宮　なりえ(新任)
4.19　教育委員　池間　生子(新任)
5.31　教育長　嵩元　盛兼(新任)
新教育委員会制度開始(教育委員長廃止)
6. 2　教育長職務代理者胡宮なりえ
12.20　浦添市立視聴覚ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ廃止。図書館業務へ統合
平成30.3.31　浦添市立仲西幼稚園 閉園(こども園へ移行)
平成30.4. 1　機構改革　文化部廃止、教育部へ統合
生涯学習振興係を市民部へ移管

平成30. 4. 1	てだこウォーク事業を観光振興課へ移管
	教育委員会組織再編
	社会教育係を教育総務課へ移管
	文化振興事業を社会体育課へ移管し
	「文化ｽﾎﾟｰﾂ振興課」へ名称変更
	施設係が「施設課」へ
	「学校総務課」を新設、経理係移管
	教育長職務代理者　池田博晄
	公私連携幼保連携型仲西こども園 開園
8.2	浦添小学校屋内運動場改築工事竣工
10. 1	教育委員　下地　イツ子(新任)
平成31. 3.26	港川小学校屋内運動場改築工事竣工
平成31. 3.31	浦添市立浦添幼稚園 閉園(こども園へ移行)
	浦添市立神森幼稚園 閉園(こども園へ移行)
平成31. 4. 1	教育委員　又吉　繁(新任)
	教育長職務代理者　長田　隆子
	浦添市立幼保連携型浦添こども園 開園
	公私連携幼保連携型神森こども園 開園
令和 2. 3.31	浦添市立内間幼稚園 閉園(こども園へ移行)
	浦添市立浦城幼稚園 閉園(こども園へ移行)
	浦添市立前田幼稚園 閉園(こども園へ移行)
令和 2. 4. 1	教育長職務代理者　池間　生子
	教育委員会組織機構改革
	教育総務課　社会教育係　教育協働
	係廃止・社会教育推進課　新設
	学校総務課廃止・学校教育課へ統合
	各教育機関(調理場以外)が組織上、
	管轄する事務局に属し、係へ変更
	社会教育推進課　公民館係図書館係
	文化財課　美術館係
	学校教育課　教育研究係
	浦添市立幼保連携型内間こども園 開園
	公私連携幼保連携型浦城こども園 開園
	公私連携幼保連携型前田こども園 開園
5.29	仲西小学校校舎耐震改修工事竣工
5.31	教育長　當間　正和　(新任)
10.1	教育委員　手登根　雄次(新任)
令和 3. 3. 1	浦添市教育振興基本計画策定
3.31	浦添小学校校舎増築工事竣工
	浦添市立港川幼稚園　閉園(こども園へ移行)
	浦添市立沢岻幼稚園　閉園(こども園へ移行)
令和 3. 4. 1	公私連携幼保連携型港川こども園　開園
令和 3. 4. 1	公私連携幼保連携型沢岻こども園　開園
	教育委員会組織再編
	文化スポーツ振興課を市長事務部局へ移管
	幼稚園に関することを市長事務部局へ補助執行
	学校教育課経理係を同課管理係へ統合
	学校教育課教職員係を同課指導係へ統合
4. 2	教育長職務代理者　下地　イツ子
4.20	教育委員　銘苅　健(新任)
令和 4.2.25	仲西中学校管理・特別教室棟改築工事竣工
3.31	浦添市立宮城幼稚園 閉園(こども園へ移行)
	浦添市立牧港幼稚園 閉園(こども園へ移行)
	浦添市立当山幼稚園 閉園(こども園へ移行)
令和 4. 4. 1	公私連携幼保連携型宮城こども園　開園
	浦添市立幼保連携型牧港こども園　開園
	浦添市立幼保連携型当山こども園　開園
	教育長職務代理者　又吉　繁
令和5.3.28	前田小学校校舎増築工事竣工
令和5.4.1	教育長職務代理者　手登根　雄次
4.1	教育委員　宮城　靖(新任)
4.1	浦添市美術館に指定管理者設置
5.25	教育長職務代理者　銘苅　健
6.7	教育長　銘苅　健(新任)
6.7	教育長職務代理者　手登根　雄次
6.9	浦西中学校校舎増築工事竣工
7.21	教育委員　東　健策(新任)
令和6.3.31	浦添市立中央公民館分館　閉館
令和6.4.1	教育総務課　教育企画係を新設
4.5	教育長職務代理者　東　健策
10.1	教育委員　大兼　奈月(新任)
令和7.4.1	浦添市立城間公民館を城間自治会に譲与
4.4	教育長職務代理者　下地　イツ子
4.20	教育委員　東　健策(再任)
令和8.1.29	宮城小学校屋内運動場改築工事竣工
2.25	浦添市教育振興基本計画(後期)策定
3.31	浦添市中央公民館(安波茶一丁目1番2号)供用停止
4.1	浦添市中央公民館　あかひらステーションビル
	1階(仲間一丁目1番2号)に移転
4.1	学校教育課　教職員係を新設
4.1	教育長職務代理者　宮城　靖
4.1	教育委員　初鹿野　修(新任)
6.7	教育長　銘苅　健(再任)
10.1	教育委員　末吉　真帆(新任)

歴代教育委員

委員名	任期	委員名	任期
銘苅 義三	昭和27年5月～昭和32年6月	平田 良吉	平成8年7月～平成13年4月
又吉 幸助	〃	宮城 清	平成9年4月～平成13年4月
又吉 正雄	〃	与座 保子	平成10年10月～平成14年9月
翁長 千代	〃	又吉 幸盛	平成11年4月～平成15年3月
島袋 良徳	〃	謝敷 正雄	平成12年10月～平成16年9月
又吉 清正	昭和27年5月～昭和38年3月	新里 恒彦	平成13年4月～平成17年3月
島袋 盛文	昭和32年6月～昭和36年7月	大盛 永意	平成13年4月～平成17年3月
銘苅 盛栄	〃	糸数 久美子	平成14年10月～平成18年9月
当間 正喜	〃	棚原 正榮	平成15年4月～平成19年3月
親富祖 宏	昭和32年6月～昭和46年2月	亀島 靖	平成16年10月～平成20年9月
山城 興太郎	昭和36年7月～昭和46年2月	羽地 和枝	平成17年4月～平成21年4月
又吉 正雄	昭和36年7月～昭和38年3月	西原 廣美	平成17年4月～平成23年9月
当山 全助	昭和36年7月～昭和48年4月	西村 貴美江	平成18年10月～平成21年3月
又吉 栄長	昭和37年2月～昭和44年3月	仲西 盛光	平成19年4月～平成23年3月
仲西 一	昭和38年3月～昭和40年3月	運天 政徳	平成20年10月～平成24年9月
宮里 稔	昭和40年3月～昭和44年3月	小堀 美奈子	平成21年4月～平成22年9月
嵩原 定雄	昭和44年3月～昭和48年2月	伊禮 厚子	平成21年4月～平成25年4月
与那城 繁	昭和44年3月～昭和52年12月	仲宗根 加代子	平成22年10月～平成26年5月
又吉 幸助	昭和46年3月～昭和48年4月	平良 寛吉	平成23年4月～平成27年3月
渡名喜 守一	昭和46年3月～昭和46年10月	津波 清	平成23年10月～平成25年4月
福治 友清	昭和47年5月～昭和48年3月	多喜 和彦	平成24年10月～平成28年9月
親富祖 永吉	昭和48年4月～昭和61年3月	与儀 啓子	平成25年4月～平成29年4月
西原 正次	昭和48年4月～昭和63年3月	池原 寛安	平成25年5月～平成29年5月
松元 尚義	昭和48年4月～昭和51年3月	胡宮 なりえ	平成26年7月～平成26年9月
佐久川 昌次郎	昭和48年10月～昭和51年3月	胡宮 なりえ	平成26年10月～平成30年9月
徳山 清長	昭和51年10月～昭和59年9月	池田 博晄	平成27年4月～平成31年3月
楚南 兼正	昭和52年4月～昭和54年2月	長田 隆子	平成28年10月～令和2年9月
西原 清吉	昭和53年4月～昭和58年3月	池間 生子	平成29年4月～令和3年4月
宮城 清次郎	昭和54年4月～昭和57年9月	下地 イツ子	平成30年10月～令和4年9月
比嘉 弘	昭和57年10月～昭和60年4月	又吉 繁	平成31年4月～令和5年3月
西原 栄正	昭和58年4月～昭和62年3月	手登根 雄次	令和2年10月～令和6年9月
玉城 幸男	昭和59年10月～平成4年9月	銘苅 健	令和3年4月～令和5年6月
保久村 昌伸	昭和60年7月～平成6年9月	下地 イツ子	令和4年10月～令和8年9月
上地 正吉	昭和61年7月～平成9年4月	宮城 靖	令和5年4月～令和9年3月
當間 ミツノ	昭和62年4月～平成7年3月	東 健策	令和5年7月～令和7年4月
名嘉原 安栄	昭和63年4月～平成8年6月	大兼 奈月	令和6年10月～令和10年9月
福山 朝秀	平成4年10月～平成12年9月	東 健策	令和7年4月～令和8年3月
仲村 起徳	平成6年10月～平成10年9月	初鹿野 修	令和8年4月～令和11年4月
志良堂 茂子	平成6年10月～平成10年9月	末吉 真帆	令和8年10月～令和12年9月

歴代教育長

歴代	教育長名	任期
初代	福治 友清	昭和47年5月15日 ～ 昭和48年3月31日
2代目	西原 正次	昭和48年4月1日 ～ 昭和52年3月31日
3代目	西原 正次	昭和52年4月16日 ～ 昭和56年4月15日
4代目	西原 正次	昭和56年4月16日 ～ 昭和60年4月15日
5代目	西原 正次	昭和60年4月16日 ～ 昭和63年3月31日
6代目	保久村 昌伸	昭和63年4月1日 ～ 平成2年9月30日
7代目	保久村 昌伸	平成2年10月1日 ～ 平成6年9月30日
8代目	福山 朝秀	平成6年10月1日 ～ 平成8年9月30日
9代目	福山 朝秀	平成8年10月1日 ～ 平成11年3月31日
10代目	宮城 清	平成11年4月1日 ～ 平成13年4月15日
11代目	大盛 永意	平成13年4月20日 ～ 平成17年4月19日
12代目	西原 廣美	平成17年4月20日 ～ 平成21年4月19日
13代目	西原 廣美	平成21年4月20日 ～ 平成23年9月30日
14代目	津波 清	平成23年10月3日 ～ 平成25年4月19日
15代目	池原 寛安	平成25年6月1日 ～ 平成29年5月30日
16代目	嵩元 盛兼	平成29年5月31日 ～ 令和2年5月30日
17代目	當間 正和	令和2年5月31日 ～ 令和5年5月30日
18代目	銘苅 健	令和5年6月7日 ～ 令和8年6月6日
19代目	銘苅 健	令和8年6月7日 ～ 令和11年6月6日

令和7年度　教育委員会会議における議案等一覧

開催回数16回（定例会12回、臨時会4回）
議案59件、報告27件

定例会 臨時会	開催日	議案番号	議決	議　案　名
定例1	R7.4.4	第1号	原案どおり 了承	第214回浦添市議会臨時会に提出する議案を作成するための意見の申出について
		報告 第1号		専決事項の報告について（教育委員会事務局職員）
定例2	R7.5.2	第2号	原案どおり 承認	教育財産の取得申出について
		第3号	原案どおり 了承	第213回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申出について
		第4号	原案どおり 承認	教科用図書那覇採択地区協議会委員の指名について
		報告 第2号		「浦添市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針」策定後の取組報告について
		報告 第3号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
定例3	R7.5.28	第5号	原案どおり 承認	教育委員会職員の人事について（退職）
		第6号	原案どおり 承認	浦添市教育委員会職員安全衛生管理規則の一部を改正する規則
		第7号	原案どおり 承認	浦添市特別支援教育就学奨励費規則の一部を改正する規則
		第8号	原案どおり 承認	浦添市教育振興基本計画（後期）の策定について（諮問）
		第9号	原案どおり 承認	浦添市立学校のプール施設の在り方に関する基本方針の策定について
		報告 第4号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
定例4	R7.7.4	第10号	原案どおり 承認	浦添市立学校に勤務する職員の服務に関する規程の一部を改正する訓令
		第11号	原案どおり 承認	浦添市私立学校等学校給食費保護者支援補助金交付規程
		第12号	原案どおり 承認	教育長の営利企業等の従事について
		第13号	原案どおり 承認	教育委員会職員の人事について
		報告 第5号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
		報告 第6号		専決事項の報告について（教育委員会事務局職員）
		報告 第7号		令和7年度浦添市教育委員会点検・評価報告について
定例5	R7.8.1	第14号	原案どおり 承認	「議案第13号教育委員会職員の人事について」の議決の取消しについて
		第15号	原案どおり 了承	第214回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申出について
		第16号	原案どおり 承認	令和8年度使用小学校教科用図書の採択について
		第17号	原案どおり 承認	令和8年度使用中学校教科用図書の採択について
		第18号	原案どおり 承認	令和8年度小学校・中学校の特別支援学級で使用する教科用図書の採択について
		第19号	原案どおり 承認	教育長の営利企業等の従事について
		報告 第8号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
		報告 第9号		専決処分の報告について
		報告 第10号		専決事項の報告について（教育委員会事務局職員）

定例会 臨時会	開催日	議案番号	議決	議　案　名
定例6	R7.8.29	第20号	原案どおり 承認	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		報告 第11号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
		報告 第12号		報告第9号の内容取下げについて
		報告 第13号		専決処分の報告について
定例7	R7.10.3	第21号	原案どおり 承認	浦添市立学校管理規則の一部を改正する規則
		第22号	原案どおり 承認	教育委員会職員の人事について（退職）
		報告 第14号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
		報告 第15号		専決処分の報告について
定例8	R7.10.31	第23号	原案どおり 承認	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		第24号	原案どおり 了承	第215回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申出について
		第25号	継続審議	浦添市立学校給食調理場運営に関する規則の一部を改正する規則
		報告 第16号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
臨時1	R7.11.27	第26号	原案どおり 承認	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		第27号	原案どおり 了承	第215回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申出について
		報告 第17号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
		報告 第18号		専決事項の報告について（教育委員会事務局職員）
定例9	R7.12.5	第28号	原案どおり 承認	令和7年度公立学校管理職途中人事の内申について
		第29号	原案どおり 承認	教育長の営利企業等の従事について
		報告 第19号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
定例10	R8.1.9	第30号	原案どおり 承認	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		第31号	原案どおり 了承	第217回浦添市議会臨時会に提出する議案を作成するための意見の申出について
		第32号	原案どおり 承認	令和7年度浦添市教育委員会表彰の被表彰者の決定について
		報告 第20号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
		報告 第21号		専決事項の報告について（教育委員会事務局職員）
定例11	R8.1.30	第33号	原案どおり 了承	第216回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申出について
		第25号	取下げ	浦添市立学校給食調理場運営に関する規則の一部を改正する規則
		第34号	原案どおり 承認	浦添市立学校給食調理場運営に関する規則の一部を改正する規則
		第35号	原案どおり 承認	浦添市立学校管理規則の一部を改正する規則
		第36号	原案どおり 承認	浦添市立学校における学校運営協議会規則の一部を改正する規則
		第37号	原案どおり 承認	令和7年度浦添市教育委員会表彰の被表彰者の追加決定について
		報告 第22号		専決事項の報告について（県費負担教職員）

定例会 臨時会	開催日	議案番号	議決	議　案　名
臨時2	R8.2.16	第38号	原案どおり 承認	令和8年度公立学校管理職等の定期人事異動の内申について
		第39号	原案どおり 承認	指導主事の派遣に関する内申について
		第40号	原案どおり 承認	浦添市立中央公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則
		第41号	原案どおり 承認	浦添市立中央公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則
		第42号	原案どおり 承認	公立学校事務職員及び学校栄養職員の昇任内申について
		第43号	原案どおり 承認	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		報告 第23号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
定例12	R8.2.25	第44号	原案どおり 承認	令和8年度公立学校教職員等の定期人事異動の内申について
		第45号	原案どおり 承認	県費負担教職員の内申について
		第46号	原案どおり 承認	教育委員会委員の辞職について
		第47号	原案どおり 承認	浦添市教育振興基本計画（後期）の策定について
		第48号	原案どおり 承認	教育長の営利企業等の従事について
		報告 第24号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
		報告 第25号		専決事項の報告について（教育委員会事務局職員）
臨時3	R8.3.13	第49号	原案どおり 承認	教育委員会職員の人事について（退職）
		第50号	原案どおり 承認	教育委員会職員の人事について
		第51号	原案どおり 承認	教育委員会職員の人事について（追加発令）
		第52号	原案どおり 承認	教育機関の長の任用について
		第53号	原案どおり 承認	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		報告 第26号		専決事項の報告について（県費負担教職員）
臨時4	R8.3.31	第54号	原案どおり 承認	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		第55号	原案どおり 承認	浦添市教育委員会職員職名に関する規則の一部を改正する規則
		第56号	原案どおり 承認	浦添市教育委員会の組織、事務分掌等に関する規則の一部を改正する規則
		第57号	原案どおり 承認	未来に翔たく太陽っ子育成事業補助金交付規程の一部を改正する訓令
		第58号	原案どおり 承認	浦添市学校給食費保護者支援補助金交付規程の一部を改正する告示
		第59号	原案どおり 承認	教育長の営利企業等の従事について
		報告 第27号		専決事項の報告について（県費負担教職員）

附属機関等委員名簿（令和8年8月1日現在）

浦添市教育支援委員会 委員名簿　22名　　浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
6	◎	髙良　政幸	学校教育課巡回指導員 元小学校長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
1	○	内田　篤	浦添市立宮城小学校長	令和8年5月27日～令和10年3月31日
5		勝連　啓介	社会医療法人へいあん　平安病院 発達相談クリニックそえ～る　医師	令和7年6月4日～令和9年3月31日
5		岩永　泰良	医療法人愛燦会 発達神経クリニック プロップ　医師	令和8年5月27日～令和10年3月31日
4		識名　節子	医療法人愛燦会　発達神経クリニック プロップ公認心理師　臨床心理士	令和7年6月4日～令和9年3月31日
4		石田　直美	学校教育課巡回指導員 言語聴覚士・臨床検査技師	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		新崎　毎子	学校教育課巡回指導員 元特別支援学校長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		座間味　恵利子	学校教育課巡回指導員 元特別支援学校長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		友利　敏博	学校教育課巡回指導員 元特別支援学校長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		徳永　盛之	元特別支援学校長	令和8年5月27日～令和10年3月31日
6		金城　孝子	元小中学校校長	令和8年5月27日～令和10年3月31日
6		金城　愛	学校教育課巡回指導員 元中学校教諭	令和7年6月4日～令和9年3月31日
4		幸地　尚子	学校教育課巡回指導員 精神福祉士・社会福祉士	令和7年6月4日～令和9年3月31日
4		池村　みどり	社会医療法人へいあん　平安病院 児童発達支援センターたんぽぽ所長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
3		玉寄　浩司	県立大平特別支援学校教諭	令和8年5月27日～令和10年3月31日
3		玉城　容子	県立鏡が丘特別支援学校教諭	令和8年5月27日～令和10年3月31日
2		譜久島　絢子	浦添市立浦添中学校教諭	令和8年5月27日～令和10年3月31日
2		下地　辰也	浦添市立浦西中学校教諭	令和8年5月27日～令和10年3月31日
2		花城　誠	浦添市立浦添小学校教諭	令和7年6月4日～令和9年3月31日
2		許田　麻莉	浦添市立前田小学校教諭	令和8年5月27日～令和10年3月31日
6		古倉　かおり	浦添市立内間こども園長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		田場　静	浦添市立大平保育所長	令和7年6月4日～令和9年3月31日

◎委員長、○副委員長　　所管課：学校教育課

区分説明：1学校長　2特別支援教育担当教諭　3特別支援学校教諭　4特別支援教育に関し研究及び学識を有する者
5学校医及び専門医　6その他教育長が適当と認める者

浦添市いじめ問題専門委員会委員　5名　　浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	平良　亮	校長経験者	令和7年4月1日～令和9年3月31日
2	○	大田　郁也	大田クリニック院長	令和8年4月1日～令和10年3月31日
3		中村　政也	弁護士法人会那覇綜合 浦添市法律顧問	令和8年4月1日～令和10年3月31日
4		池原　泰子	公益社団法人　沖縄被害者支援ゆいセンター 事務局長	令和8年4月1日～令和10年3月31日
4		大城　満	浦添警察署少年課　課長	令和8年4月1日～令和10年3月31日

◎委員長、○副委員長　　所管課：学校教育課

区分説明：1学識経験者　2医師　3弁護士　4その他教育委員会が必要と認める者

浦添市教育研究所運営委員会委員　8名　　浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	森　力	琉球大学教職センター　教授	令和8年5月1日～令和10年4月30日
1		加藤　司	琉球大学教育学研究科　准教授	令和8年5月1日～令和10年4月30日
2		比嘉　正和	浦添市立浦添小学校　校長	令和8年5月1日～令和10年4月30日
2	○	稲福　政彦	浦添市立浦西中学校　校長	令和8年5月1日～令和10年4月30日
2		松原　朝子	浦添市立牧港こども園　園長	令和8年5月1日～令和10年4月30日
2		宮平　貴司	浦添市立牧港小学校　教諭	令和8年5月1日～令和10年4月30日
2		上原　琢磨	浦添市立浦添中学校　教諭	令和8年5月1日～令和10年4月30日
3		仲村　出	浦添市教育委員会学校教育課　指導係長	令和8年5月1日～令和10年4月30日

◎委員長、○副委員長　　所管課：学校教育課（教育研究所）

区分説明：1学識経験者　2教育職員　3その他教育委員会が必要と認める者

浦添市立学校給食調理場運営委員会委員　15名　　浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	津波　匠	神森中学校　校長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
1	○	真喜志　達哉	神森小学校　校長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
1		根間　正人	内間小学校　校長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
2		辺土名　綾子	仲西小学校PTA会長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
2		又吉　一二	牧港小学校PTA会長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
2		有賀　恵里	宮城小学校PTA会長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
2		松田原　昌輝	仲西中学校PTA会長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
2		城間　薫	港川中学校PTA副会長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
3		玉城　邦彦	（公財）沖縄県学校給食会　事務局長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
3		池原　千夏	市長部局　こども未来課　栄養士	令和8年6月1日～令和9年3月31日
4		西原　有美子	浦添市教育委員会教育総務課　課長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
4		赤嶺　エリナ	浦添市教育委員会学校教育課　課長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
2	△	儀部　頼人	浦西中学校PTA会長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
2	△	西銘　耕史	浦添市PTA連合会会長	令和8年6月1日～令和9年3月31日
4	△	照屋　茂伸	浦添市教育委員会学校教育課　指導監	令和8年6月1日～令和9年3月31日

◎委員長　○副委員長　△監査員　　所管課：学校給食調理場

区分説明：1学校長　2PTA会長　3学識経験者　4教育委員会事務局職員

浦添市こども青少年運営協議会委員　　9名　　浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	山入端　津由	沖縄国際大学名誉教授	令和8年5月11日～令和10年3月31日
2	○	稲福　政彦	浦西中学校校長	令和8年5月11日～令和10年3月31日
2		上江洲　充孝	当山小学校教頭	令和8年5月11日～令和10年3月31日
2		東江　功子	仲西中学校教育相談担当教諭	令和8年5月11日～令和10年3月31日
2		大城　満	浦添警察署少年課長	令和8年5月11日～令和10年3月31日
3		新垣　和歌子	浦添市民生委員・児童委員連絡協議会代表	令和8年5月11日～令和10年3月31日
3		西銘　耕史	浦添市PTA連合会代表	令和8年5月11日～令和10年3月31日
3		宮城　直	自治会長会代表	令和8年5月11日～令和10年3月31日
3		大城　喜江子	一般社団法人まちづくりうらそえ代表	令和8年5月11日～令和10年3月31日

◎委員長　○副委員長　　所管課：こども青少年課

区分説明：1学識経験者 2関係行政機関の職員 3関係組織団体の代表 4その他教育長が適当と認める者

浦添市青少年問題･いじめ問題対策連絡協議会委員　9名　　浦添市青少年問題･いじめ問題対策連絡協議会設置条例

区分		氏名	現職･所属等	任期
4	◎	松田　盛雄	沖縄県立芸術大学 元教授	令和8年7月22日～令和9年3月31日
3		大城　満	浦添警察署 少年課長	令和8年7月22日～令和9年3月31日
3		兼城　利美	若夏学院 院長	令和8年7月22日～令和9年3月31日
3		大村　朝彦	当山小学校 校長	令和8年7月22日～令和9年3月31日
3		大城　朝也	浦添中学校 校長	令和8年7月22日～令和9年3月31日
5	○	西銘　生弘	浦添市青少年健全育成市民会議 会長	令和8年7月22日～令和9年3月31日
5		西銘　耕史	浦添市PTA連合会 会長	令和8年7月22日～令和9年3月31日
5		親盛　徳三	浦添地区少年補導員協議会 会長	令和8年7月22日～令和9年3月31日
3		照屋　ミサヱ	中部南保護区保護司会 浦添支部 副会長	令和8年7月22日～令和9年3月31日

◎委員長　○副委員長　　所管課:こども青少年課
区分説明　1市議会議員　2市青少年関係部局職員　3関係機関及び施設の職員　4学識経験者　5その他市長が必要と認める者

浦添市社会教育委員　7名　　社会教育法第15条･浦添市社会教育委員に関する条例

区分		氏名	現職･所属等	任期
1		根間　正人	浦添市立内間小学校　校長	令和8年4月24日～令和9年7月31日
1		津波　匠	浦添市立神森中学校　校長	令和7年8月1日～令和9年7月31日
2		西銘　耕史	浦添市PTA連合会　会長	令和7年8月1日～令和9年7月31日
2		照屋　冴子	浦添市女性連合会　会長	令和7年8月1日～令和9年7月31日
3		水上　実穂	NPO法人　たいようのえくぼ	令和7年8月1日～令和9年7月31日
3		桃原　弘子	那覇市母子生活支援センターさくら　さくらBabyコーディネーター(統括)	令和7年8月1日～令和9年7月31日
4	◎	柴田　聡史	琉球大学研究共創機構准教授	令和7年8月1日～令和9年7月31日

◎議長　　所管課:社会教育推進課
区分説明　1学校教育　2社会教育　3家庭教育　4学識経験

浦添市立図書館協議会委員　7名　　図書館法第12条･浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例第7条

区分		氏名	現職･所属等	任期
1	◎	山口　真也	沖縄国際大学教授	令和7年5月30日～令和9年5月29日
3	○	屋良　百合	ていだの会	令和7年5月30日～令和9年5月29日
2		細田　幸弘	浦添小学校校長	令和7年5月30日～令和9年5月29日
4		内間　慎人	浦添市PTA連合会	令和7年5月30日～令和9年5月29日
2		新城　あずさ	港川小学校　司書	令和7年5月30日～令和9年5月29日
2		金城　絹子	仲西中学校　司書	令和7年5月30日～令和9年5月29日
3		上原　祥子	うらそえぐすく児童センター	令和7年5月30日～令和9年5月29日

◎会長　○副会長　　所管課:社会教育推進課(浦添市立図書館)
区分説明　1学識経験者　2学校関係者　3社会教育関係者　4家庭教育

浦添市立中央公民館運営審議会委員　9名　　社会教育法第29条･浦添市立公民館の設置及び管理に関する条例第17条

区分		氏名	現職･所属等	任期
2	◎	安座間　俊一	沖縄県働き方改革推進課(社会教育主事)	令和8年8月3日～ 令和10年7月31日
5	○	有賀　恵里	宮城小学校地域学校協同活動推進員	令和8年8月3日～ 令和10年7月31日
1		根間　正人	内間小学校　校長	令和8年8月3日～ 令和10年7月31日
2		金城　智子	仲西中学校放課後子ども教室協働活動サポーター	令和8年8月3日～ 令和10年7月31日
3		加藤　洋子	はっぴーていだクラブ会長	令和8年8月3日～ 令和10年7月31日
4		高江洲　たつ子	浦添市老人福祉センター　前所長	令和8年8月3日～ 令和10年7月31日
5		又吉　隆	浦添市自治公民館長連絡協議会　会長	令和8年8月3日～ 令和10年7月31日
6		稲垣　暁	一般社団法人災害プラネットおきなわ　代表理事	令和8年8月3日～ 令和10年7月31日
7		新垣　隆吾	浦添工業高等学校デザイン科教諭	令和8年8月3日～ 令和10年7月31日

◎委員長　○副委員長　　所管課:社会教育推進課(浦添市立中央公民館)
区分説明　1学校教育　2社会教育　3家庭教育　4社会福祉　5地域活動　6学識経験　7青年教育

浦添市文化財調査審議会委員　7名　　浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職･所属等	任期
1	◎	赤嶺　政信	琉球大学名誉教授	令和8年2月1日～令和10年1月31日
1	○	仲田　栄二	沖縄国際大学特別研究員	令和8年2月1日～令和10年1月31日
1		島袋　洋	元沖縄県教育庁文化財課	令和8年2月1日～令和10年1月31日
1		宇佐美　賢	沖縄県立博物館･美術館主任学芸員	令和8年2月1日～令和10年1月31日
1		古波蔵　豊	NPO法人うらおそい歴史ガイド友の会	令和8年2月1日～令和10年1月31日
1		當眞　茂	沖縄県立芸術大学美術工芸部　教授	令和8年2月1日～令和10年1月31日
1		阿利 よし乃	沖縄国際大学講師	令和8年7月1日～令和10年1月31日

◎会長　○副会長　　所管課:文化財課

区分説明　1学識経験者

史跡浦添城跡整備委員会委員　5名　　浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職･所属等	任期
1	◎	上原　　靜	沖縄国際大学名誉教授	令和6年7月1日～令和9年6月30日
1		大城　秀子	元南城市教育委員会文化課長	令和6年7月1日～令和9年6月30日
1		服部　英雄	名古屋城調査研究センター所長	令和6年7月1日～令和9年6月30日
1		渡嘉敷　直彦	琉球大学島嶼防災研究センター地殻工学防災研究所所長	令和6年7月1日～令和9年6月30日
1		豊見山　和行	琉球大学人文社会学部教授	令和6年7月1日～令和9年6月30日

◎会長　　所管課:文化財課

区分説明　1学識経験者

史跡中頭方西海道及び普天満参詣道整備委員　5名　　浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職･所属等	任期
	◎	上原　　靜	沖縄国際大学名誉教授	令和7年10月1日～令和9年9月30日
	○	友寄　孝	沖縄しまたて協会技術環境研究所アドバイザー	令和7年10月1日～令和9年9月30日
		比嘉　正一	県営中城公園所長	令和7年10月1日～令和9年9月30日
		仲間　孝藏	NPO法人うらおそい歴史ガイド友の会	令和7年10月1日～令和9年9月30日
		山田　浩世	沖縄県立芸術大学准教授	令和7年10月1日～令和9年9月30日

◎会長　○副会長　　所管課:文化財課

教育機関等一覧(学校以外)

施設名	所在地	その他
浦添市立中央公民館	〒901－2103 浦添市仲間一丁目1番2号1階	TEL 879－5503 FAX 879－5530
浦添市立図書館	〒901－2114 浦添市安波茶二丁目2番1号	TEL 876－4946 FAX 875－1772
浦添市美術館	〒901－2103 浦添市仲間一丁目9番2号	TEL 879－3219 FAX 878－1221
浦添市立教育研究所	〒901－2103 浦添市仲間二丁目47番3号	TEL 876－7522 FAX 876－7222
浦添市立学校給食 浦添共同調理場	〒901－2101 浦添市西原三丁目2番1号	TEL 877－6716 FAX 874－5745
浦添市立学校給食 当山共同調理場	〒901－2104 浦添市当山一丁目12番6号	TEL 877－1217 FAX 877－8717
浦添グスク・ようどれ館	〒901－2103 浦添市仲間二丁目53番1号	TEL 874－9345 FAX 874－9345
浦添市歴史にふれる館	〒901－2134 浦添市港川512－11	TEL 876-1295(文化財課) FAX 879－7280(文化財課)

浦添市教育委員会刊行物一覧

（令和8年度発刊及び発刊予定）

刊　行　物　名	内　　容	規格	発行時期等	主管課
令和8年度　浦添市の教育	浦添市の教育行政全般の概要	A4	年1回	教育総務課
地域学校協働活動 ボランティア活動だより	地域学校協働活動の事例報告	A4	年4回	社会教育推進課
令和8年度　館報 浦添市立中央公民館	中央公民館の概要及び事業報告	A4	年1回	社会教育推進課 （中央公民館）
公民館講座案内	中央公民館講座案内チラシ	A4	随時	社会教育推進課 （中央公民館）
令和8年度 浦添市立中央公民館登録団体一覧表	中央公民館登録団体	A4	随時	社会教育推進課 （中央公民館）
公民館だより『いきいき』	公民館情報	A4	随時	社会教育推進課 （中央公民館）
図書館利用案内	図書館案内	A4	随時	社会教育推進課 （市立図書館）
年間カレンダー及び行事案内	図書館案内	A4	年1回	社会教育推進課 （市立図書館）
としょまる巡回表	移動図書館「としょまる」案内	A4	年1回	社会教育推進課 （市立図書館）
はながわら	図書館事業案内	A4	月1回	社会教育推進課 （市立図書館）
YA通信 “YA!YA!YA！”	中高生を対象に情報発信	A3	随時	社会教育推進課 （市立図書館）
うらそえYA文芸賞受賞作品集	うらそえYA文芸賞の受賞作品掲載	A5	年1回	社会教育推進課 （市立図書館）
浦添市立図書館報 第43号	浦添市立図書館の概要・事業報告	A4	年1回	社会教育推進課 （市立図書館）
赤ちゃんといっしょに絵本をどうぞ ～図書館からのおすすめ絵本30冊～	おすすめ絵本の紹介	A5	随時	社会教育推進課 （市立図書館）
文化財ガイドブック「ぶらり浦添　歴史のさんぽ道」第7版（日本語版）	市指定文化財及び文化財施設等の紹介	高さ196×幅100（mm）	随時	文化財課
浦添市美術館ニュース「きよらさ」	美術館の情報を掲載する広報紙	B4	年2回	浦添市美術館
浦添市美術館年報	美術館の概要・事業報告	A4	年1回	浦添市美術館
浦添市美術館紀要第22号	美術館の研究論文	A4	年1回	浦添市美術館
わたしたちの浦添市　3年・4年	小学校社会科副読本	B5	年1回	教育研究所
学力向上推進実践報告書	各幼小中学校及び市学推の取組み	A4	年1回	学校教育課
学校教育要覧	重点施策、各学校紹介、年間計画他	A4	年1回	学校教育課
浦添市立教育研究所 要覧	令和8年度要覧の組織、主要事業等	A4	年1回	教育研究所
研究報告集録　第55号	令和8年度 第55期 長期教育研究員 研究報告書（市立幼こ小中）	A4	年1回	教育研究所
浦添市教育相談事業報告書	令和7年度 浦添市教育相談事業報告書	A4	年1回	こども青少年課
第五次浦添市子どもの読書活動推進計画	子どもの読書活動推進の計画	A4	5年毎	社会教育推進課


浦添市管内図
浦添市の位置
東シナ海
太平洋
宜野湾市
那覇市
西原町
西洲
小湾
伊奈武瀬
勢理客
仲西
宮城
屋富祖
城間
牧港
港川
伊祖
仲間
当山
大平
安波茶
前田
経塚
内間
沢岻
西原
凡例
市町村界
字界
官公署・その他
1：25,000
0 100 500 1,000 m

令和8年度

浦添市の教育

発行年月　令和 8 年 11 月
発　　行　浦添市教育委員会
編　　集　浦添市教育委員会　教育総務課
〒901-2501
浦添市安波茶一丁目1番1号
電話:098-876-1229（直通）